

第6年度

1976年7月～1977年6月

第6代目会長 岡本尚男

5周年目を迎えた後、やゝマンネリ化におちいり、沈滞ムードがただよいかけた時機で、ある種の危機感がさゝやかれ出した頃に会長を引受けるはめになったのである。

現在、本社として営業している「京都印刷センター」の工場建設も終り、稲荷から移転したのが前年の6月のことであり、人も金も時間もないないづくし、あるいは体力とファイトだけと言った、片一方では大変な時期に立たされていたので、いわばやぶれかぶれの向う見ずな心境で、会長を引きうけざるを得なかったのであった。

この年度は西崎君が北西部長を引受けることになっていたので、部長訪問の時には、誰か一人はメンバーに同道してもらうと彼と盟約を結んだのが、とんだ事になったのである。

近郊のクラブはまだ行ってもらえるメンバーがあったが、遠方になると「行けない」と断わられっぱなし。さあ、こうなると仕方がない。「えい!! ままヨ」と、いつの間にかお神酒徳利みたいに北西部内各クラブの部長訪問に同道するはめになった。大雪の富山で、西崎君、井上君の「泊って行け」の言葉をふり切って雪の中から、わき出て来た様な最終の夜行列車に乗り、早朝京都駅着。仮眠する間もなく出社したことは想い出深い一コマ。

交通費はかさむ、小遣いはいる。とにかく金に追われ、仕事に追われての無茶苦茶な道中ではあったが、おかげさまで北西部内に多くの友人が出来た。

9月に予定していた北西部会を台風の為に延期した時も大変だった。準備万端終ったのに台風が刻々と近づく。西崎君宅で真夜中までテレビの天気予報とにらめっこ。「さあー どうする。オカモッチャン」ときた。あれこれ、色々なことを考えてみたが、まともに直撃されずとも交通機関はまずストップだろうし、しかも会場は比叡山国際観光ホテルである。

こゝで、また「えい!! ままヨ」と中止の腹をきめた。

さて、これからが大変。出席の返事のあった方は勿論、ご案内を差し上げたクラブへは全部中止の電話連絡。——だが、落ちこぼれはどこでも出るもので、たしか2～3名の方がもれてしまい、風雨の中、幻の北西部会にご参加いただいたのである。

二回目のやり直しの北西部会は小堀憲助先生にご出席いただき、皆さんの手元にある「奉仕クラブの基本原理」のご講演を願ったのである。この閉会の時の讃美歌405番を歌っている時、思わず涙が出だして、みっともないと思いつゝ、ほつとした事が昨日の様に思える。

その後、翌年3月にホストした北西部会員研修会にも先生にお越しいただいて「実践論」をご講演いただき、大野君が聞いた先生の講演にはじまり、井上君の時の北西部会員研修会でのお話を継続いた、しめくくりとなった。これで、パレスクラブの理論武装は、小堀先生のお力添えによって一応は完了し、次々と引きつがれて行ったのである。

35名でスタートした、この年度は、最終的に1名の除名などを行なったので、実質は14人増であるが、45名となった。

この期中、人数の増加と相まってYMC Aに対する理解が不足するといけないとの考え方から、当時第一例会場として使用していたホテル サンフラワーと第4水曜日も必ず委員会活動を行なう事をモットーに、その大半を使わせてもらった京都YMC A青少年センター209号室との間を行ったり来たりの会合を行なったが、駐車場、会場のスペース等、物理的にも限界があり、今の様に基本的には外で例会を行なう運命にあったのである。しかし、この間、YMC Aに対しては会館の使用料の意味で、少額ながら年度末にお支払いし、YMC Aと我々の関係は並列のものであることの認識を相方が確認したのであった。

毎月の役員会、例会等のお世話は宮本君に負うところが多くあったし、書記としての高橋君の働きも忘れることが出来ない。また、6月の東京での日本区大会で第33回日本区大会のアッピールをしたのも印象的であった。その前年の日本区役員会では日本区大会のホストを表明していただけに「いよいよ」と言った緊張感が全身に漲ったのをおぼえている。

今ふりかえって想うことは「やれば何かができる。やらなければ何も出来ない」と言った簡単な事実の認識と、クラブはチャンスを提供するだけで、主役はあくまで自分自身であり、この貴重なチャンスを生かすも殺すも、自分自身であると言う得がたい体験をさせてもらった、と言うことである。

たゞひたすら、もくもくと走り続けた感じで最終例会になり、心のこもったナレーションに泣かされ、気のきいた会長交代を演出いただいたメンバーの方々との握手で、つらかったこともすべて楽しかったものとなってしまった。

かくして、森田君へ——。日本区大会ホストと続くのである。



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

C/O YMCA
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

1976. 6. 30 発行 No. 1262

'76 日本区標語 "Now For New Development"

聖句



「兄弟たちよ。あなたがたにお勧めする。怠惰な者を戒め、小心な者を励まし、弱いもの助け、すべての人に対して寛容でありなさい。」

ラサロンケ人への第1の手紙第5章14節

7月スケジュール

役員会 7月 7日(水) PM 7:30~
於 岡本君宅

第一例会 7月 14日(水) PM 6:45~8:45
 総会 於 YMCA

ブリテン編集会議 7月 21日(水) PM 7:30~
於 西川君宅

第二例会 7月 28日(水) PM 6:45~9:00
 納涼例会 ホテルサンフラワー京都
ビヤガーデン

サバエ開設奉仕 7月 11日(日) AM 8:00
集合場所 大野株式会社前
(高辻坊城西)
多数の参加を希望します。

8月	役員会	8月 4日(水)
予定	第一例会	8月 11日(水) H・サンフラワー
抄	ブリテン編集会議	8月 18日(水)
	第二例会	8月 25日(水) YMCA
	サバエキャンプ閉幕	8月 28・29日

やつた、やつた、今年もやつた!! ブリテンに、BFに、CSに、出席率に、パレスはまた、また、受賞の栄に輝いた。
六月十九日、二十日の二日間に渡って、奈良で行なわれた日本区大会で、パレスは総勢三十二名のメンバー出席もさることながら、この四部門の優秀賞は、大村会長並びに各事業委員のリーダーシップの贈物と云えよう。
惜しむらくは、BF二百分以上達成の業績に対して、一言、言葉がほしかった。真剣にそのことに取り組んでいた、BF担当者にとっては、やや物足りなさを感じるのは凡夫のなせるわざか?
次に、日本に於けるYS創立五十周年の年に当る一九七八年度の日本区大会のホストクラブが正式に決定された。この大事業は、今後のクラブ強化なくしては達成出来ない。
さあ、EMCに、ファンド作りにと、全メンバーの汗と力の結集をこの大会で、見事に花咲かせよう。
やろうぜ、パレスのガッツ!!
終りに、分宿と云う困難な条件にめげず、ホストして下さった奈良クラブの御苦労には、感謝の言葉を贈りたい。

<受賞の数々>

- 例会出席優秀賞 ○ BF達成賞キャッシュ 2位
- ブリテン優秀賞 ○ CSタイムオブファスト優秀賞
(総合)(個人)
- BF 200%達成賞

6月例会出席数	33名	延出席者数	B F ポイント	ニコニコ	預血
在籍数	34名	メン 105名 メネット 17名 コメント 13名 ゲスト 11名 計 146名	現金 7,000pt 切手 0pt TOTAL 7,000pt	115,740円 ペーパーファンド 累計 75,440円	当月預血量 0cc TOTAL 1,600cc
会員出席率	97.1%				

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

パレス、第三十三回 日本区大会のホストクラブに決定!!
第三十一回 日本区大会で四部門にも受賞!!

"モキる男"登場

主役は誰?

会長 岡本尚男



歴代の、それぞれ個性の強い会長の後に続く私は、余り強烈な個性も、ビジョンもないのが、特長と言えば特長であります。ただ、この5年の間にパレスクラブにかかわられた事によって、多少なりとも私の「生きざま」が、変わったように思うので、その事のみを頼りとして、まったく、しぶしぶの心境で会長の座につかされたのを、貴兄がどの様に助けていただけたか、いわば出番は貴兄達に過ぎないことを、まず申し上げます。

時代はどんどん動いており、人の心の動きもそれに流動的な時期に、一つのきまりきったパターンでの方針なり、決定は、かえってパレスクラブの運営を阻害すると思います。

そこで、朝令暮改は極力さけますけれども、変り身の早さを、まず私の身上とし、即実行にうつすせつからさを第2の武器とし、貴兄の意見を良く聞くことを第3の良さとして、走りましょう。

走る先は、YMCAにあることは勿論ですが、貴兄のやる気がその根元にあることは言をまたないし、その意味では、私はやる気を歓迎し、「私、走る人」に徹します。

役員諸兄は、各事業部毎に、具体的に何が出来るかを真剣に考え、それを各メンバーに細く伝達して下さい。その為には電話、プリテン、例会、役員会、ありとあらゆる機会を使って下さい。そして、各週の水曜日は、公式のクラブ行事がなくとも、メンバー一間の話し合いの時間として、電話をかけ合って下さい。風通しのいい所にこそ、いい考えが浮びます。

今迄のクラブ方針と歴代会長のご尽力により、親睦の実は上がり、より豊かなものになりつつあります。私は、それをもう一步押し進め、その力をYMCAへ結びつけようと思います。より具体的に、より行動的に、より情熱的に……。

試行錯誤のその行動の中から、一年が過ぎた時、貴兄の一人一人の胸中に「やった!!」と言った充足感を感じられた時、私は会長の責任が果せたと思うでしょう。どうぞ、その様になるよう、私を助けて下さる事をお願い致します。

最後に、やっぱり主役は貴兄です——。

次期会長岡本君を迎えて、彼のアクティビティリーダーシップのもとで、新しくYMCAに対する事業にとりくんで行くよう、メンバー全員の協力をお願いすると共に、新会長を中心により一層結束してパレスYSを大きく育てて行こうではありませんか!!

最後になりましたが、プリテン、バザー、特別例会など色々ネットさんの協力を得たことを感謝申し上げます。

メンバー及びメネット・コメットさん、どうもありがとうございました。

新年度各事業委員による 事業計画案

★ YMCAサービス委員 (森田・西崎)

○青少年センターならびに長岡YMCAをサービスの重点対象とし、長岡YMCAの発展を通して将来ワイズメンズクラブの新クラブ誕生を目指す。YMCA主事との交流を深め、YMCA維持会員の拡充を図るために、YMCAのPRをする必要があり、無料講演会を企画する。

○物的サービスとして下記の事項が考えられるがあくまでもクラブファンとの均衡をとりつつ行なう事を原則とする。

- ① サバエキャンプ閉営時のリーダー慰労費の負担
- ② ピョンピョン祭り開催時の子供用品の贈呈
- ③ リーダー卒業生への記念品の贈呈
- ④ 置傘の贈呈と定期的補充
- ⑤ 野外活動用品の贈呈と定期的補充

★ WOL事業委員 (小谷・山田・木村優)

○コメットの海外交流を京都クラブの小谷君と協力して、今年度は、その路線つくりをしたい。

○ブランザークラブとのより一層の交流を計る。

★ BF事業委員 (飛田・中島・大村)

○今年度の目標は記念切手収集に重点を置く。

○例会で小銭を集めること。

★ ファンド事業委員 (大野・堀林・田中・寺西・藤沢)

○50万円を集める事に目標を置く。

★ EMC事業委員 (井上・渡辺)

○パンフレットを作成し、予備軍的な人材に、まず働きかける。

○今年度は次々期日本区大会に備えて最低15名の増員を図る。

★ ドライバー事業委員 (伊原・宮本・木村・羽田)

○誕生日祝いのニコニコを「年令×100円」にしたい。

この一年を振りかえつて!!

大村伝

「義務を果せるYSメンバーリーダーシップ」をモットーにした五年目も、あとと云う間に過ぎてしまい、岡本君へとパートナッチャする事になりました。ふりかえってみれば、この一年間クラブの中で、いろいろな試行錯誤があつたようになります。

しかし、これも決して無駄ではなかったと……、我がクラブの様にエネルギー・シューな、そして発展途上にあるクラブとして当然の事だったでしょう。そして、更にすばらしいパレスYSへと育つて行く為の糧になつた事と信じます。

この為にもハ協調と團結を基に、メンバー一人一人がより高度な人間性を求め、友情と信頼のもとに、明日に向つてスタートしてゆきたいと願つて居ります。

この重大な任期中、浅学菲才の小生をもり上げて下さった役員諸君はじめ、メンバー全員の心温まる友情と協力に心より感謝すると共に、パレスYSの為、より一層の協力と信頼のもとに、クラブへの参加、奉仕への参加を願つてワイズダム発展に共につくしたいと思ひます。



1975~76年度 京都パレスクラブの歩み

月 日	例 会 行 事 内 容	会 場	出席 者 数	そ の 他 参 加 行 事	出席 率
8 7 23	デンマーク訪日Y'S歓迎会 (会計交代式) 新年度クラブ方針発表	H・サンフラワー "	89 28	7/4~24 世界各国Y'S入洛歓迎 7/12~15 第51回世界大会(アタミ) 7/13 サバエキャンプ開設奉仕	35/36 97.2%
13 8 23	ゲスト「夜と昼のリズム」京都大学理学部教授 加藤 勝氏 納涼例会(ビヤーパーティ)	H・サンフラワー "	30 32	8/30~31 サバエキャンプ閉幕奉仕 リーダー慰労	33/35 94.3%
10 9 14-15	ゲスト「インドの話あれこれ」京都YMCA主事 堀江龍二郎氏 北西部協議会	H・サンフラワー 近江舞子・H	35 32	9/10 藤沢元己君入会 9/21 温河原Y'Sチャーターナイト	33/36 91.7%
8 10 26	ゲスト「アジアとYMCAとY'Sメン」 京都YMCA総主事 高谷 泰市氏 ファミリースポーツ例会	H・サンフラワー 京都リクリエーションセンター[亀岡ハイツ]	30 59	10/8 木村 優君入会 10/10 ピョンピョン祭 10/19 YMCA会員親睦 ソフトボール大会	34/37 91.6%
12 11 26	部長訪問「Y'Sメンとしての人間像」北西部々長 水野 清一氏 臨時総会・フリートーキング	H・サンフラワー "	33 30	11/16 YMCAバザー 11/22 長岡YMCA開所式 11/23 大阪河内Y'Sチャーターナイト 11/30 柏Y'Sチャーターナイト	36/37 97.3%
10 12 21	総 会(次期役員決定・会則承認) クリスマス例会	H・サンフラワー "	27 105	12/2 Y'Sゴルフ・コンペ 12/7 YMCA会員クリスマス 12/30 忘年会	34/37 91.9%
1 11 28	新年例会(お茶会) フリートーキング「YMCAと各事業委員の関係」	H・サンフラワー "	33 25	1/25 B F切手整理第1回目	31/36 86.1%
11 2 25	3クラブ合同例会(京都・福知山・パレス) ゲスト「私の経営理念」株新装大橋会長 大橋 義一氏	福知山『魚辰』 H・サンフラワー	13 31	2/15 YMCA会員講座 2/22 B F切手整理第2回目 2/29 埼玉Y'Sチャーターナイト	31/35 88.6%
10 3 24	五周年記念例会 ゲスト国際会長 鈴木 謙介氏 ゲスト「少年補導による世相あれこれ」 京都府警 奥山 栄女史	H・サンフラワー "	74 24	3/10 国司 宏君入会 3/14 大阪サウス20周年 3/ 地区卒業式 タイム・オブ・ファースト	31/36 86.1%
14 4 29	フリートーキング「会員研修会の反省」 パレス・ホリディ「リトリートセンター草刈と植樹」	H・サンフラワー リトリートセンター	28 23	4/11 北西部会員研修会 4/17 千里Y'S花見会	33/36 91.6%
12 5 26	フリートーキング「北西部大会の計画」 裸で語るサウナ例会	H・サンフラワー スイートピア	23 19	5/11 関西合同ネット会 5/15~16 韓国地区大会参加 5/23 土佐堀Y'S25周年	32/34 94.2%
9 6 23	総 会(反省例会・次期方針発表) 引継例会(役員交代式)	H・サンフラワー "	28	6/19~20 日本区大会(奈良) 6/5 Y'S麻雀大会	33/34 97.1%

※ 毎月1回ファンド事業として古紙回収実施
※ 預血・オークション等実施

◎ 出席率は第1、第2例会を原則として算出。

1976~77 事業計画

	第 1	第 2	役 員 会	ブリテン	特 別 例 会
7月 例会場	14日 総会 YMCA	28日 納涼例会 H.S	7日	21日	10・11日 サバエ開設
8月 例会場	11日 ゲスト H.S	25日 北西部会打合せ 3分間スピーチ YMCA	4日	18日	28・29日 サバエ閉営 ファミリー
9月 例会場	8日 北西部会打合せ 3分間スピーチ H.S	22日 体育例会 YMCA	1日	16日	11・12日 北西部会
10月 例会場	10・11日 リトセンワーク ファミリー	27日 ゲスト H.S	6日	20日	13日 事業委員会 YMCA
11月 例会場	10日 バザーの打合せ YMCA	24日 ゲスト H.S	2日(火曜日)	17日	21日 バザー
12月 例会場	8日 フリートーキング YMCA	19日 X'MAS H.S	1日	15日	22日 事業委員会 30日忘年会
1月 例会場	9日(日曜日) 新年お茶会 H.S	26日 ゲスト YMCA	12日 次期役員決定	19日	年賀シート〆切
2月 例会場	9日 ゲスト H.S	23日 YMCA	2日 次年度役員発表	16日	3クラブ合同例会
3月 例会場	9日 H.S	23日 YMCA	2日	16日	
4月 例会場	10日 リトセン デーキャンプ	27日 ゲスト H.S	6日	20日	研修会 13日 事業委員会
5月 例会場	11日 YMCA	25日 H.S	4日	18日	
6月 例会場	8日 総会 YMCA	22日 パーティー H.S	1日	15日	日本区大会

西崎 北西部長 方針

Plan, Do And Check

50周年を迎えるとしているワイズメンズクラブ、YMCAをサービスするクラブとして、YMCAが地域社会にどのように思われているか、そしてキリストの愛に基づいた人間作りが行われていただろうか。内外の情勢に対応したビジョンが的確であつただろうか。いろいろな問題を考えるとき一度、YMCAが創立された時代の背景を知りワイズメンズクラブが生れた意義を認識し今回の多様化した現代に、それを如何に結びつけて、クラブの目的達成の為に、一人一人原点に戻って、考え方行動しようではありませんか。

重点方針(年間で50名以上の新メンバーを獲得しよう)

1. クラブ間の合同例会の推進。
2. メンバー間同士の交流を活発にする。
3. ワイズメンズクラブの本質をもっと勉強する。
4. YMCAとのつながりについて原点に戻って考えよう。
5. 何事もスムースに行う体制を作ろう。
6. 各事業委員会の具体的な行動を図ろう。
7. 新メンバーの受け入れ体制をクラブの基本原則として確立する。
8. クラブに対して自身の信条を持とう。
9. 人材の確保をクラブを挙げて取り組もう。

以上の事を考えてみますとどうしてもメンバーの増強であり、拡張であると思います。ただ頭から人数を増やそうとの掛け声だけでは駄目です。何故必要かをメンバーの皆さん一人一人が把握して、それぞれのクラブの実状に応じて、考え方行動してほしいと思います。

第二例会報告(会長交代式)



6月23日(水) PM6:30
於 ホテルサンフラワー
出席者 メン 29名 メネット14名
コメット12名 ゲスト 11名
内 容 *北西部長交代式
近江八幡クラブ水野氏→西崎兄
(バッヂ交換・書類引渡し)
*会長交代劇 大村君→岡本君
*Yキチ賞発表

第2例会は津山次期日本区理事、水野現北西部部長そして岡山Yの招きでアメリカより再来日したテリー・チフ一家等多数のゲストを迎え、盛会で新年度の幕明けにふさわしいムードで終了。

図 司 記

ワ イ キ チ 賞

伊藤君	出席率第1位
高橋君	" " B·F
中島君	新人賞(75'3月入会)
坂田君	プリテン編集
岡本君	クラブ・ファンド作
小谷君	ペーパー・ファンダ協力
中村君	年賀切手 45枚 第1位
宮本君	" 25枚
荒木君	会計御苦勞賞

Happy Birthday

鍋田 雅己君	1947年7月22日	
井上祐子	1965年7月22日	11歳
伊原雅子	1967年7月22日	9歳
高橋洋一	1974年7月 4日	2歳
西川裕一	1969年7月15日	7歳
藤沢悦子	7月29日	?

日本区大会に初参加して

祝部 康二

6月19日、20日、奈良に於いて開催された第31回日本区大会に初めて参加する機会が得られた。帰路で先ず第一に感じた事は、失望であった。<時間が無い>という事で、35分でカットされた分団協議、1分団が80~130人もいる各分団での協議が僅か35分で出来ると言うのだろうか? 2日目の本会議でも、時間の都合で役員交代式、次期理事の所信表明などが急がされ、その後のプログラムに至っては省略カットまで出る始末である、にも拘らず第一日目のエンターテインメント(春日舞楽)やワイズリーアワーは充分な時間が与えられて、それやこれやで「日本区大会のエッセンスは何か」という素朴な疑問と共に、日本区大会への失望感が広がっていた。しかし乍ら、二日目の朝礼拝の奨励で、奈良教会の有沢牧師が述べられた「YMCAのCの意味」というお話の部分は、大変印象深く残った。牧師は淡々とした口調で「YMCAのCは、閉鎖的、排他的な意味のCではなく、普遍的Cであり、このCを強調させるのが我々の役目である」と述べられた。これはクリスチャンが少ない我がパレスにとては、特に重要な意味の持つ言葉として受け取った。我々の役割は、この普遍的Cに甘える事ではなく、如何にして自己啓発し、常に自己の姿勢を見直し乍ら進んで行くかという点に有り、このCの存在に視点を置いて、改めて我々の生きざまを考える時、Y'Sメンとしての価値が更に光ってくる様に思えるのである。「C」抜きのYMCAは考えられないし、又、YMCA抜きのY'Sも考えられない。今一度「普遍的C」の意味を噛みしめたい。

東京西ワイズメンズクラブチャーターナイトご案内

日 時	1976年7月11日(日) 登録12時より
会 場	サンプラザ 13階 シルバールーム 中野区中野4-1-1 TEL(388)1151
登録料	メン、メネット 5,000円 コメット 2,000円

鳥取ワイズメンズクラブチャーターナイトご案内

予定日時	1976年11月7日(日) 3:00 pm~7:00
場 所	鳥取市今町2丁目153 ホテルニュー オータニ鳥取

第6回 アジア大会のお知らせ(第1報)

日 時	1976年10月22日~24日
旅行期間	1976年10月21日~27日 7日間
参加人員	東京発 15名以上 大阪発 15名以上
参加費用	¥139,000円 (大会登録費・大会中のホテル代は含まれない)

第32回 日本区大会 第1報

期 日	1977年6月11日(土)~12日(日)
場 所	高輪プリンスホテル プリンスルーム
会 費	¥18,000円の予定

△△△△ *うねやんの hot CORNER* △△△△

井上君:新社屋完成オメデトウ。一期一会。忙び・寂びの150年。
乞御期待。ドライバー諸君!
高橋君:麻雀大会でB.B賞 4,000円位と思っていたのが600
円と聞き、地団駄ふむ!
西川君:編集長になって充実したスタッフに大喜び、信じて!
采野君:カメラを買って大ハッスル。あなたもいつかはねなわれ
るよ!

***** お隣りサーーン *****

* 第一例会 7月13日(火) pm 6:30分
 * 場所 志津屋4F(河原町四条上ル) TEL 221-0023
 * 会費 1,500円
 * 北西部長 西崎君の公式訪問が行なわれます。
 * メンバー多数の出席をお願いします。

京都YMC A会員事業委員懇談会

新年度を迎える新しい事業委員の出席のもとに6月13日開かれた。同盟総会で承認されたカンパラ原則に基づき、京都YMC Aこの原則に照らして、あらゆる活動を問い合わせることによりたてられた、京都YMC A事業方針 ①YMC A目的実現について ②リーダーシップの強化 ③ボランティア活動 ④国際交流を深める、を基本方針として新しい方向を見定めて前進することを確認して各事業委員長より方針説明が行われた。発題講演として「YMC A事業委員に期待するもの」として西村大治郎副理事長よりOPEN, FRESH, SOFTを信条として原点に戻ってYMC Aを考え、独自のYMC Aの在り方、多様化の現在、内外の情勢に対応して地域の風土を生かしたYMC A作りについて、いろいろな問題点を指摘されつつメンバーに問い合わせられた。そしてその発題講演をたたき台にして「自分とYMC Aのかかわり合いについて」分団協議が行われた。パレスのメンバーの皆さんにはそれぞれの事業委員からいざれ方針の説明や協力の申し出があると思うが、その時には、ご協力の程をお願いします。そのことは岡本新会長「YMC Aとの交流を活潑にする」の方針に具体的に取り組むことにもなると思う。ちなみにパレスからのYMC Aの各事業委員には9名が選ばれている。

会員活動 西崎照一	教育事業 森田恵三
少年事業 井上 猛	野外活動事業 大野嘉宏, 宮本隼史
体育事業 岡本尚男	国際事業 大村伝, 小谷彰
青年成人 西川寿一	

YMC Aだより <7月>

★第14回会員例会 2日(金) PM7:00 青少年センター

「みんなで考えようこれからのYMC A」
 武邦保氏(同志社女子大学教授)

「YMC Aと私」永井とみか, 藤原健治, 岡本尚男 各氏

★サバエキャンプ設営開始 9日より

★求む! Home Stay

オハイオ国際親善合唱団の老若男女約100名が公演のため入洛。24日, 25日の2日間京都の市民家庭でのStayを希望しています。ぜひY'Sメンバーもご協力ください。

<受入れて下さる方はWOL小谷君まで連絡して下さい>

★オハイオ国際親善合唱団公演

7月25日(日) PM3:30 於同志社栄光館 入場料500円

★YMC A維持会費をお願いします。

7月第1例会で、51年度分維持会費(年額12,000円、前期分6,000円)をちょうどいしますのでご協力ください。

1975-1976年度年次代議員会報告

① 1976-1977年度役員選挙の件

理事候補 津山貞之(名古屋), 次期理事候補 佐藤邦明(東京むかで), 次期監事候補 藤本博信(東京むかで) 同奈良吉太良(大阪堺)が選出された。副理事候補には銚平太良(大阪) 小谷博康(京都) 2名が立候補され、選挙の結果銚平太良(大阪)が副理事に選出された。

② アナハイム国際大会BF代表選出の件

本年度日本区割当は\$857であり、津山次期理事より $\frac{1}{2}$ を他のBF代表に譲りたい旨の申出があり、選衡の結果、小谷博康(京都)を推薦する。

③ 1977年日本区大会開催地およびホストクラブ再確認の件

東京むかでクラブがホストし、1977年6月11日~12日 東京高輪プリンスホテルで開催を再確認した。

④ 1978年日本区大会は、京都パレスクラブにホストをお願いしていたが正式に受託された。

⑤ その他 横浜クラブより1980年度日本区大会のホストをしたい旨のアピールがあった。

6月例会報告

6月合同役員会報告

6月2日

出席者 16名

定例の7時30分より岡本兄宅で開かれた。各メンバーの1年間の反省をもとに、新役員、各事業委員長の今期の「努力目標」を議論し、確認し合った。その結果、別記の如く、各事業委員長の目標が決まった。続いて北西部会をいかに成功に導くかという追加議案も西崎北西部長をパレスクラブの総力を挙げて応援する事を再確認された。

臨時役員会

6月14日(月) 7:30 pm

於 岡本君宅

出席者 9名

* 新年度事業案作成

* 予算案について、特別例会とYMC Aへのサービス事業資金などを含めて毎月の会費を一括して徴収する。

* 北西部大会の内容について検討したが、結論には到らず。

第1例会(総会)

6月9日(水) 6:55 pm~9:00 pm

於 ホテル サンフラワー京都

司会者 森田君 出席者 28名

会長より1年間の事業報告がなされ、つづいて会計報告があつて承認。次期会長より事業案について説明があり、その基本になるものはYMC Aに対する奉仕である事を再認識した上で、色々な事業に取り組んで行こうという事であった。その後各新事業委員長から事業計画案が出された。特にYMC Aサービス事業を行なう為には、どうしても会費の値上げが必要であるが、時間がなかった為に討議する事が出来ず、7月の第1例会でもう一度討議する事にして例会を閉じた。

編集部だより

● 8月号よりメンバー間の親睦をより密にするために、自由なタイトルで例えば、趣味、人生観、仕事、子供のしつけ、教育観、健康法、吾が妻、私が夫等について、以下のメンバーに原稿をお願いします。メンでもネットでも結構です。御協力をお願いします。(29字×40行程度)

8月号岡司君 9月号木村優君 10月号井上君 11月号小谷君 12月号山田君 1月号飛田君 2月号田中君
 3月号木村君 4月号荒木君 5月号小野木君 6月号坂田君 (原稿の提出は1ヶ月前の第1例会)

● 今年度は采野君によるうねやんのホットコーナーを設けました。メンバーの楽しい、おもしろいニュースを采野君のところまで連絡下さい。

● 原稿が遅れますと編集委員も印刷屋さんも困ります。毎月の原稿締切り日は20日です。絶対に遅れない様に前もって準備しておいて下さい。



C/O YMCA
KARASUMA IMADÉGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎602

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

1976. 7. 31 発行 No. 7-1 63

'76 日本区標語 "Now For New Development"

'76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖一句



「神を見た者は、まだひとりもいない。
もしわしたちが互に愛し合うなら、神はわたしたちのうちにいまし、
神の愛がわたしたちのうちに全うされるのである」

ヨハネの第一の手紙 4章12節

8月スケジュール

- 役員会 8月4日(水) P.M 7:30~
於 岡本君宅
- 第一例会 8月11日(水) P.M 6:45
於 ホテル サンフラワー京都
- ゲストスピーカー 住吉勝也氏(医博 堀クラブ)
 a) 北印度ヒンドー教奥義(約4,500年前)と現代
スカンジナビア フリーセックス奥義の相似関係
(全部スライド説明)
- b) 西欧・東洋、SEX興奮の相關
- ブリテン編集会議 8月18日(水) P.M 7:30~
於 西川君宅
- 第二例会 8月25日(水) P.M 6:45
於 YMCA青少年センター
- ◎ アナハイム国際大会報告
 ◎ YMCAサマーキャンプの現状
 ◎ 3分間スピーチ
 ◎ 北西部大会の打合わせ
- サバエキャンプ場閉営奉仕 8月28日(土)~29日(日)
8月28日(土) P.M 5:00 堀川高辻上ル西側に集合

余すところ、一ヶ月余に迫った北西部会を成功させる為に必要なことは、後は貴兄の出番を待つばかりになった。第二報と一緒に同封された返信ハガキは、もう続々と返ってきていた。嬉しい事に「出席」ばかりである。他クラブの反響は予想外に大きく、期待されるパレスの面目躍如である。この期待を裏切らない為にも、パレスは全家族出席を目標にしたい。そして、他クラブのメンバーを我々のいつものパーティにお迎えしよう。

今迄に北西部会に出席されたメンバーなら、多少なりとも感じた、時間がない為の話し合いの時間のカットを、今回は極力避けたい。その為に、二日目の午前中は、フリートーキングの時間をタップリもうけたい。そこへ参加するメンバーは大いに語り合って「あ、ほんとうに、しゃべった」と云った気分になつてほしいと思う。

九月十一日の土曜日は、夜遅くまで、パーティーを行なないたい。メネットを引き立ててあらゆる人達との語らいの場を、采野君のバンドが味つけしてくれるだろう。そして、適当なお酒は、より一層ワイズダムのムードを盛り上げるだろう。この時の為に、ダンスのレッスンにとりかかった人もいる様である。いよいよ出番は貴兄です。

さあ、パレスの力を挙げてこの北西部会を成功させよう。次は日本区大会が待っている。

北西部会へ向つて走れ!!
期待されるパレスの力を示そや。

会長 岡本尚

男



9月予定抄	役員会	9月1日(水)
	第一例会	9月8日(水) H・サンフラワー
	北西部大会	9月11日(土) 12日(日)
	第二例会	9月22日(水) YMCA
	ブリテン編集会議	9月25日(水)

7月例会出席数	33名	延出席者数	メン 113名 メネット 10名 コメット 8名 ゲスト 5名 計 136名	B.F.ポイント	現金 8,500 pt 切手 0 pt TOTAL 15,500 pt	ニコニコ 19,725 円 ペーパーファンド 累計 89,490 円	預血 当月預血量 0 cc TOTAL 1,600cc
在籍数	35名						
会員出席数	94.2%						

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

XXXXXX他クラブだよりXXXXXX

南山クラブ7月会報より

肢体不自由児プログラムの第2回目として、野外オリンピック大会が、晴天のもと、愛知牧場にて盛大に開催されました。新緑の牧場は、とてもさわやかであり、牧場へ来た事だけでも、皆とともに、印象が深かった様です。肢体不自由児のメンバーとも、そろそろ顔なじみになり、又2度目という事もあり、Yのメンバーや我々どうらとけるのに、そんなに時間はかかりず、準備したゲームに全力を尽しました。肢体不自由児プログラムは、肢体不自由児にとっても、又我々ワイズメンズにとっても、さらに参加した中高生メンバーにとっても、真に何かを教示してくれるプログラムです。反省と、前進によって、これからも続けてゆきたいと思いました。

名古屋クラブメネット7月会報より

2年目を迎えた自然農園は、冬作のメネット会の玉ねぎの収穫から始まった。日曜毎の雨に悩まされたが、6月6、7日に玉ねぎを取り入れ、6月例会にて10kg入20袋が、各ワイズの家庭に配分された。いもの苗植えは、6月12日の畝づくり、13日の植付けで1,700本を植付けた。コメントも含めた文字通りのファミリー農園で有益な日を過した。

The Star in the West

(東京西クラブ国際加盟記念号より)

東京西クラブ会長 堀内浩二君のあいさつ

今回日本区第55番目のクラブとして、東京西ワイズメンズクラブが国際協会より加盟認証状の伝達を受けることができました事はひとえに多くのワイズメン各位の絶大なる御支援の賜と厚くお礼申し上げます。

特に鈴木謙介前国際会長、片岡健彦前日本区理事をはじめ元、前、現日本区役員及び諸先輩又立派な人材を吾がクラブに御割愛下さいました、千葉、東京山手、東京武蔵野、東京目黒各クラブの皆様には衷心より感謝の意を表する次第であります。

Star in west 東方の博士が西の空遙か輝く星を求める如く、東京西クラブメンバー同、ワイズダムの理想を求め、交りを深め、喜びを共にし、YMCAの諸事業に、地域社会に奉仕をし、更にクラブを拡張し、先輩クラブの名をけがす事がないよう努力することをお誓いするものであります。

なにとぞ一層のご指導、ご鞭撻をお願い申しあげますと共に、チャーターナイトにあたって全国各地よりご参集、ご祝福下さいました皆様に心からなるお礼と今后の御活躍をお祈り致しごあいさつと致します。

京都Yミニミニ歴史

(70年史より抜萃)

大正5年(1916年)8月6日、実業団野球大会開く。主催:京都YMCA。場所:第三高等学校グランド。出場チーム:市事業部、電燈会社。大沢商会。大丸商店、高島屋商店、呉服俱楽部、府立図書館、七条駅KS俱楽部、京都YMCA他11チーム。浜岡商工会議所会頭による始球式で開始。大沢商会が10対6で呉服俱楽部を破り優勝。YMCA運動部長中村栄助より優勝旗授与。

“新しい仲間 東京西クラブ誕生”

7月11日(日) 早朝より西崎君と共に、日本区55番目に誕生する、東京西YSのお祝いに、かけつけました。杉並YMCAをサポートするこのクラブは、東京武蔵野・東京目黒の両YSクラブのスポンサーにより、有力なキーメンバーを揃え28名でチャーターナイトを迎えられました。その中でも4名の女性メンバーを擁しYMCAの為に張り切って奉仕しようとなさっています。今后の発展をお祈りします!!

西崎 北西部長大奮斗!!

吾がパレスの送り出した北西部長、西崎君が文字通り大奮斗! 36才の男盛り、エネルギーに7月中旬に五クラブの公式訪問予定を計画し、京都クラブ、名古屋クラブ、東海クラブ、南山クラブ、パレスクラブと強行スケジュールを消化し、その任を着実に果して頑張って居られます。真夏の暑さに負けず、彼のリポートには各クラブの評価、各々に抱える問題点等が詳しく記録されているという。ピーナッツは一切効きめないとか。全員で応援!

京都クラブ第一例会に出席して

7月13日6時30分より河原町通四条志津屋において、北西部長として西崎君が京都クラブへ就任初の公式訪問され、パレスより17名が出席した。先ず決算報告、予算案、事業方針等の報告があり、そして北西部長の年間方針スピーチの後、千田氏の入会式が行なわれ、本日のメインプロであるアナハイム国際大会に参加される両クラブのメンバーの壮行会が立食パーティー形式で催され和やかなうちに9時頃散会した。 (羽田記)

部長公式訪問に同道して

(51年7月21日)

西崎北西部長の公式訪問を機に、出来るだけ他クラブとのコミュニケーションを計ろうという岡本会長の方針に従っての二番目の訪問地は名古屋。しかも名古屋、東海クラブとの合同例会と南山クラブの納涼例会への出席とあってお伴も緊張しての名古屋入り。西崎北西部長はB.F. EMC. Yとの関係など部長方針を説明、全てのメンバーが何かを為し、燃える情熱を持ってほしいと訴える。合同例会は残念ながら出席者は少なかったが、南山クラブ納涼例会は和気藹々の盛況、9月の北西部大会での再会を約して10時前名古屋を離れる。 (井上記)

韓国ワイズパレスクラブ訪問

韓国B.F代表 金、李、吳 三氏入洛



7月3日(土)6:00 PM岡本会長より電話あり“今韓国B.F代表が奈良から近鉄に乗るからと連絡があった。ホテルの手配、メンバーへの連絡を頼む。僕は駅へ迎えに行くから”クラブ新メンバーで連絡網も出来上ってないのに殺生ダッセ!! それに日曜日に来京と聞いていたのに……ボヤキながら無理を承知でホテルの手配、メンバー集合を呼びかけ、やっと歓迎会をもつ。翌日曜日午前より西川・西崎・木村・采野・四君の案内で市内観光、午後4時、大阪の宿舎へ送り出す。追記 29日李氏より札状來信、両国ワイズのために頑張りましょう。皆様によろしく。とありました。

♥♥♥ Happy Anniversary ♥♥♥
 ♥
 ♥ 岡本尚男、都夫妻、1960年8月28日
 ♥
 ♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥

※※※ Happy Birthday ※※※

井上 猛君	1934年8月25日
田中 勝君	1939年8月14日
荒木 勝美	メネット 8月 1日
小野木 由紀子	メネット 8月 3日
柴田 正子	メネット 8月 6日
宮本 真知子	メネット 8月13日
山田 京子	メネット 8月25日
木村 民子	メネット 8月26日
中村 有作	コメット 1970年8月15日
西崎 健史	コメット 1972年8月31日
森田 純子	コメット 1968年8月10日
木村 瞳	コメット 1966年8月25日
図司 行展	コメット 1971年8月19日

うねや人の ◇◇◇ hot corner ◇◇◇

坂田君：単身（独身）渡米予定中止!! 本妻共々香港行夫婦萬歳の。
 岡本君：府警交通課へ￥8,000寄附。自転車に変えて走るとか。
 祝部君：日本海、サバエ、北海道サイクリングと大忙がし。
 中村君：長男ユーサク君祇園祭のお稚児さんで乗馬経費0円。
 高橋君：自宅トイレの中に電話があるそうな。ホンマか？ 社長。
 堀林君：病状快復 御無理召さるな。暑中でござる。
 宮本君：此頃愛児にカラマレカラマレるまがないねん。何の話？
 BFより：来信の節は切手を切手、切手ね切手よ!!
 大野君：ゲスト一挙三名紹介 ヤルねー。

——奉仕は自発的参加にこそ意義がある——

サバエキャンプ場開設ワークに寄せて 森田 恵三

去る7月11日（日）恒例のサバエキャンプ場開設ワークが終った。リーダー達のいつも乍らの礼儀正しい見送りを受けて、汗を流して得た貴い奉仕の充足感に浸り乍ら帰路についたのだったが、心の片隅では参加者の少ないのが気になった。帰宅後ブリテンを引張り出してみたところ、46年15名、47年15名、48年18名、49年6名、50年8名、となっており、今年は9名だった。ファミリーリクリエーションを兼ねた閉營奉仕の賑やかさに反し、奉仕のみに徹する開設時的小人数はどういうことなのか。年代的にも本業のほかに、七面八臂の活躍のメンバーのこと故、あながち奉仕に対する自意識欠如ときめつけるわけにはいかないだろう。が然し、仮にもその貴重な日曜日を無為徒食に過していたメンバーが一人でもあったとするなら、まことに残念なことである。何事によらず新鮮味が薄れると、物事の本質を忘がちになり易い。奉仕の尊さと喜びという無形の対価は、あくまでも自発的参加によって得られこそそれ、決して強制参加では得られるものではないと思う。今年度はYMCAへのサービス活動の積極的推進が基本方針とされているだけに、今一度メンバー各自が、純粹の奉仕作業に汗することの意義を真剣に考え、そこから生れる団結力を来る北西部会の成功に結びつける強固な絆としようではありませんか!!

新入会員の プロフィール

- | | |
|------------|-----------|
| ① 生年月日・満年齢 | ⑤ 家族構成 |
| ② 職種・職業・役職 | ⑥ モットー |
| ③ 趣味 | ⑦ 自宅住所・電話 |
| ④ 結婚歴 | |

戸田 昌伸君

- ① 1940年5月16日（36才）
 ② 本つづれ製品製造業
 ③ ゴルフ、スリラー小説、野球をすること
 ④ 1964年2月1日
 ⑤ 妻 百合子、長女 英子、二女 範子、三女 優子
 ⑥ 死ぬまで勉強したいと思います。
 ⑦ 〒603 京都市北区大将軍一条町195番地
 TEL. 075-462-6097

紹介者 飛田幸男君

美味しいご飯の炊き方 *****

図 司 宏



米に関する仕事をしておりますので、近頃少々夏バテ気味のメンバー諸氏にすこしでも食欲を起していただくため美味しいご飯の炊き方をお教え致します。

まず材料の米ですが、やはり「コシヒカリ、ササニシキ」等の銘柄の米が良く「粘り・匂い・口ざわり」が食べてウマイと感じるのです。そして炊く量ですが多すぎても少なすぎても良くななく四合から二升までがいいのです。寿司屋でも1回に炊く量は二升までです。少なすぎるといら炊けになり、多すぎると米自体の重みで下の方の米が膨らまないので、つぎに水加減ですが、「ご飯は水加減、火加減が肝心」と言われるように大変難かしいのですが大半は電気釜又はガス釜を御愛用と思いますのでその点炊き損じはないと思いますが、自動釜の目盛りは米が水分を十分吸収した状態の目盛りですから米を洗ってすぐの時は目盛りより多い目に水を入れて下さい。米が水分を十分吸収するのに約五十分かかるのです。さて炊くという事ですが、これは煮る事とは基本的にちがいます。炊くと言う事は煎り加減にする事であり、煮ると言うことは底に水分を残すということです。したがって炊くことによってご飯の底の方にうすくキツネ色の「コゲ」が出来る状態が最高なのです。専門的になりますがこのキツネ色の米粒にわずかではあるが「デキストリン」と言う還元糖が出来ており、これが味を良くするのです。しかし電気釜の場合キツネ色に炊き上らないと言う人もいますが、炊き上ってスイッチが切れてから五分ぐらいおいて、スイッチを再び入れ二、三分するとキツネ色になります。そして炊き上ってからのコツとしては、フタの水滴がご飯の中へ落ちないように、乾いたフキンを、内ブタの中にいれるのです。又冷飯を温めるのには電子レンジが最高です。ご飯がカラッと上り、風味も良く、その後冷えても老化が進みにくいし、又炊き上りが水分が多くベタつくご飯でも電子レンジにかけるとカラッと上るので。以上他にもまだいろいろありますが、あまりおいしく炊けて食べ過ぎて、それでなくても腹部の目立つ方が多いのにより一層目立って来ても当方は一切責任は持ちませんからそのつもりで。

*** お隣りサーーン ***

* 第1例会 8月14日(土) 納涼例会
* 場所 志津屋 6時30分
* 国際大会帰国報告 その他
* サバエ奉仕 8月29日 三条京阪 午前8時出発
* キャンプ場の閉幕奉仕に行きますのでファ
* ミリーで参加しましょう。

*** YMCA だより ***

* ◎夏期講座開講(三条, センター, 長岡)
* 中学生英語, 中学生英数, 英語会話, 大学受験(総合,
* 特別整理) タイプライター等の講座講習会が開かれます。
* ◎大文字チャリティー
* 16日夕より青少年センター屋上にて, 青少年学級生徒リ
* ーダー達により大文字を見るチャリティーが開催される。
* ◎8月 平和を求める集会(下旬予定)
* ◎金曜セミナー 「科学技術と人間」
* 13日, 20日, 27日各金曜夕より青少年センターに
* て開講
* ◎京都デザインアンデパンダン展
* 京都Yグラフィックデザイン, レタリング科出身者で構
* 成している「京都個展集団」の主催。京都市及び京都Y
* が後援となって, 21日, 22日の両日, 京都市美術館
* で開催。

***** ワイズものしり手帳 *****

* YEEP Youth Education Exchange Program の略
* 原則として17才~19才のワイズメン子弟を一年間
* 位の期間で海外留学中ワイズメンの家庭でお世話する
* 高校生交換教育プログラムである。お世話する家庭を
* (Host Family) ホストファミリーと称し家族の一
員としての待遇をうける。

~~~ 75~76年度 メンバー出席表 ~~~

1975.7.1~1976.6.30

順位	氏名	出席率	第1.第2例会	順位	氏名	出席率	第1.第2例会
1	大 村	93.3%	23	17	木村(鉄)	66.7%	17
1	高 橋	93.3%	23	17	田 口	66.7%	17
1	伊 藤	93.3%	23	17	伊 原	66.7%	17
4	岡 本	86.7%	22	17	坂 田	66.7%	16
4	中 島	86.7%	22	22	井 上	63.3%	16
4	西 川	86.7%	21	23	木村(優)	61.9%	13
7	荒 木	83.3%	22	24	中 村	60.0%	17
7	宮 本	83.3%	21	25	田 中	56.7%	15
7	石 本	83.3%	20	26	羽 田	53.3%	15
9	西 崎	80.0%	20	27	藤 沢	52.2%	11
9	大 野	80.0%	19	28	堀 林	50.0%	14
12	森 田	76.7%	20	28	采 野	50.0%	12
12	飛 田	76.7%	20	30	山 田	43.3%	13
14	寺 西	70.0%	19	31	祝 部	40.0%	10
14	小 谷	70.0%	17	32	鍋 田	33.3%	8
14	岡 司	70.0%	6	32	小 野 木	33.3%	8
17	柴 田	66.7%	18	34	渡 辺	23.3%	6

※ 出席率算定基準

- (第1.第2例会24回, 特別例会6回) 計30回
- 藤沢君 (9月入会) //23回
- 木村(優)君 (10月入会) //21回
- 岡司君 (3月入会) //10回
- ◎特別例会(世界大会; サバエキャンプ開・閉奉仕; YMCA
バザー; 北西部会員研修会; 日本区大会)
- ◎その他(湯河原・河内・埼玉・チャーターナイト; 大阪サ
ウス; 土佐堀・千里; 韓国大会; B.F切手整理;
YMCA)

7月例会

役員会

7月7日(水) 7:00PM~11:00PM

出席者 18名
於 岡本君宅

- * 北西部会の第2報の作成に関する討議
内容として、メネットさん宛に特にPRし、ファミリーで参加出来るプログラム作りに創意工夫する方針で決定、土曜日は徹底的にメンバー間の人心交流を計りそのふれあいを得た翌日に会議に入る流れの中で、余韻の残る会にするべく全員で工夫する事で一致。
- * 他クラブ訪問の旅費に関しては継続審議
- * 戸田君の正式入会を承認
- * 第1例会 YMCA青少年センターで開催、新年度予算案の承認を得る。久し振りの会場で3分間スピーチを行う。
- * 8月第1例会のゲストスピーカーに住吉氏をご依頼することに決定。
- * サバエワークの件
- * 北西部長公式訪問の日程発表、メンバーの応援を促す。

柴田記

第1例会

7月14日(水) 6:45PM~8:45PM

於 YMCA青少年センター
司会者 石本君 出席者 28名

久し振りに青少年センターでの例会、新しいメンバーの中には初めての人もおられたと思う。いつもは広々としたホテルでの例会に比べて、メンバーが増えた事もあって、部屋は熱気でむんむんしていたが、メンバー間同志が身近に親しみを感じる雰囲気であった。西崎北西部長の公式訪問という事で、部長方針を開き、全員で北西部を盛り上げる事を再認識した。統いて、今期初めての戸田昌伸君の入会式が行われた。紹介者飛田君から彼のプロフィール紹介があり、今後の活躍を期待し、全員拍手で入会を祝った。その後前期の決算報告を承認し、予算案も全員一致で可決し、いよいよ新年度事業が動き出した。最後に、山田君伊原君、大村君による3分間スピーチを楽しく聞き、閉会した。

西川記

第2例会

7月28日(水) 7:30PM~8:45PM

於 ホテルサンフラワー京都
司会者 宮本君
出席者 メン 22名
メネット 9名
コメット 6名
ゲスト 4名

納涼例会としてホテルサンフラワーのビヤガーデンでビールを飲みながら聞く予定だったが、生憎の雨のため急拵会場を屋内に変更した。それでもやはり蒸し暑い日の冷たいビールは最高である。そしてゲスト各君の自己紹介の後メンバーを互いに隣席のメンが紹介し合い、中にはメネットに聞かれて都合の悪い事を言われ大変迷惑したメンも出る始末で、時がたつにしたがって全員上機嫌になり、大いに語り、大いに笑い暑さを吹き飛ばし和気あいあいの内に例会を終った。

岡司記

✿ 会計からお願い…… 北西部会の会費 ¥9,900を8月第1例会にて徴収しますので忘れない様に。



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

1976. 8. 31 発行 № 7-2 64

'76 日本区標語 "Now For New Development"

'76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖一句



兄弟たちよ。もしもある人が罪科に陥っていることがわかったなら、靈の人であるあなたがたは、柔軟な心をもって、その人を正しなさい。それと同時に、もしか自分自身も誘惑に陥ることがあります。反省しなさい。互に重荷を負いなさい。
そうすれば、あなたがたはキリストの律法を全うするであろう。ガラテヤ人への手紙6章1節~2節

9月スケジュール

役員会 9月1日(水) PM7:30~10:30

於 岡本君宅

第1例会 9月8日(水) PM6:45



於 H・サンフラワー

* 3分間スピーチ

* 北西部会の打合せ

北西部会 9月11日(土)~12日(日)

於 比叡山国際観光ホテル

第2例会 9月22日(水) PM6:45~8:55



於 YMCA 青少年センター

* B F切手整理

* 体力測定(運動の出来る服装を用意する事)

プリテン編集会議 9月25日(土) PM7:30

於 西川君宅

10月予定抄	役員会 第1例会 事業委員会 プリテン編集会議 第2例会	6日(水) 10日(日)~11日(祭) 13日(水) 20日(水) 27日(水)
--------	--	--

8月例会出席数	35名
在籍数	35名
会員出席数	100%

延出席者数		
メン	96	名
メネット	21	名
コネット	27	名
ゲスト	8	名
計	152	名

B F ポイント		
現金	8,500	pt
切手	0	pt
TOTAL	24,000	pt

ニコニコ	37,115	円
ペーパーファンド	12,360	円
累計	101,850	円

預血	
当月預血量	0 cc

TOTAL
1,600 cc

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <



奉仕の原点ここに有り

(サバエのキャンプ閉営ワーク)

副会長 柴田公造

未来に無限の可能性を持つ子供達が、素晴らしい想い出を砂浜に松林に残したサバエのキャンプ閉営ワークは八月二十七日、八日の両日、パレスの恒例の行事として、リーダーの慰労と共に行われ無事終了した。メン、メネット、コメット、コメット、コメット四十三名の汗と力の結集で有る。奉仕の原点を考えるに「生きることは活かされること」の自覚が始まる。自らを取り巻く厳しい各々の社会環境の中で、客観的に自らを眺め「生きているのだ！」という自惚が無いか、反省の機を得られる。ノンクリスチャンが多いというパレスの特色の中で、形式にとらわれずへ人間を愛しむ／＼眞の宗教心を得る事は、吾々には絶対に必要だと思う。福祉社会へと時流は大きく変貌して行く時代に、活かされて、更に活かされたいものである。へ君、死に給うことなかれ！／

52nd Y'S MENS INTERNATIONAL CONVENTION

アナハイム大会報告

ワイズメンに接して 西崎 照一

出来るだけ費用をかけないで本場のワイズメンズに接して本当のワイズを知る為にはホームスティに限ると観光なしの大会以外は自由行動のCコースに申し込む。ロスアンゼルスのホテルで一夜を過した朝、人なつっこいT.Cの二世の松山さんの出迎えをうけ、FULLERTON CLUB の VANDERBERGさんを紹介され、期待と不安の中で4日間の大会を含んだ12日間のHOME STAYの初まりである。HOME STAYは小学校の校長を退職された大会のホストクラブのメンバー VANDER BERGさんのお宅である。何れも平均的なアメリカ人の家庭の様であった。日本語が全然通じず破れかぶれの英語で話す羽目になったが、しのぎ易い気候と陽気な人々に接する為か自分自身でも不思議な程にジェスチャー交りの言葉が出てくるのに驚きを感じる。家の中は実にキラシと整理整頓され手入れが行き届いているのに感心すると同時に台所が特に素晴らしいです。そして物を如何に大切に使っているかを教えられます。我々の考えていたイメージよりも質素ですし、日常生活に我々が入って一緒に生活するという感じで決していい恰好をするという事でなしに自然な形でそのベースに受け入れているわけです。それが精神的にすがすがしく非常に爽やかな気持ちになり、ホームスティとはこうであるべきだと教えられた様な気がします。そして子供に対しては非常に厳しいしつけをされており何事も自由でさす習慣をつけ、他人に迷惑をかけない自由の伴った個人主義と共同生活に対する訓練を身につけさせている様でした。星からVANDERBERGの奥さんがショット街を案内してあげようと何んと150マイル約4時間の運転、帰って休む間もなく夕食の準備と後始末、9時過ぎから、夫婦でB.Fの整理をするから一緒に来なさいとメンバーの家へ連れて行かれユーモアたっぷりに紹介され約1時間程手伝わされる。なんとタフだと驚くと同時に女性が更によく動くのに感心するし本当に気持ちがいい。夜の10時頃突然の電話によるホームスティを引受けて下さったFLANGINさんの奥さんの態度(我々の家内だったら何と言うだろうか?)実際に素晴らしい体験でした。オレンジカントリーのYMCAを訪問した時、ミセスサンダースさんから日本からの大会参加者の名簿の整理を頼まれる。色々迷惑をかけている様です。武藏野クラブの井出君と名前挽回の為に手伝う。どうして東急観光さんに任かせ切りなのか! 大会登録に関しては日本区で責任を持って出来なかったのかと疑問に思う。31回の大会の登録の受付を手伝うことになる。大会は昨年の熱海大会と同じ要領で行われ、ARE YOU READYのターゲットのもとに集まった。50ヶ国1,500名のメンバーが接触、交流を深め、国際大会ならではの感じがした。我々は英語が話せなかつたが、全てのプログラムに精力的に出たがく心と心><眼と眼>で充分に気持ちが通じるのが分った。言葉の障害から何でも団体行動になり勝ちだけれども、自制力を出してFRIENDSHIPに努めなければ本当の国際性は養われないのでしょうか? ホームスティを引き受けたデンマークのメンバーやブランザークラブのイーグルホークのメンバーとの再会に抱き合って喜び感無量である。しかし、最初に出る言葉はYOUR WIFE! YOUR CHILDREN! いや ONLY

ONEだと言うと、WHY! という言葉が返ってくる。国際大会は、女房や子供を連れてくるものだナーラーと感じた。(経済的には、トテモ許さないけれど)ディズニーランドでは我々だけで遊ぶのは何となく気がひける(女房や子供達を連れて来たらどんなに喜ぶだろうか)が乗物に乗るのが目的でなく、色々なメンバーとの出会いの場でもあったから少し救われた。何れにしても、見知らぬ人間同志がワイズメンズクラブと言うだけで心と心が触れ合い国際理解につながり、人種や習慣が違っても世界は一つであるという事を認識させられた。私はワイズメンとしての誇りに喜びを強く感じ、ワイズを知り、ワイズを語るには、国際大会に参加しホームスティーをする事だという事を学びました。78年のメルボルン大会は今から準備して参加しようではありませんか!

<イーグルホークが待ってくれますぞ!>

世界大会 木村 優

機内の窓が一人旅の夜明けを知らせて居た。未知の国ではないと心に云い聞かせるが到着時の入国審査が厳しい事も私の勇気を少し挫けさせた。アナハイム空港からかなり時間が経って夕暗の中に大会会場が赤く知らてくれた。Y'Sの仲間が待っているのだ。一度に疲れが包み始めた。無理に無理を強いて世界のY'Sの心と私の未知の世界を求めて火の車の中から出席しようとした旅、私の心と視野の戦いがこの時から始まった。国籍を越え言葉を一つにして見聞記ですが感受性の強い旅であった事も確かです。会場の中に顔見知りの人達の笑みと再会の喜びを知り心が開く。開会式の中にパレスのエース小谷君の旗手姿不参加の国に潜ってY'Sが一つである事を知らされた。大会の進行が進むにつれて日本側の参加者が集団から脱け出さずに居る事が気に成りはじめた。二日目、三日目と各国のY'S達が国境を感じた友情が生れてくるのに我々の国のY'S達が唯々笑顔のみの外交から出そうも無いのだ。パレスの3人だけでもと、各会場と宴席で毎回必ず異った人達と同席して交流を広げる努力をした。しかし分科会の討議で少く共私は今迄得た自信を一度に失ってしまったのです。討議のテーマもその内容も数々の討論も数分で議論されその上少数の意見が賛意を得て一応の結論に進み分科会の希望事項として事務局に提出されるこの間2時間半その中にあった一つの指針 △ 我々は国際クラブとして国際人を受け入れる。△ WHO IS RESPONSIBLE FOR WHAT? △ WHO PAY'S THE COST? この分科会の終りに西崎初代会長と発言を求め"これがY'Sの討議である事を知りました。我々パレスクラブが貴方達の国際人としてこのアナハイム大会から貴方達の目標に向って遅れ乍らも出発します。どうぞ今後力を与えて下さい"と約束致しました。しかし地域別会合で討議が何等の合意点も無く世界大会会場中の分科会として相互の顔を立てたのみで閉会した事が国際人として又国際クラブとして遠い遠い道程があり誤解があり空間があるのが残念でした。大会の終りに近づくにつれ我々と仲間達の握手がそして会話を増え再会を約し近況を知らせる楽しみを味いました。先輩達のY'Sの目標に向って共に歩めば必ず胸襟を開いてくれる事と信じて居ります。今先界のY'S達が何を夢みて現実と戦って居るか痛く知らされた四日間でした。

アナハイムでの出会い=ホームステイ=

小 谷 彰



「OK 到着
降りろ！」荷物共々放り出され、歩道の上でキヨロキヨロ、西も東もわからない、言葉も満足度ない、一瞬アーシモタ！これならホテルでのん

びりしていたら良かったのに…と、やおら出迎えに来て下さった2晩お世話になる、当家の奥様ミセスワタナベさん、幸か不幸か日本語が通じるではないか、安心したやら、嬉しいやら。御主人が二世で、ミセスは日本人であるが、日常の会話はまったく英語のみ。よく整理、整頓された家のなか、広々とした居間、靴をぬがない生活に最初は、とまどいを感じた。美しく磨きあげられた台所へ、ゲストといえども、自分の食べたもの、使ったものを極く自然に運び、お客様面などしていられない。

「一宿一飯の義」とばかり、庭の松の木の手入れ、日頃見よう見まねで植木の手入れをしていたのがお役に立つ！新芽を残し一形を整えながら I'm Gerdenar おまかせーと。（後で聞いた話によると松の木は下手にさわると枯れるとか！）

奥さんの運転で、フェルトンのYMCA、カリフォルニア大学、マーケット、ナツベリーフームの遊園地等々見て廻った。フリーウェイを乗継ぎ、よく整備された道路、標識等走りやすそう。

サンフランシスコへドライブしての帰り路、一晩お世話になったボブの家庭も、ワタナベさんも、共通している点は、共に自分達の生活ペースをくずさない。我々ゲストがその生活ペースに合わせお世話になって来たといえよう。禁酒禁煙もしかり成せば成る！ 得るもの多々あった。貴重なアナハイムでの出会い。大切に生かし続けていきたい。

愚痴

最近私の目に止るのは、何事にかけても余りにも主役が多すぎると云うこと。それと共に自分本位でそれも我が手を汚さず、物事を成し遂げる事が逆に全能の様に思われていると云う事。時として智を或る一つの事を進める為に苦痛を喜びに変えるための努力をする。いや奉仕というのか、それとも自己の満足のためなのだろうか？ この様な行為は家族とか親族とか友達とか特定の対称では論外の事なのだが。我々の奉仕にも、汗を流し血を献じ命を捧げても悔いのない数々の課題があり乍ら、論議のみに止まり、例え具体化して進み出しても、どうして中傷が生れ愚痴が出て批判に負けるのだろう。

各々の智が必要なことは云うまでも無いのだけれど、それを支える熱情と、酬われるかもしれないと思う期待を棄てた眞の奉仕がこの私にも出来るのだろうか。黙々と唯々舞台裏の影の舞が出来る人間として生きられる様に、諸兄の御指導を永く、受けたのです。このパレスワーズの中では私は追い求めたい。唯々凡人ゆえ、時には煽って下さい。生氣を取戻して頑張りますから。

うなわんの——
hot CORNER

岡本会長 八月久々の出席率100%に大ニコニコ頑張ろうぜ！
大野君 ニューメンバーがふえて、メネットの年令層が段々若くなってきてニヤニヤ。妻の偉大さをしる。オホント君 サバエキャンプ奉仕で張り切すぎて上げる下すの超特急、日頃の独身者に対するメンバーの怨念の報い？
アーメン

全員 北西部会のスケジュール作りに連日連夜大忙がし。
ヒツケのいや受付の名簿、ナンバーのいやメンバーの人数ニカイのいや司会の組合せわ？等々テンヤワンヤ。祈成功。

伊原君 サバエキャンプ屋根ペイント中の采野君を転落寸前救助。メンバーいわく。ナニ助かったって？ショームナ！

Happy Birthday

荒木 貴美雄 君	1938年	9月 9日
山田 博司 君	1937年	9月 15日
石本 オサメ	メネット	9月 3日
采坂 たか子	メネット	9月 12日
中野 哲	メネット	9月 30日
西川 優和	メネット	9月 14日
川原 宏子	メネット	9月 5日
藤井 英徹	コメット	1965年 9月 15日
中村 美子	コメット	1968年 9月 16日
西伊 一泰	コメット	1965年 9月 9日
伊藤 元	コメット	1968年 9月 2日
采野 輝子	コメット	1968年 9月 27日
坂中 慶	コメット	1961年 9月 21日
田代 優	コメット	1975年 9月 15日
西原 恵	コメット	1973年 9月 9日
川口 仁	コメット	1965年 9月 1日
藤本 信	コメット	1956年 9月 6日
中西 和	コメット	
坂口 一	コメット	
坂口 泰	コメット	
坂口 元	コメット	
坂口 勇	コメット	

愚

木 村 優



*** お隣りサーーン ***

役員会 9月7日
第1例会 9月14日
場所 三条 YMCA 6時30分
健康な日々のために その1
講師 野崎康明先生
プリテン編集 9月21日
場所 三条 YMCA 6時30分
宇治ファミリークラフト 9月26日
場所 宇治 YMCA 午後1時より
丸竹を使って花器を造ります。

**** YMCA だより **** (9月)
◎秋の各クラス募集受付中!
英語会話、文化教室(1日より)・体育教室(16日)
野外活動クラブ(16日)
◎東山荘セミナー 11日・12日
「新しい現代の青少年を育てるために」
◎会員例会 9月29日(水)午後7時 於 青少年センター
「ネパール、バングラディッシュ、インドネシアの三大話」
一私達は今第2の開拓を迫られているー
京都 YMCA 地域活動委員 梅山 猛先生
Y'S後援で行なわれるので多数のご出席を希望します。
人事 祝部主事、近江八幡 Yを応援。
近江八幡 Y の西岡主事が同盟研究所へ入所(約4ヶ月)のため、その間、同 Y の応援のため派遣されることになった。

○○○ 福知山クラブ訪問記 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

戸田昌伸

入会以来初めて、北西部長の福知山クラブ公式訪問に同道いたしました。福知山駅に降りたった我々一行を出迎えて下さった当地の Y'Sメンの方々のフレンドリーなことに、早速感激しました。特別例会の後、勇壮な花火大会を観賞したり、福知山音頭の盆踊りに飛び入り参加する等、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。意図的に最終列車に遅れた我々を福知山の皆様が車で京都まで送って下さり、又感激。とにかく感激に終始した一日でした。

~~京都 YMCA 歴史 (9月編) ~~

◆1916年(大5)9月11日から4日間、春に完成したボーリングアレーによって、第一回 YMCA ボーリング大会が開催された。◆1920年(大9)9月19日労働問題講演会(荒畠寒村等)で、所轄署より中止命令が下り、会場は大混乱となる。◆1927年(昭2)9月山科 Y誕生。(但し永続しなかった)◆1970年(昭45)9月6日~13日青少年センター開館記念行事開く。オープンハウスバザー・高石ともやと唄うフオーケの集い。重症身障児記録映画上映。カウンセリング公開研究会。奈良林祥の性を考える講演会。YMCA 小劇場などの多彩なプログラムが行なわれた。

千里クラブの森田薰兄が8月8日間に召されました。
ご冥福をお祈り致します。

8月例会

役員会

8月4日(水)7:00 PM~11:00 PM
出席者 15名
於 岡本君宅

- * YMCAサービス事業委員の YMCA の奉仕の一つとして、長岡 YMCA にロッカー 25,000 本、旗 25,000 計 50,000 本を使うこと決定。
- * 8月第2例会プログラムの件
3分間スピーチ EMC, ブリテン, YMCA サービスで人選する。
- * サバエ閉幕ワークの件
サバエ閉幕ワークの PT=宮本君森田君采野君に決定。
- * 北西部大会の PT が比叡山ホテルに於いて会場及びプログラムを主に打合せ会。
- * 北西部大会にパレスのメンバー全員ランチョンバッチを付ける。

第1例会

8月11日(水)6:45 PM~8:45 PM
於 ホテルサンフラワー
司会者 大野君
出席者 メン32名 メネット6名
ゲスト3名

住吉先生の復活第1声「先生はセレベス島で治療奉仕活動中に現住民と同じ食生活をして慣れないネズミを食べ過ぎ、スイ臓ジストマにかかりましたが、奇跡的に助かられた」の講演が大多数の参加のもとに行われました。前回のパートⅠ「オースロのベアランド公園に作られた石像彫刻に見られる北欧の解放された性風俗習慣」のアンコールに応えて、今回のパートⅡは、四千~七千年前の古代インドの成熟したチグリス・ユーフラテス文化時代の石像彫刻に残された性風俗習慣と東南アジアのヒンズー教の神秘性を、貴重なスライド(インド政府が解禁していない為、普通の観光ルートでは見学できず日本には8組しかない)をもとに全員大いに学び得る事が出来ました。先生が健康で御活躍されてパートⅢが完成される事を期待しています。 (小野木記)

第2例会

8月25日(水)6:45 PM~8:45 PM
於 YMCA青少年センター
司会者 西川君
出席者 メン23名 メネット3名
ゲスト2名

青少年センターを会場にしての例会という事で、今回は出来るだけワイズのメンバーに YMCA の活動をより一層理解してもらう為に祝部主事によるサマーキャンプを中心とした野外活動の現況をスライドを見ながら色々と説明を聞いた。中でも我々が寄贈したキャンプ用のテントが子供達に大きいに利用されているのを見た時、我々の活動が少しでも役立っている事が感じられより一層サービスしなければという気持をさせた。続いて西崎、小谷、木村優君によるアーバイン国際大会の報告をスライドを見ながら、大会の雰囲気や、世界各国のメンバーとの交流、ホームステーでの話など大会の話を興味深く聞いた。(西川記)



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA
KARASUMA IMADÉGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

1976. 9. 31 発行 № 7-3 65

'76 日本区標語 "Now For New Development"

'76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖一句



「神の国は何に似ているか。またそれを何にたとえようか。一粒のからし種のようなものである。あらう人がそれを取って庭にまくと、育つて木となり、空の鳥もその枝に宿るようになる」。また言われた、「神の国を何にたとえようか。パン種のようなものである。女がそれを取って三斗の粉の中に混ぜると、全体がふくらんでくる」。

10月スケジュール

役員会 10月6日(水) PM 7:30~10:30
於 森田恵三君事務所

第1例会 10月10日(日) 11日(月)

於 リトリートセンター
リトセンワークとファミリー例会
会費 メネット 2,000円
コメット 1,500円
お酒を提供して下さい。

EMC委員会 新入メンバーオリエンテーション

10月13日(水) PM 7:00
於 YMCA青少年センター

プリテン編集会議 10月20日(水)
於 西川寿一君宅 PM 7:30~
第2例会 10月27日 PM 6:45~8:45

於 ホテル サンフラワー京都

3分間スピーチ

北西部会 10月30日(土) 31日(日)

11月予定抄	役員会 第1例会 プリテン編集会議 第2例会 YMCAバザー 鳥取クラブチャーターナイト	11月5日(金) 11月10日(水) 11月17日(水) 11月24日(水) 11月21日(日) 11月7日(日)
--------	---	--

9月例会出席数 33名	
在籍数	38名
メークアップ数	2名
会員出席数	92.1%

延出席者数	
メン	77名
メネット	0名
コメット	0名
ゲスト	0名
計	77名

B F ポイント	
現金	8,500 pt
切手	0 pt
TOTAL	32,500 pt

ニコニコ	
10,685 円	
ペーパーファンド	9,650 円
累計	36,060 円

預血 当月預血量	
0 cc	
TOTAL	1,600 cc

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

Y
M
C
A
サ
ー
ビ
ス
事
業
委
員
活
動

森
田
恵
三



躍動するパレス

(今月は宇治地域推進委員報告を取りあげてみました。)

宇治 YMCA の歩み 宇治地域推進委員 坂田彦昭

1937年4月 この年創立70周年を迎えた京都YMCAはその記念事業として、永年の懸案であった地域活動の拠点としてのプランチを宇治市大久保と長岡市に開設した。プランチの場所については、その前年よりさまざまな努力が重ねられたが、宇治では全く偶然のこと、京都YMCAの正会員であり、京都ワイスの役員である山崎益夫兄の義父にあたる渋谷実氏の土地を借り受けることができ、そこに、20坪というまことにささやかな建物を建てる事が出来たのである。

以来3年6ヶ月にわたり、この建物を中心に、小学生、中学生を対象とした色々な活動を進めてきた。しかし、その活動はまだ軌道に乗ったといえず、参加者の数の拡大も遅々として進まない状況である。宇治地域推進委員は毎月一回会合を持ち現在に於ける色々な問題について話し合いをしている。現在問題になっている点は①プログラムの参加者が少ない。②現在の大久保の場所が地域活動を推進するのに適当なのかどうか。③将来はこの大久保の場所にこだわらず伏見方面に移動したい等根本的に考えなければならない点がある。

しかしこれ3年余りしかたっていないし、プログラムの内容によっては多くの参加者を集める事が出来るのではないかという事で現在推進委員や、少年リーダーを中心として、地域への活動を展開しようとしている。京都ワイスは、宇治Yへの積極的な応援を方針の一つとして決めており、ワイス文庫もおかれた。

現在宇治Yに於て開かれている教室

①小学生・中学生の英語教室

②小学生・中学生の数学教室

③中学生グループ教室

④絵の教室(宇治教会に分校)

最近開かれようとしているプログラム

10月23日 中学生テントキャンプ(サバエキャンプ場)

10月31日 小学生のなぞなぞハイキング

11月 3日 ちびっこ広場(神明小学校)

11月14日 ファミリー柿狩りハイキング(南山城方面)

以上の様に着々と地域への活動を行っているので、長い目で、宇治YMCAを守り育てたいものである。

(次号は長岡地域推進委員による長岡YMCA報告です)

○○○彦根クラブ訪問記○○○

中島 敬泰 記

9月17日、西崎北西部長の彦根クラブ公式訪問に随行する機会を得た。西崎部長の彦根クラブへのメッセージ、岡本会長から北西部会のアピール、又彦根クラブから西崎部長に対して活発な質問等が行われ、2時間余りの訪問も彦根クラブの暖かい歓迎と相まって短かく感じられた。最後にメンバー諸君、他クラブ訪問は我がクラブを見直すいい経験なりますぞ、ツレモッティコラ。

出席者 西崎、岡本、坂田、中島君

北西部会第4報

意気込んでいた北西部会も、台風17号の為に延期の止むなきに至りましたが、10月30、31日の両日洛北は鴨川畔ホテルホリディイン京都に場所を改ため新らしいプログラムの下に開催される事になりました。一昨年3月北西部研修会の際に大きな感銘と感激とフィットを与えて下さいました中央大学教授小堀憲助氏に再び御講演下さる機会を得ました。福転じて福となす。全員総力を結集して価値ある北西部会にしようではありませんか!!

1976年度 京都YMCAバザー計画

○日時 1976年11月21日(日) 10:30~4:00

○会場 京都YMCA青少年センター全館

○近畿予備校前庭および東館1階ロビー

○目的 奉仕活動基金をつくるために

○募金目標 200万円

○組織 バザー委員長 石川敏夫 副委員長 上羽徹男

担当主事 上坂博信

食堂部長 黒岡昭一良 担当主事 仲祥介

売店部長 森田恵三 担当主事 石本忠義

催物部長 上羽徹男 担当主事 上松裕明

総務部長 斎藤信男 担当主事 野村武夫

尚パレスクラブより売店部実行委員として、宮本君、小谷君、柴田君、田口君、坂田君、西川君が参加し、森田部長と共にバザーが成功する様に協力する事になった。今年も全メンバーの協力なしではバザーも成功しませんのでよろしくお願いします。

第15回会員例会報告

9月29日 青少年センター

ネパール、バングラデシ、インドネシアの三大話と題して京都YMCA地域活動委員であり、J.O.C.S常任理事である医師の梅山猛先生を招いて京都、京都パレス両ワイスの後援で行われた。先生はネパール、バングラデシ、インドネシアの医療施設をまわって、又それらの国々の人々と会って感じるのは日本の文化遺産とは一体何であるのか、又東南アジアの国々についてどれだけの理解ができるのか。今の日本には東南アジアの情報が欧米諸国との情報と比較して極めて限られている。等私たちが東南アジアに対してどの様に援助すれば良いのかといった大変ワイスにとっても興味ある話を聞いた。

出席者 大野・西崎・高橋・岡司・戸田・岡本・西川

他クラブだより

○1977年日本区大会第1報届く 高輪プリンスホテルが会場

第32回日本区大会は来年6月11~12日、高輪プリンスホテルで行われますが、ホストクラブのむかでクラブから第一報が届きました。会費は18,000円とのことです。全国のクラブからワイスメンが集う日本区大会に参加すると、ワイスメンズクラブが国際組織であることが、実感として感じます。

○伊東クラブが9月13日に発会

かねてから設立準備が進められていた伊東クラブがいよいよ9月13日に発会式を行います。スポンサークラブは熱海クラブで11月末か12月はじめにチャーターナイトの予定です。

(以上 The Star in the West 9月号)

❖ Happy Anniversary ❖

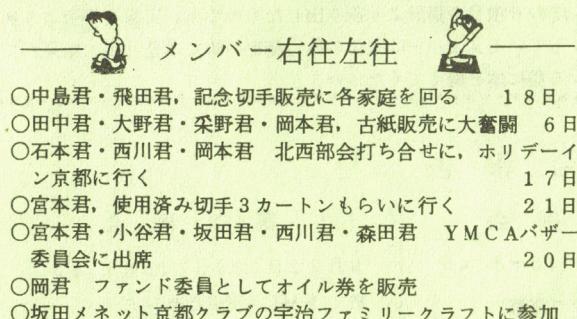
岡 真・のぶこ夫妻 1970. 10. 24 6周年
 田中 勝・淑子夫妻 1964. 10. 10 12周年 結婚
 西川寿一・和子夫妻 1968. 10. 10 8周年 青銅婚

❖ Happy Birthday ❖

木村征三君 1938年 10月 24日
 岡本 都メネット 10月 17日
 小谷麻理子コメット 1963年 10月 22日

❖ うねや人の hot corner ❖

岡君 サバエキヤンプで K P顔まけの名コックぶり。彼のメネットさんらしくやろな。
 西崎君 北西部会の延期でさすがの彼も天を仰いて嘆息しばし。ナーニ部会を二回やったつもりでイコー。パレスの見せどころデッセー。各々方ガンバロー!!
 宮本君 内臓加療中珍なる所を大やけど。坊やがっくり。メネットショボリ。詳報は例会で直接本人よりおき下さい。
 柴田君 眼が故障したそうですね大切に。一度昼サロに変えたら?
 ファンドより: 北海道の林君から馬鈴薯が到着 10kg ¥1,000
 皆さんドンドン捌いて下さい。市価より可成り安価です。



- 中島君・飛田君、記念切手販売に各家庭を回る 18日
- 田中君・大野君・采野君・岡本君、古紙販売に大奮闘 6日
- 石本君・西川君・岡本君 北西部会打ち合せに、ホリデーイン京都に行く 17日
- 宮本君、使用済み切手3カートンもらいくん行く 21日
- 宮本君・小谷君・坂田君・西川君・森田君 YMCAバザー委員会に出席 20日
- 岡君 ファンド委員としてオイル券を販売
- 坂田メネット京都クラブの宇治ファミリークラフトに参加

新入会員のプロフィール

- | | |
|------------|-----------|
| ① 生年月日・満年令 | ⑤ 家族構成 |
| ② 職業・役職 | ⑥ モットー |
| ③ 趣味 | ⑦ 自宅住所・電話 |
| ④ 結婚歴 | |

勝山 廣一郎君

- ① 1943年3月23日(33才)
 ② 染色業
 ③ 音楽
 ④ 1973年2月3日
 ⑤ 妻 憲子・長男 拓・長女 依里子・次女 季見子
 ⑥ 音楽を通じて人生を大いに楽しむ
 ⑦ T 520 大津市横木二丁目十五番十四号
 TEL 0775-24-2197

紹介者 宮本隼史君

堀 一行君

- ① 1944年9月1日(32才)
 ② 建設業
 ③ スポーツ・音楽
 ④ 1976年4月30日
 ⑤ 妻 明美
 ⑥ 時間厳守
 ⑦ T 611 京都府宇治市木幡南山80番地の135
 TEL 0774-32-9364

紹介者 大野 嘉宏君

岡 真君

- ① 1943年9月20日
 ② 包装資材卸
 ③ 釣り・車
 ④ 1970年1月24日
 ⑤ 妻 のぶ子・長男 真人・次男 宏樹
 ⑥ 初志貫徹・己れに勝つ事
 ⑦ T 607 京都市山科区西ノ山中鳥居町
 TEL 591-9335

紹介者 大野嘉宏君

私が、五人兄弟の四番目に生まれた時、母は三十八才であったと云う。ひどい難産で、産後しばらく母は、視力が薄れて、電灯の灯りが、やっとぼおーと見えていたと云う話を幾度も聞いている。父は、男の子にはいち早く名前を付けるのに、女の私にはなかなか付けてくれず、お七夜になつても名前のない私に、母が、悦こび溢れる様な子になる様にと、悦子と名付けてくれたそうである。幼い日の私の記憶の中にある母は、何時も俯いて着物を縫つていた。或る日、何時もよりも深く俯いて縫物をしていた母が、突然に嗚咽を漏らしたことがあった。そばにいた私は驚いて母に取り組んだことを覚えているが、その時、母が押えに押えていた悲しみが、一体何であつたのか、幼い私は到底わからないままに過ぎてしまつたけれど、あの頃の母の年代になつた今にして思えば、母の中の女の嘆きではなかつたかと思われてくる。小学校の参観日には若々しいお母さんに混つて、年寄つた地味な母を見つけて、ちょっぴり恥ずかしかった思い出がある。話し下手で、嘘のつけぬ母は、何時も人の後にばかりいて、目立つ事を好まなかつた。そんな母の楽しみと云えど、春の野原で、雲雀の声を聴きながら、野草を摘むことであった。又秋の野辺に咲く野菊の花をこよなく愛した母、捨て猫を飼い、貧しい人びとに、惜しげもなく自分のものを与え、あの混乱の戦時中でさえ、決して愚痴を云わぬ女であつた。そんな母を囲んで、まるで火鉢の火に手をかざす様に、その温もりを感じつづけられたけれど、しみじみと母を想う時、我が母に勝る母なしと思うのである。

口数の少ない女であつたが、母は自らの姿で、私達に堪え忍ぶことを教えてくれた。

父を送った後の晩年の母は、日に日に幼子に戻つて行つた様である。丸く丸く背を屈め、何事にも素直に悦び、人を恨むことのなかつた母。そんな母が、突然に亡くなつて、半年になる。七十九才であつた。とりとめて、これと云う教養も身につけていない母であつたけれど、しみじみと母を想う時、我が母に勝る母なしと思うのである。

亡母を想う

井上悦子



*****お隣りサーント*****
 第1例会 10月12日(火) PM 6時30分
 於 三条YMCA
 健康な日々のために
 仲 祥介主事

*****YMCAだより*****
 4日 バザー 売店・食堂・総務各部会 於青少年センター
 5日 文化教室秋クラス開講 於 三条館
 10日 職員共済会 1泊
 13日 キャンプ担当者会 (15日まで)
 14日 全国総主事会 (16日まで)
 16日 会話科入学式 於 三条館
 " 幼少年体育10周年記念会 於 青少年センター
 " 体育リーダー 1泊リュニオン 於 リトリートセンター

<入 事>

松本汎人主事(本部企画)は、9月30日よりアジアセミナー参加のためタイ及びバングラディッシュ方面に出張。又インドのランチY他を視察され、10月下旬に帰国予定。

~~~~~京都YMCAミニ歴史~~~~~

●1903年(明治36)10月26日最初の理事会開かれる。  
 ●1907年(明治40)会館建設募金開始。募金委員長に中村栄助氏。●1916年(大正5)北米Y同盟ブラウン主事来日し日本に初めてペレーボールを紹介する。10月30日に京都Yで体育講演会を開催。●1919年(大正8)社会主义及び労働運動に関する講演会相づぐ。●1964年(昭和39)リトリートセンター建設募金のバザー開催。

| 体力測定表  |      |        |      |
|--------|------|--------|------|
| 年令     | 体力年令 | 年令     | 体力年令 |
| 小谷 39才 | 29才  | 西川 36才 | 33才  |
| 宮本 37  | 28   | 岡 36   | 33   |
| 堀 33   | 24   | 寺西 39  | 37   |
| 西崎 36  | 32   | 岡本 39  | 38   |
| 森田 42  | 38   | 羽田 31  | 32   |
| 山田 39  | 35   | 中島 31  | 33   |
| 平野 42  | 38   | 飛田 31  | 40   |

握力、立位体前屈、反復横とび、垂直とび、持久運動、回復度の6項目の集計より割り出したものです。実際の年令より劣っているメンバーは来年の体力測定の時には是非良い結果がでる様に体を鍛えてください。

## 9月例会報告

### 役員会

9月1日(水) 7:30~11:00 PM  
 出席者 16名  
 於 岡本君宅

- \* 第1例会は北西部会の打ち合せを中心とする。
- \* 第2例会は体力測定とBF切手整理をする。
- \* 新入会員 岡君・堀君・勝山君の入会を承認し、第1例会で入会式を行う。
- \* ファンド事業委員の第1回の事業として、北海道の林君からジャガイモ5トンを送ってもらい全メンバーに分担して売りさばく。
- \* 北西部会の細部にわたっての確認と、打ち合せをした。
- \* 渡辺君8月末をもって退会を承認する。

(西川記)

### 第1例会

9月8日(水) 6:45~8:45  
 於 ホテルサンフラワ京都

司会者 中島君  
 出席者 26名  
 ゲスト 3名

間近にせまつた北西部会の最終打合せと堀君・岡君・勝山君の入会式が行われた。岡本会長就任以来討議に討議を重ねパレスの総力を結集して行われる第26回北西部会の最終打合せが行われ、会長より北西部会の概要、森田君より細部にわたっての説明が行われた。その後、大野君紹介の堀君・岡君及び宮本君紹介の勝山君の入会式が全出席者祝福の内に行われた。

(中島記)

### 第2例会

9月22日(水) 6:45~8:45  
 於 YMCA青少年センター

司会者 宮本君  
 出席者 19名

スポーツの秋にふさわしく、今回は日頃我々はいかに体を鍛えているかを見るために体力測定を中心とした例会を開いた。年年体力も劣えを見せるメンバーにとって昨年との数字を比較し、日頃の運動不足を再認識させられた。これを機会に少しでも運動する機会を率先して作り、YMCAのマークの様に智育、体育、德育とバランスのとれた人間になりたいものである。体力測定をした後食事をし、仲主事から測定の説明を聞いた後、BFの切手整理をやった。この切手整理こそは人海戦術でやれば短時間ですばらしい効果があるので、機会があれば何回でもやれば良いと思う。体力測定の結果は別表通りである。

(西川記)

\* 訂 正 \*\*\* ペーパーファンドの累計が間違っていましたので訂正します。 8月 14,050円 ・ 9月 26,410円



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA  
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU  
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN  
TEL (075) 432-3192 ⑧602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready"
- '76 日本区標語 "Now For New Development"
- '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

1976. 10. 30 発行 №7-4 66

## 聖一句



「愛する兄弟たちよ。このことを知っておきなさい。人はすべて、聞くに早く、語るにおそく、怒るにおそくあるべきである。」

ヤコブの手紙第1章19節

## 11月スケジュール

|                |                                                                        |
|----------------|------------------------------------------------------------------------|
| 役員会            | 11月8日(月) PM7:30~10:30<br>於 西崎君宅                                        |
| 第一例会           | 11月10日(水) PM6:45~8:45<br>                                              |
|                | 於 YMCA青少年センター<br>* バザーの打合わせ<br>* 三分間スピーチ                               |
| プリテン編集会議       | 11月17日(水) PM7:30~10:30<br>於 西川君宅                                       |
| YMCAバザー        | 11月21日(日) AM11:00~PM4:30<br>於 YMCA青少年センター                              |
| 第二例会           | 11月24日(水) PM6:45~8:45<br>於 ホテルサンフラワー京都<br>ゲストスピーカ 藤野金属株式会社<br>社長 藤野良蔵氏 |
|                | 今後の中小企業の有り方ー私の体験を通してー                                                  |
| 鳥取クラブ チャーターナイト | 11月7日(日)<br>於 鳥取ニューオータニホテル                                             |
| 伊東クラブ チャーターナイト | 11月23日(水・祭)<br>於 ホテル 聚楽                                                |

|        |                                                       |                                                                            |
|--------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 12月予定抄 | 役員会<br>第一例会<br>プリテン編集会議<br>クリスマス例会<br>事業委員会<br>バレス忘年会 | 12月 1日(水)<br>12月 8日(水)<br>12月15日(水)<br>12月19日(日)<br>12月22日(水)<br>12月30日(木) |
|--------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|

| 10月例会出席数 | 37名   | 延出席者数    | B F ポイント        | ニコニコ            | 預血      |
|----------|-------|----------|-----------------|-----------------|---------|
| 在籍数      | 38名   | メン 93名   | 現金 8,500 pt     | 26,060円         | 当月預血量   |
| マークアップ数  | 1名    | メネット 22名 | 切手 0 pt         | ペーパーファンド 3,360円 | 0cc     |
| 会員出席率    | 97.4% | コメット 33名 | TOTAL 41,000 pt | 特別ファンド 202,500円 | TOTAL   |
|          |       | ゲスト 2名   |                 | 累計 241,920円     | 1,600cc |
|          |       | 計 150名   |                 |                 |         |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <



|       |         |
|-------|---------|
| 当月預血量 | 0cc     |
| TOTAL | 1,600cc |

# 躍動するパレス

(今月は長岡地域推進委員報告とファン事業委員報告を取りあげてみました。)

## 長岡Y M C Aの近況

長岡地域推進委員 森田 恵三

1973年4月、千年の都京都よりなお古い歴史を誇る長岡市に、一粒の種子がまかれた。それは、京都Y M C A創立70周年を記念して開催された宇治プランチと共に、乙訓地域に於ける活動の拠点となつた。とは言え、当初は長岡京商工会館の二階の一隅を借り受けた、小中学生英語教室を開設したに過ぎず、京都銀行から借用している商工会からの、夜だけのまた借りという事で、表札はおろか、Yの一字たりとて表に出せない条件付で、極めて貧弱なスタートぶりであった。Yのスタッフとしても小林主事が両プランチを兼務され、先生方の座る場所さえなく、薄暗い木造教室での英語教室の他は、充分な活動には到底手の届かない有様だった。そこで75年春頃から、それ迄古いY M C A会員数人が柱となって、組織されていた地域推進委員会が強化される事となり、パレスからも、森田、堀林、井上、岡本、西山(元パレス)の5名が委嘱をうける事となった。増強された地域推進委員会は堀江主事の専任と相俟って、新しく半永久的な活動の場所を求めて、土地探し家探しの結果、財政面での大きな不安も有ったが、現在の駅前ターミナルビル進出を決断し、75年11月22日に長岡Y M C A開所式が挙行されるに至った。早や1年を過ぎようとしているが、語学教育、野外、文化、教養いづれの活動も好調な波に乗りつつ有る。地域推進委員会も月一回定例に開かれ、野外活動を中心としたユニークなプログラム作りに、そして実行に励んで来た結果、3年前の一粒の種子は見事に芽吹いて、丈夫な幼木に育った感がある。前出の地域推進委員は、決してクラブ代表という意味ではないが、開所祝の絵画、今年度のY M C A重点サービスの一環として実行した長岡Y旗、ロッカー、野外活動用品の寄贈といった物的奉仕の他、プログラム消化のための労力奉仕など、委員を通してのパレスの力強い支援は長岡Y M C Aの基盤作りに大きく貢献しているし、又、Y M C Aからも深い感謝の意を表されていることをお伝えすると共に、今後とも幼木が、たくましく、大木へと成長できる土礪づくりのために、メンバー各位の尚一層のご理解とご協力を願いして報告を終ります。

## Y M C A秋の講演会のごあんない

~~~長岡Y M C A講演会にパレスが後援!~~~

来る11月1-3日(土)長岡Y M C Aにて開かれる講演会に、パレス後援することとなった。この講演会は長岡Y M C Aの駅前ターミナルビル進出1周年を記念すると共に、地域住民へのサービス活動展開の一つとして行うもので、パレスからY M C Aへ講演会開催を提案したものである。講師には先にクラブ例会に招いて感銘深いお話を聞くことのできた婦人警官第一号であり、少年補導の道一筋に約30年の長きに亘りたゞさわて来られた奥山栄さんである。例会の時に聞いていただけなくて、誠に残念だったクラブメン、ネットの数多くのご出席を切望します。

〈うちの子に限って……〉は駄目だそうですぞ!

森田記

「ジャガイモ大作戦」

ファン委員長 大野 嘉宏



日通のバカでかい5トンコンテナが弊社前に到着したのが10月1日の昼すぎ。メンバー約15名の助っ人が見守る中で、コンテナの扉が開かれた時、思わず皆んなが奇声を発した位、5トンのジャガイモとはすごいボリュームがありました。

今回の作戦は、パレスのファン、そして帯広ワイズ設立基金の為、帯広の林君との協同作戦ですが、よくこれだけの量を林君以下、帯広ワイズメンバー候補諸君が掘って、10kgずつ袋詰したものと感心しました。販売の見込みは、メンバーから約300袋の予約があったものの、あと250袋は街頭でも、といった心細い事だけに、荷降し作業中に『今晚ジャガイモの夢みるのとちがうやろうか』とか近所の人に『あそこの会社は、繊維の不況でとうとうジャガイモに手を出したんかいな』と思われへんやろか、てないらぬ心配をしたものです。ところが……。荷降し完了と同時にメンバーの引取りが始まり10袋の予約の人が20袋になり、5袋といっていた人が40袋とかで、みるとジャガイモ君はメンバーの車の中に消え、夕方までになんと、460袋がなくなったのであります。

そして翌日の午前10時には、残り90袋のジャガイモは見事消えうせ、引取りのおくれた諸君には予約を受け乍ら、1袋も渡せないといった申し訳ない事態に、相成った次第です。

味も好評とかで調子にのってもう一度、という案もあったのですが、柳の下のドジョウのたとえを守り、この作戦これにて終了。

北見の林君、ありがとう!

(純益 275,000円、この内帯広ワイズへ 72,500円送りました)



テネシャン韓国訪問

采野 弘和



スポットライトが消え演奏が終った薄暗い会場に聴衆の暖かい拍手が鳴り響く中で大邱YMCA総主事全さんが「カンサンミダ。全てうまくいきました」上気した声と共にメンバー一人一人に握手を求める。我々こらえようとしていたものがこらえきれずにただ感涙として……ヤッタ。

10月7日より五日間韓国大邱YMCAの要請によりパレスおなじみのバンド、テネシャンと二人のマネージャーがチャリティーショー出演の為に渡韓しました。9日の演奏会は大邱YMのホールで第一部は学生諸君に、第二部夜は一般人に対して演奏しました。反響は予想したより大きく、アンコール拍手の連続で、それまでの言葉の壁や、習慣の違いなどからくるストレスは一度に吹き飛びました。特筆すべきは現地YMの若いバンドの面々が非常に協力的で楽器の運搬や楽譜の作成や道案内やらで見知らぬ土地での緊迫感を少しでもとほぐし慰さめてくれた事です。そしてショーの日の合同演奏も言葉を超えてピタッとハーモニ演奏後顔を汗と涙でくしゃくしゃにして成功を喜んでくれました。たった一日のプログラムでしたが、この日の為に東奔西走のお骨折りをいただいた韓国側関係スタッフの皆さんやパレスのメンバー諸君の暖かい応援が私達の音となり歌声となり拍手を生み又美しい友情を生んだものと思います。最後に滞在中つきっきりで御世話下さった大邱YMの金さん。この演奏会実現に御努力頗った我らがクラブの木村君。そしてマネージャーからバンドボーイ、カメラマンと大活躍して下さった中島君に心より感謝の意を表します。尚、チャリティーの収益金及びパレスよりの寄附金合計約10万円は恵まれない人達に米を貸すライスバンク基金として使われます。

「アナタも始めませんか！危険性も少ない楽しい競技です」

Happy Anniversary

| | | | |
|------------|-------------|------|-----|
| 井上 猛・悦子夫婦 | 1961年11月1日 | 15周年 | 水晶婚 |
| 祝部康二・治子夫婦 | 1972年11月3日 | 4周年 | 花婚 |
| 中島敬泰・厚子夫婦 | 1972年11月5日 | 4周年 | 花婚 |
| 荒木貴美雄・勝美夫婦 | 1966年11月10日 | 10周年 | 錫婚 |
| 宮本隼史・真知子夫婦 | 1974年11月15日 | 2周年 | わら婚 |
| 岡 真・のぶ子夫婦 | 1970年11月24日 | 6周年 | 砂糖婚 |

Happy Birthday

| | | |
|-----------|-------------|-----|
| 寺西 明 | 1937年11月2日 | 39才 |
| 西川寿一 | 1940年11月19日 | 36才 |
| 祝部康二 | 1944年11月21日 | 32才 |
| 寺西育子コメット | 1962年11月7日 | 14才 |
| 西川陽子コメット | 1971年11月9日 | 5才 |
| 飛田 智コメット | 1972年11月13日 | 4才 |
| 石本真実子コメット | 1969年11月18日 | 7才 |
| 高橋幸江 コメット | 1966年11月30日 | 10才 |

hot corner

飛田君：マーシャル姿がよく似合っていたよ。特に帽子がヨカッタナ背が高いから目立つよ。声も大きいし。
田口君：北西部会中アッシュケースを肌身離さず寝る時も体に巻いて寝たとか、会計の責任大。そう云うと顔も似てるナ。アッシュケースに。キチッとした顔と云う意味や、誰も四角で黒いテ云うてへんがな。

西崎君：北西部長ごく劣さんでした。クラブよりサウナの券を差し上げて劣をねぎらおうと云う話が全然でおりません。

メンバー右往左往

- 1日 ジャガイモ作戦参加者、岡本、宮本、井上、小谷、中村伊原、西川、田口、大野、山田、采野、岡司、戸田、西崎、堀林、勝山、（大野君会社に於て）
- 3日 中西部会出席者、岡本、西崎、大野、岡、堀、小谷、西川
- 9日 富山クラブ、金沢クラブ訪問、西崎、岡本
- 12日 小堀先生との打ち合せで東京へ。井上、西崎、岡本
- 19日、21日、24日、26日、28日、29日 北西部会打ち合せ
石本、井上、大野、岡本、高橋、田口、西川、西崎、森田、
宮本、伊藤、大村、戸田、采野、岡、堀、鍋田、勝山

一般的に壮年期と言われる我々にとり、日常生活に於ける運動不足を否定することは出来ない。興味もないのに苦しみ耐えマラソンをする程気もないし、YMのメンズヘルスへ通うのもおっくうだし…と、そこで始めたのがオートバイに乗つてのトライアルスである、スピードは至つて「ノロク」細い一本道をゆっくり走り、岩場を乗り越え、或る時は川原を横切り、或る時は馬に乗り、野山をかけめぐるが如き、つづら折の山道をスキーの回転競技の如し「谷側加重」の重心移動で曲る。常に平衡神経と反射神経を極度に要求される。バランスがくずれると転倒のうき目となり、場合によつてケガを併う恐れも、無きにしもあらずであるが、如何に転倒しないかはスキーのコツと全く同じで状況判断に鋭い読みを要求する。我々は楽しみ乍ら、トライアルスらしきをやつてゐるが、本格的な競技会も近郊で開催されている。唯、他の競技と全く違う点は何台もが一度に出走するのではなく、一セクション約30メートルのコースを一台づつトライし、二〇・三〇セクションの合計点で競うのだが、足をついたり、車を放り出したりすると減点されるしくみ。…オートバイは、もともと不安定なものだけに、カーブや岩にのりあげたり、沼にはまり込む時、つい足をついてしまい各セクションで大幅に減点されるケースも出てくる。いかにバランスよく乗りこなし千変万化の地形の中でマシンをコントロールするかが、トライアルスの妙味と言えよう。コントロールの難しさに挑むといふ点であらゆるモータースポーツの基本と言われている。

小谷 彰



!!トライアルスへの誘い!!

お隣りサークル

第一例会 11月9日 (火)
 場所 三条YMCA 6時30分
 健康な日々のために その3
 食物と栄養
 講師 野崎同志社女子大学教授

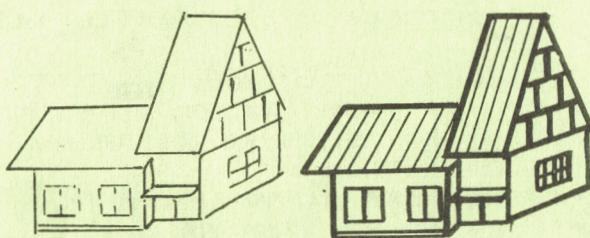
Y M C A だより

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1日 青年成人事業委員会 | (於) 青少年センター |
| 2日 関西GDMセミナー | (於) 青少年センター |
| 6日 松本道広氏英語講演会 | (於) 三条本館 |
| 7日 長岡Yファミリーハイキング | |
| 13日 奥山栄女史講演会 | (於) 長岡Y |
| 14日 写真講習会(朝日主催) | (於) 長岡Y |
| 21日 京都YMCAバザー | (於) 青少年センター |
| 20日～21日 全国Y公開模擬試験 | (於) 中小企業会館 |
| 28日 会員講座 | (於) 青少年センター |

10月例会

第1例会リトセンワークとファミリー例会報告

於 リトリートセンター



10日現地集合午後1時となっていましたが当日は区民運動会などがあり二時間あまりおくれて3時頃からメーンホールのベンキ入りを始めましたが、メンバーが少いため能率は進まず気ばかりあせってだめです。でも大野親方の指導で全体の3分の2ほど済みました。比較的短時間ではあったがワイズメンならではの奉仕精神でガンバリ、無事一日を終りました。

たのしい夕食はスキヤキ料理、出席者の人数と牛肉の量がうれしい誤算を生じてボリュームたっぷり、牛肉モリモリの夕食になり一同大いに食べまくりました。夕食後はワイズバンドの演奏でピアノは大野君、スチールギター勝山君でオープニング、ダンスの上手な美人を相手に岡本会長、宮本君が次々と軽やかな足さばき(?)を披露、楽しい雰囲気で最高調、岡本会長の十八番のオーソレミオは女性群の大爆笑を呼ぶ。又勝山君の歌は一流中の一流でした。翌日は晴天に恵まれ快よく目ざめ朝食のあと9時30分から昼まで前日に残したベンキ入りをしました。参加された皆さんご苦労さんでした。

メン13名 メネット7名 コメント13名 ゲスト1名

(高橋記)

~~~京都Y M C Aミニミニ歴史(11月編)~~~

1917年(大正6)少年事業本格的に開始される。従来の剣道に加え、バスケット、インドア・ベースボール等が行われた。入会金50銭、部費1ヶ月50銭、1923年(大正12)京都で初の関西卓球選手権大会が講堂で開催され、50名の出場者がいた。1927年(昭和2)藤原義江の独唱会が開催される。1934年(昭和9)全国会員増加運動が推進される。京都Yは推進委員がA軍(宗教家、教育家)、B軍(実業家)に分かれ15日～28日まで会員募集を実施し、175名を獲得した。

訃報 堀内 清京都Y名誉理事逝去

堀内 清名誉理事は、病氣療養中のところ、去る10月7日、永眠されました。堀内先生は京都YMCA創立理事の1人堀内徹の長男に生れ、昭和16年(1941年)に第8代理事長に就任し昭和39年(1964年)退任されるまで、歴代理事長のうち最も最高指導者として、戦前、戦中、戦後のYMCAに奉仕されました。また京都YMCA以外にも、歯科医師会長をはじめ、ロータリー、ガバナー、民芸協会等多くの重責を果されました。

去る10月16日(土)平安教会にて告別式が営まれ、当クラブから、会長代理として西川寿一君が弔問献花をされました。先生のご冥福を心よりお祈りいたします。

会 告 告

役員会

10月6日(水) 8時15分～11時

出席者13名 於 森田恵三事務所

1. 北西部会の講師に小堀憲助氏を決定する。
2. YMCAバザーに売店部会に森田君、西川君、食堂部に采野君、田中君にYMCAより要請あり。
3. YMCAバザーのパレス商事は201室に決定
4. YMCAバザーのPTに岡本、戸田、岡司、飛田、荒木、岡、高橋君に決定。
5. 第2例会は、長岡YMCAの現況報告、堀江主事を招く。
6. 10月10～11日宇治リトセンワークに壁なり奉仕。
7. 新メンバー岡君ファン委員、勝山君EMCA委員、堀君YMCAサービス委員に決定。
8. テネーションティーボーイズと韓国YMCAチャリティーシヨー(パレスメンバ采野君他4名)にパレスクラブより5万円援助する。

高橋記

新入会員オリエンテーション

10月13日 6時45分～8時45分 於 青少年センター

出席者18名 ゲスト3名

新入会員を対象にしてYMCAの事について石本君より、ワイズの歴史と組織について西崎君より、EMCAについて井上君より、パレスの独自性について大野君より、それぞれ説明があり、新メンバーとゲストから質問があって、初めての企画としては、非常に良い会合であった。

西川記

第2例会記

10月27日(水) 6時45分～8時45分 司会者 大村君

於 ホテルサンフラワー京都 出席者26名 ゲスト1名

長岡YMCAより堀江主事をゲストにお迎えして長岡Yの現況をスライドを見ながら説明していただいた。駅前のビルの一室に本処を移られ室内・屋外活動に活躍され、中には高槻方面より来る人もいるとか。それもすべて長岡Yの活動内容の良さを物語っていると思われる。長岡Yの機関紙「いっちょうめ」にも今秋の多彩なプログラムが計画されており今後のより一層の活躍を期待したい。又パレスのメンバーで長岡Yの推進委員として活躍されている森田君からも説明を聞いた。そして3日後に迫った北西部会についての打合せがあり各ポジションの再確認をした。岡司記

北西部会

10月30日(土)～31日(日) 京都パレスクラブのホストでホリデーイン京都で開かれた。北西部会については特集号で詳しく報道します。

訂正……新入会員岡 真君の結婚記念日は1970年11月24日です



C/O YMCA
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎602

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

第26回 北西部会 特集号

1976年10月30日～31日 於・ホリデイン京都 ホストクラブ 京都パレスクラブ



秋も深まつた京都、洛北のホリデイン京都に於て、総勢158名の参加のもと、第26回北西部会が中央大学教授小堀憲助氏を招き30日㈯、31日㈰と2日間にわたり京都パレスクラブのホストのもとで盛大に行なわれた。2時から登録が始まり、続いて代議員会とB F委員会が行なわれ、4時30分から開会式が行なわれた。京都パレスクラブ岡本会長の歓迎の挨拶に続き、西崎北西部長の挨拶があり、続いて来賓の京都YMCA理事長湯浅八郎氏、日本区理事津山貞之氏、日本区B F事業主任堤光一氏、日本区ネット会事業主任尾関静枝氏のメッセージがあった。その後、代議員会報告、B F委員会報告、日本区インフォメーション 各クラブ現況報告があり開会式を閉じた。ビュフェ形式による楽しい食事があり、その後、最もパレスクラブが得意とするパーティーがテネーシーンティーポイズの演奏のもとで行なわれ、ゲーム、抽選会、合唱、ダンスと深夜までの時間のたつのを忘れて大いに飲み、語り合った。

翌日は同志社大学神学部教授樋口和彦氏を招き、聖日礼拝を行なった。その後いよいよ今回のメインであるワイズインボジウムが開かれ小堀先生を中心に大変意義のある討議や講演を開き、記念写真をとった後、1時半に散会した。



> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <



北西部会を終えて

北西部長 西崎 照一

皆さんの期待を集めて万全の計画と準備の中で部会最大のメンバーを集めて行われる予定であった北西部会が台風で流会になりましたが、パレスの皆さんとの協力によりすばらしい部会が開けた事は本当に感謝の気持で一杯です。パレスの皆さんのがそれぞの持場をわきまえられて、実に気持よく奉仕して戴き、プログラムも時間通り運営され、ホスピタリティーアワーも今迄にないすばらしい連帯感で盛り上げて戴きました。奉仕クラブの原理についての小堀先生の格調高い講演はクラブの伝統と実績の上に参考にして戴ければメンバーにとって大いにプラスになると思います。改めてパレスクラブの良さを認識しましたと、その意気を益々高めて日本区大会のホストに向けて邁進したいものです。この部会の成果を北西部のEMCの皆さんと共にチェックして戴き残された任務をまっとうして、来年三月の北西部の研修会を通して小堀先生の診断を仰ぎたいと思います。閉会式の賛美歌を歌っているうちに感謝の気持ちで暖かいものがこみ上げて私の忘れられない思い出の体験をさせて戴きました。パレスの皆さん、本当に有難う。



“北西部会を終えて”

ホストクラブ会長 岡本 尚男

北西部会は終った。今年4月から準備にかかり、台風による延期の憂き目にあったにもかゝらず、再度行なわれた部会は、綿密な計画を、果敢なパレス全員の行動によって、寸分の狂いもなく、内容的にも、時間的にも申し分ない迄に終ったと思う。

あなたは今、何をなすべきか？ クラブとしては、その存続の意義とエネルギーを何処に求めるのか？ の問い合わせは2日間に亘る経過の中で、徐々に解明された。そして、それは出席者全員の感激と共に、大きなお土産として持って帰っていただけたのではないかと思う。

私は一人、晴れ舞台で目をさせていただいたが、蔭で支えて下さったメンバーの、あの2日間に亘る働きは私の胸に焼きついてはならない。私は有能なメンバーに支えられて、本当に幸福であった。

これから、今年度中に行なわれる、バザーも、北西部研修会も、そして再来年の日本区大会も「やれば出来る」と云う、大きなパスポートを手に入れた部会であったと思う。

ほんとうに、ご苦労さまでした。



カメラとマイクによる北西部会ルポ



▼ 1976.10.30.31 ホスト・京都パレス



ホスピタリティーアワー

楽しい食事が終ると、いよいよパレスクラブが水を得た魚の様に、クラブのカラーを最大限に發揮するアワーが始まった。会場を移し、テーブルの上には、ムードを盛りあげるために、ローソクが立てられ、コーナーには、シェーカーをもったメンバーが、いろいろなカクテルを注文に応じてサービスしている。スポットライトに照らされて、我がパレスクラブが誇るミュージシャン采野君、鍋田君、勝山君と、テネーシャンティーポイズの面々が素晴らしい演奏を聞かせてくれる中で、蝶ネクタイに黒のスーツがバッチャリときました大野君の司会で、パーティーは、笑いと拍手と、興奮の中で、進められた。その熱気の中でマイクをむけてみた。

津山日本区理事——五回目の部会に出席させていただいているのですが、人数といい、その熱情といいますか、ホストクラブのメンバーのものすごい熱意と洗練されたスマートさに感銘を受けています。そしてそのムードに酔っていますよ！

水野清一氏(近江八幡クラブ)——非常に若さが溢れていて楽しいですね。このエネルギーというものが、本当にワイズメンの働きの、やっぱり一つの力になると思います。ワイズの運動は心と心のふれあいがなければ前進しないものですよ。そのふれあいというものは、この様な雰囲気の中で生まれるものですよ！

鳥居一良氏(名古屋クラブ)——非常に活気に溢れていて、京都パレスらしいと思います。

尾関静枝メネット(名古屋クラブ)——大変愉快で思っていた通りです。若いクラブの方にこの様なメネット同伴の形の会をお推め下さい。

いよいよパーティーも最高に盛りあがった所で、誕生祝と結婚祝に移つた。その時のプレゼントとして、各メンバーにカクテルが贈られた。特に結婚祝の方々には、我がクラブが特別に今日の為に、作ったカクテルだといつて皆んなが飲んだ後、その作り方を説明したとん実は市販されているマムシ源本舗の栄養剤であったので一同大爆笑。赤字解消の為に1枚100円で素晴らしい景品が当るという事で売られたドアープライズの抽

籠会では一品一品の番号が発表されるたびに、あちこちから歓声やら、溜息が聞こえ、会場は熱気でむんむんとし、最後にパレスクラブのクラブソングであるグロリハレルヤを歌い幕を閉じた。この後、バーに席をかえて自由参加でダンスパーティーが行なわれ、メン、メネットの心のふれあいの時が深夜まで続いた。

開会式

素晴らしい秋晴れに恵まれて、いよいよという心持ちで4時30分の開会宣言により幕を切った。準備で連日連夜ぶっ続けで予定した比叡山ホテルでのプランが台風で一夜のうちに水泡と帰しただけにスタートの踏み出しに一層の感があった。参加者158名という記録的な参加者で会場が満席で、熱気が溢れ厳粛な雰囲気も幕明けにふさわしいものであった。会長の歓迎の挨拶、西崎北西部長の挨拶に続き、来賓として京都Y.M.C.A理事長、湯浅八郎氏のメッセージに代るチャレンジの辞、くひとりひとりが自分の信ずる神は何か、その信ずるものに行動を移せ、Y.M.C.AのCの意味するものを自問自答せよと格調高い挨拶、次いで日本区理事津山貞之氏、堤光一B.F.主査、メネット事業主任尾関静枝氏、日本区会計水谷幸助氏のメッセージをいただき、次いで代議員会報告会が西崎部長よりあり、各クラブ会長の現状報告と問題点の提起が成され、厳粛な中にも次第に柔らかいムードに移行し、ホスピタリティーアワーへの極めて自然な形の展開に結びついていった。



***** ワイズシンポジューム *****



小堀先生の講演を聞く前にメンバーから色々な意見を聞いた。

黒田忠嘉君（東海クラブ） ワイズは自分の人生にとってオアシスであり、その場にあっては利害関係なくワイズの話ができる。奉仕をしたいと思ってもなかなか出来ないがワイズに入っている事によって少しでも社会に奉仕できるので心のさえになっている。

本島紀之君（京都クラブ） ワイズに入って4年目であるが、まだワイズの事がはっきりわからない。しかし最近奉仕クラブとはどの様なものがおぼろげながらわかってきた。

堀江宏君（近江八幡クラブ） 個人個人が強くならなければクラブは強くならない。その為には自分自身の気持とか態度を堀り下げて考えてみる必要がある。

荒川文門（南山クラブ） 南山クラブは弱少クラブで何も出来ないので、僕自身の心中では、ワイズはよけいな事を考えずに奉仕だけを考えていれば良いのだと思っております。心の中にある奉仕というものが、どの程度まで出来るのか、特に僕自身弱い所に居りますからその辺が期待に反した所かと思います。ワイズメンズクラブはという前に奉仕とはなんぞやという問いかけてみていいと思います。

佐藤元春君（福知山クラブ） 福知山にはYMC Aはないが何か地域の青少年に対して奉仕したいという気持でメンバーが集まっているのがワイズの良い点だと思います。

岡本尚男君（京都パレスクラブ） 一メンバーとしてのワイズメンの方々は何もしてないのではないかと思う。といいますのは、あまりにもYMC Aべったりで、想いこがれているのがYMC Aで、YMC Aの方が想っているのは、ひょっとしたら私達ではなく他かもしれない。何か違和感を感じている。YMC Aにとってお荷物になっているワイズメンもあるのではないかと思う。団体では出来るが、一人一人では何もできないのではないか。日常の中で何が出来るかという事を問いかけたい。今のワイズは、ただ集まって、ワイワイといってそのムードに酔いしれているのではないか、という事を今考えなければならないと思います。

小堀憲助先生 大変皆様のご意見おもしろございました。一つ共通な点があります。それは奉仕という事についての概念定義が何一つなされていないという事であります。3年前に伺った時はそういう事すら問題にならなかった。その時はこのクラブは死に相だなあと思ったのです。奉仕を考える時、奉仕の実践活動の事なのか、奉仕の実践の元になる一人一人のワイズメンの内なる心のつまり行動の前提になる心の状態なのかを一人一人が問いかけてほしい。もし行動の意味、つまり実践の意味で奉仕というものを考えますと奉仕クラブは瓦解いたします。結論として奉仕クラブとは一人一人の奉仕クラブのメンバーに奉仕の実践に結びつく前提となる奉仕の心を作る事を主要な目的としている。奉仕の心があつてそれを外に具現化する時に奉仕の実践がある。奉仕の心の事を人は奉仕というし、奉仕の実践の事をも人は奉仕という。奉仕クラブを考える時原理的に奉仕クラブの目的は、奉仕の心を作る側にあって奉仕の実践の側にないという事をはっきりしておかねばならない。

参加者 メンバーの声

采野記者 — 今回の北西部会について良い所、悪い所を一言！

水野清一氏（近江八幡クラブ） — 内容的に密度の濃い部会であったと思います。なによりも増して奉仕クラブとしての本質を追求する事がワイズメンを充実させ、非常に大きな要素でそこに着目した事は、パレスとして非常に真剣に取組んでいる事が実証されていると思います。特にホストクラブの努力に感謝致します。

西川記者 — これで北西部会が終ったんですが、どの様なご感想でございましたか？

佐藤元春氏（福知山クラブ） — 素晴らしい部会でした。僕も2、3回よせていただいたのですが、これほど感激した部会はなかったと思います。

西川記者 — 小堀憲助氏の講演はどの様に聞かれましたか？

佐藤元春氏 — やはりワイズメンズクラブの本質といいますか、奉仕、親睦、これの実質的な内容を聞かせていただいてありがたかったと思います。

西川記者 — どうでした北西部会？

堀江宏氏（近江八幡クラブ） — やはり昨夜の一番最後の歌を聞いてその歌が段々盛り上って声が大きくなつていってハーモニーしてね、もうあれが全部です。象徴されてますね。もうなにも云う事はないですね。それから私ね、小堀先生のお話ね、なんで親睦がない所に奉仕がないかと、云う事ね、それが前の話で、確か宿題やったんです。それを今日云つていただいて又、その次に今度3月に又その続きをやってもらえると、それでもう全部ね、これで勉強の方は良く出来るんです。あとは、それを各人が頭の中へたたき込んで、どうやって行くかを考える事やと思うんです。

西川記者 — こういうお話、北西部だけではもったいない日本の全部のワイズメンに………。

堀江氏 — そう、今大野さんに会ったら、やっぱり日本区でこれは是非やってもらわねばならない。

私もそう思いますわ。そうやってもらわなもったいないですわ。

西川記者 — どうでしたか？

黒田忠嘉氏（東海クラブ） — いや、よかったですね！ 最高じゃないですか。本当に。

西川記者 — 小堀先生のお話はどうでしたか？

黒田氏 — 感銘深かったです！ この3月が楽しみですね。是非きたいと思っております。パレスの皆さん、よくやられて感謝します。



代議員会報告

西崎 北西部長

参加者 29名 ゲスト 3名



〔決定事項〕 今年度の会員研修会は3月12日、13日京都パレスクラブのホストで行なわれる事に決定、12日は会長会議と新役員の研修会を行ないます。13日はメンバーの会員研修会を行ないゲストに小堀憲助先生を招き、チェックをしたいと思います。

◎聖日礼拝の献金は、CS事業の一環として南米ウルガイの首都モンテビデオのパソ・カラスコ YMCAの地域奉仕事業の為に捧げる事に決定

◎人選制代議員について76年から78年の2年議員に候補者7名の中から投票の結果、京都パレスクラブの大野嘉宏君と東海クラブの鈴木浩久君に決定

◎次期北西部長は福知山クラブの尾松繁夫君に決定

◎次期北西部会のホストクラブは福知山クラブに決定

◎次々期北西部長は富山クラブの伊藤信義君に決定

◎次々期北西部会のホストクラブは富山クラブに決定

◎次期 B F北西部主査は京都パレスクラブの高橋克二君に決定

◎部長費の値上の件は3日行なわれる会員研修会に於て討議する

日本区インフォメーション

尾閑日本区書記

◎第2回日本区報は11月末に発行する。最後の部会が11月23日にある関係で遅れています。その内容は各部長の事業内容がのっている。第3回目は来年3月頃、4回目は日本区大会の時に発刊する予定である。

◎日本区の会員数は今年度の7月現在で1389名でありましたが、10月に調べた結果1379名、54クラブであります。

◎名簿の件についてですが、訂正がありましたら11月末の締切で訂正版を出します。

B F委員会報告



◎11名の会員の参加と堤日本区主任をまじえて、12名で行なわれた。前年度のB F達成率として、北西部は100%達成は4クラブであるが、中には0ポイントのクラブが3クラブあるので、今年度は0ポイントから脱却する事を目標としている。今年度は一人当たり昨年同様3000ポイントクラブ単位200%達成になっている。

◎北西部内では京都パレスクラブが目標オーバー率5000ポイント以上のクラブとして表彰された。2000ポイントオーバーとして東海クラブ、名古屋クラブ、京都クラブ、近江八幡クラブがワッペンをもらっている。

◎最近は古切手より、現金のポイントが高くなっているので、そのクラブの特長を生かして現金を集めても良い。ただ会費を集める様な形で現金を集めのではなく、古切手の収集様に何か工夫して集めてほしい。

◎東海クラブからB Fで集めた資金を、国際本部ではどの様に使っているのかを日本区にお願いをして、全会員に報告してもらいたいという提案があった。また資金の使用について若い会員の海外派遣を使ってほしいという提案もあった。

◎古切手の収集方法について、東海クラブから、毎月のブリテンを発送する際に必ず記念切手をはって、クラブ内でも確実に回収してはという提案があった。

ネット会報告

岡本 都

北西部会のネット会は第2日目の聖日礼拝の後9時20分よりおよそ1時間、ネット会事業主任・尾閑静枝様を囲んで親交を温めました。尾閑様のご挨拶の後、各クラブの現況報告がありました。いつも乍らネット会報を出して活潑な近江八幡、時々お食事をされる福知山、若い人と年配の方との接点をさがし乍らブリテンに参加しておられる京都、ネット会としての活動はなくてもいつもメンと共に歩んでいるパレス、私達ネットはどういうようにクラブにかかわっていけばよいのかということをも含めて終始なごやかに話し合いました。

出席者 7クラブ 26名

編集後記

今回の北西部特集号は部会当日の羽田君の録音、岡司君の写真により編集しました。

尚、小堀憲助先生の講演の内容をテープから起して印刷する予定です。

(編集長・西川)



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready" 1976. 11. 30 発行 #7-5 67
- '76 日本区標語 "Now For New Development"
- '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖句



「神はそのひとり子を賜わったほどにこの世を愛して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためにある。」

ヨハネによる福音書第3章16節

12月スケジュール

役員会 12月1日(水) PM7:30~10:30
於 岡本君宅

第一例会 12月8日(水) PM6:45~9:45
於 YMCA青少年センター

プリテン編集会議 12月15日(水) PM7:30~
於 西川君宅

第二例会 12月19日(日) PM3:00~7:00
クリスマスパーティー 於 ホテルサンフラワー京都

会費 メネット ¥4,000
コメット ¥1,000

《オネガイ》 ※オークションの品物をお持ち下さい。
※飲物の余っている方は提供して下さい。

事業委員会 12月22日(水) PM7:00~8:45
於 YMCA青少年センター
EMC B.F.等各事業委員会
食事はありません。

忘年会 12月30日(木) とき、ところ未定
自由参加
出席の方のみに後日連絡致します。

| | | |
|-------|----------|-----------|
| 1月予定抄 | 新年お茶会 | 1月 9日(日) |
| | 役員会 | 1月 12日(水) |
| | プリテン編集会議 | 1月 19日(水) |
| | 第二例会 | 1月 26日(水) |
| | | |

| 11月例会出席数 38名 | |
|--------------|------|
| 在籍数 | 37名 |
| マークアップ数 | 2名 |
| 会員出席率 | 100% |

| 延出席者数 | |
|-------|------|
| メン | 93名 |
| メネット | 13名 |
| コメット | 名 |
| ゲスト | 3名 |
| 計 | 109名 |

| B F ポイント | |
|----------|-----------|
| 現金 | 10,780 pt |
| 切手 | pt |
| TOTAL | 51,780 pt |

| ニコニコ | |
|----------|-----------|
| 49,600 | |
| ペーパーファンド | 25,750 |
| 累計 | 267,670 円 |

| 預血 | |
|-------|----------|
| 当月預血量 | 0 cc |
| TOTAL | 1,600 cc |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

皆さんのおかげで、北西部会とY.M.C.A奉仕の予定されていた事が順次行なわれ、それなりの成果のもとに、パレスクラブの存在が、対外的に認められつゝあるのは喜ばしいと思う。しかし、反面、クラブ内の実情については問題がある。

現在の所、毎月の出席率については好調であるけれども、単に「出席した」と云うだけの出席の仕方もあるわけで、これでは出席の「出」位の値打しかない。やはり、大いにコミュニケーションを計つてほしい。限られた例会時間内での触れ合いは、多くのプログラムの消化についやされて、いわば、役員の報告やお願ひやらでの一方通行に終りがらである。特定の人達のみの語らいの場が例会であつてはならない。どのメンバーも、クラブにとっては得難い個性のかたまりである。その触れ合いとお互いの人格形成の為の場が例会であり、各種の会合の時である様にしたいと思う。その為にも積極的な出席の努力と話し合いの機会を例会の延長線にでも持つてもらえないものかと、つくづく思うこの頃である。

「内容がつまらないから」「一度出席したからいいだろ」「僕一人位出なくとも」と云つた事は思わず、ワイスの義務の第一にある「出席」の重みを噛みしめてほしい。私が必要とするのは、皆さん全員の出逢いのひとときであり、出席の多い人ほど、より豊かな何かを持つて帰つてもらう機会が多い事を信じてゐる。又、役員諸君は、きめの細かなメンバー間の交流の場を作る様、個々の事業部毎にでも考慮してほしいと思う。

今一度、皆さんの出席の仕方を問うてみたい。

会長 岡本尚男

会長 岡本尚男

***** 躍動するパレス *****

(今月は、Y M C A バザーに於ける活動を取りあげました。) 北西部会が終って、一息をつく暇もなく Y M C A バザーが、間近に迫った 1 1月初め、岡本会長より「メンバー全員バザーに向って出発」という掛け声がかかると、いよいよパレスの本領發揮である。今年のバザーは 8 月 3 0 日に第 1 回の企画委員会が開かれ、すでに目的は「奉仕活動基金をつくるために」 募金目標は「2 0 0 万円」という事が決定していた。又バザーの実行に関して食堂部門は青成グループ、売店は京都、パレス両ワイズ、催物はリーダー関係がそれぞれ中心に行う事が企画委員会で決定され、我々は昨年の様に、食堂と、売店の両部門を受けもつ事はなくなった。しかし、采野君、田中君はやはり過去の経験を生かし、食堂部会に出席し、色々アドバイスをした。今年は森田君が、売店部会の部長で、大張り切り、彼を助けてパレスから、宮本、小谷、坂田、柴田、田口、西川君が参加して、募金目標達成にどの様にすればよいかを話しあった。総務委員会には、大村、伊原君が参加した。パレスとして何を売って利益をあげようかと、戸田、岡司、飛田、荒木、岡、高橋、岡本君を P T にして、バザーの数日前まで協議した結果、昨年行ったお楽しみ袋（メンバーから家庭にある小額で子供が喜びそうな品物を一人最低 1 0 点持ちよって 2 0 0 円～ 3 0 0 円位の値打になる様にして袋にいれる）を 100 円で売る事と岡司君の紹介によるソバボーロと岡君の紹介による子供の肌着、パンティーストッキングを売る事になった。当日はバザー日和にめぐまれ、今年は前日までにバザー券が売れてしまつて当日券がないほど盛会で、我々のお楽しみ袋や、ソバボーロもとぶ様に売れ、メンバーやメネットの売り声も次第に高まり、自分の会社の商品を売る様に、いろいろ宣伝をし、「安いですよ！」 「お買得ですよ！」 「5 0 0 円位の値打の品物が入っているのもありますよ！」 「さあ袋を買ってハワイへ行って下さい。費用は自前ですよ！」とかなんとか、笑い声と、よび込みの声が入りまじつて、閉館 4 時迄には、予定していた商品も売れ、我々一同、「やった」という感じを肌で感じた。これこそパレスクラブを強くする一つの事業であり、この様な時にこれだけの力が出せる事はやはり日頃のメンバー間のコミュニケーションが出来ている一つの証拠だと思いました。来年も又やりましょう。パレスクラブのより一層の団結と前進の為に。当日参加していただいたメネットさん達に感謝します。宮本君の言葉を借りれば「メネットさんの力がなかったらバザーは成功していなかったかもね！」 ごくろうさんでした。荒木君の感想「今年もうどんの方でも若さを出したかったなあ！」

当日参加者 メンバー 29名
メネット 13名

（荒木君の原稿を元に編集しました。西川記）



- 2 -

***** 続々と新クラブ誕生 *****

◆ 鳥取クラブチャーターナイトに出席して



山陰鳥取に霜月 7 日、日本区 5 6 番目のクラブが誕生した。早速、岡本、西崎、宮本君と共に、お祝に参上しました。会場はホテルニユーオータニ鳥取で、1 1 0 数名の参加者を迎えて、盛大にチャーターナイトが行われた。3 1 名のチャーターメンバーの鳥取クラブの洋々たる前途の為に乾杯。

（田口 記）

◆ 伊東クラブチャーターナイト



T V の C.M ではないが「大きい事はいい事だ」 Big Club が熱海クラブのスポンサーによって誕生した。伊東クラブだ。日本区 5 7 番目のクラブとしてメンバー数 5 3 名、平均年令 3 5 歳という若々しく強力（お土産にロイヤルゼリー入の強壮薬）なクラブのチャーターナイトが 1 1 月 2 3 日伊東市ホテル聚楽でもたれた。津山日本区理事より加盟認証状伝達、伊東市長他来賓祝辞、中央大学教授小堀憲助先生の記念講演、祝賀会等厳粛の中にも華やかな式典パーティでした。熱海クラブが本年 2 月に拡大委員会をもたれ湯河原クラブに引続き近隣数市の中から伊東市を選ばれ、わずか半年余りで新クラブを誕生させられる偉大さに感嘆しました。

「パレスクラブがチサクミエマース」 （宮本 記）

出席者 井上、大野、岡本、田口、西崎、宮本

お知らせ

◎ 1977 年中華民国区大会 第 1 報

去る 1 1 月 2 5 日に突然台中エバーグリーンクラブの劉宝星様が京都にこられ、この第 1 報を持参され台中エバーグリーンクラブがホストする中華民国大会に是非多数のメンバーの出席を願つておられた。

日 時 1977 年 5 月 1 4 日～ 1 5 日

場 所 台中懸梨山賓館（台湾中央山脉 緑のやすらぎ
山上のリゾートホテル）

登録費 \$ 1 8

ホストクラブ 台中エバーグリーンクラブ

◎ 北西部会員研修会

日 時 1977 年 3 月 1 2 日 会長会議（ホリデーイン京都）
1977 年 3 月 1 3 日 10 時～ 16 時 会員研修会
(京都会館会議室)

講 師 小堀憲助氏

クラブ訪問記

◆ 近江八幡・彦根クラブ合同例会

熱気と友情に溢れた北西部大会を終えてホット一息つくヒマもなく、燃える西崎北西部長近江八幡彦根クラブの合同例会を公式訪問。彦根城に近く名刹竜源寺でのメネットを交えての合同例会は和氣あいあい、連帯感の盛り上った非常にいい例会であった。老師による禅の悟りの境地についての講話も感銘深かったが、北西部大会での出逢い、小堀先生のスピーチが爾クラブに大きな反響を与えている様子を身近かに感じる。この一石の波紋をどうチェックして行くか。部長とともに我パレスの責任であろう。

(井上記)

◆ 東海クラブ例会訪問

北西部内でも、ひときわ活発な活動をつづけているクラブだけに、そして又、10周年を迎えるとしている時だけに、その熱気が伝わる様な例会であった。パレスの兄貴分に当るだけあってきべきとした例会運びと、担当主事の小まめな働きが非常に印象的であった。参加者 西崎、田中、岡本 (岡本記)

Happy Birthday

| | | |
|------|-------------|-------------|
| 石本忠義 | 1938年12月9日 | 38歳 |
| 小谷彰 | 1936年12月29日 | 40歳 |
| 木村捷子 | メネット | 12月5日 |
| 寺西洋子 | " | 12月12日 |
| 伊原常子 | " | 12月23日 |
| 小谷悦子 | " | 12月24日 |
| 木村武司 | コメット | 1970年12月5日 |
| 木村祥子 | " | 1972年12月10日 |
| 荒木望 | " | 1972年12月17日 |
| 堀林律子 | " | 1968年12月26日 |
| 戸田英子 | " | 1966年12月26日 |

6歳
4歳
4歳
8歳
10歳

うなやんの hot corner

バザーへの御奉仕皆さんおつかれさまでした。紙面の都合で本月のホットコーナーは、ホットコーナとなりました。アシカラズ。



メンバー右往左往



- 1日 YMCAバザー委員会出席者 森田、柴田、坂田、田口、宮本、西川、石本、
 7日 鳥取クラブチャーターナイト参加者 田口、宮本、西崎、岡本、
 10日 近江八幡クラブ訪問 西崎、井上、
 12日 東海クラブ訪問 岡本、田中、西崎
 12日 バザー商品打合せ 岡、岡本
 12日 ホリデーイン京都へ研修会の打ち合せ 宮本、岡本
 13日 長岡Y講演会 森田、羽田、岡本、
 14日 ホテルサンフラワーへクリスマス例会打ち合せ 岡本、西崎、大野、宮本
 14日 古紙回収 大野、田口、西川、岡本、西崎、井上、宮本、柴田、小谷、森田、木村(優)、大村、
 16日 バザー準備会 大村、伊藤、小谷、高橋、荒木、岡本、
 田口、戸田、宮本、柴田、中島、西崎
 16日～20日 YMCAバザー一品寄附金付奉仕 宮本、森田、
 西川、坂田、田口、小谷、石本、井上
 21日 YMCAバザー奉仕者 岡本、宮本、柴田、西崎、大野、
 小谷、森田、石本、中村、伊原、采野、飛田、田口、高橋
 中島、木村(優)、堀、岡、羽田、鍋田、西川、大村、図司
 戸田、荒木、田中、藤沢、木村(征)
 [メネット] 岡本、西崎、大野、飛田、井上、宮本、柴田、小谷、中村、伊原
 森田、木村(優)、木村(カ)、山田、中島、大村、采野、図司、田中、寺西、岡、堀
 23日 伊東クラブチャーターナイト参加者 大野、西崎、田口、
 宮本、岡本、井上
 25日 台中エバーグリーンクラブの劉宝星様出迎え 大野、西崎、西川



スキーシーズンを迎えて

山 田 京 子

はるかに遠い世界の様に思われていたヨーロッパを二十四時間でチューリッヒ空港に着き主人の知人でスイスの薬品会社のモリフ氏の出迎えを受けた時はこれは夢でないと改めて感激しました。グリンデルワルトは登山の基地として有名で、チューリッヒからバスで運ちゃん御自慢の歌を聞きながら我々

で交通機関は登山電車と電気自動車、馬車でホテル等が立ち並ぶメインストリートを鈴の音を響かせながら走り抜ける静かで牧歌的なリゾート地で、どこの場所からもスイス、イタリアの国境の稜線にそびえているマッターホルンがせまり、あのベートーベンのアパツショナーティにいたとえられるピラミッドが逆光に照らされ左手にはモンテローザが姿をみせ胸がしめつけられるような喜びがこみ上げて来ました。イタリヤ側へアルプス山脈の国境をこえてツアードしやれこみ、一つ尾根をこしただけでも物の値段が倍近くも変わったりそれぞの経済的レベルの差をはっきりさせられ、ボンゴレの前菜にはじまりキャンティワインでお腹いっぱい食べ、エスプレッソコーヒーで景気をつけスイスへすべり帰ったのも、うれしい思い出の一つです。言葉や人種はちがっても山を通して結ばれたきずなが、かよい合つて言葉がたどたどしくても夕食までの時間を買い物したりお茶をのんだり夕食後には連日飲んまり踊ったり映画を見たり夜のふけるのも忘れて火をかこみ話し合つたり、毎日午前さまで朝何ごともなかつたように水着姿でグーテンモルゲンと挨拶されその体力の強さにはちょつとびっくりしますが、ヨーロッパスキーラの良さはアブレスキーにあるといわれる通り、もんくなしに楽しいものです。スキーヤーの年令層が高く私もまだこれからと安心しました。帰りにはバスポートを忘れ登山電車で二時間のヴィスプまで主人がヒッチハイクでおいかけるハプニングもあり、ヨーロッパスキーラは、ヨーロッパの生活様式であるといわれるだけあつてスキーパーを通じて体験したヨーロッパは、今もなつかしく思いだされ、シーズンを迎えて山々へのノスタルジアをかきたてられます。

***** お隣りサークル *****

第一例会 12月14日(火)
 場所 三条 YMCA 6時30分
 健康な日々のために その4
 精神医学
 講師 橋口和彦 同志社大学教授

Y M C A だより

2日 11月理事会
 3日 体育事業委員会
 4日 少年体育年度評価会、宇治Yスキー説明会
 5日 長岡スキー説明会、会員クリスマス
 6日 青年成人事業委員会
 11日 長岡小学生野外クラブクリスマス
 小学生グループ1泊クリスマス(リトセン)
 12日 青年学級 第1回早朝スケート教室
 15日 幼児体育クリスマス
 16日 小学生英語科クリスマス
 18日 中学生英語科クリスマス
 宇治Y小学生クリスマス
 19日 会話科クリスマス 長岡ファミリークリスマス
 21日 宇治Y中学生クリスマス
 三条、長岡Y冬期受験講習会開始
 22日 長岡Y中学生クリスマス 文化教室講師感謝会
 23日 長岡Y小学生クリスマス 学院講師感謝会
 社交ダンスパーティ
 年末 年始 開館 休館
 12/24 5:30 PM 閉館 12/25 休館
 12/27 5:30 PM 閉館 12/28 正午閉館
 12/29~1/5 休館 1/6 平常業務

京都 Y M C A ミニミニ歴史(12月編)

● 1922年(大正11)12月12日京都YMCAの恩人米国百貨店王、ジョン・ワナメーカー85歳の生涯を閉じる。
 ● 1925年(大正14)京都Yバスケットボール部、京都リーグ戦の決勝で京都師範に26対10で勝ち京都籠球界の覇権を握った。● 1966年青年会員協議会開催 テーマ「地域社会とともに歩む……これからのYの方向」

※ 豊中クラブよりお願ひ

豊中市と米国カルフォルニア州 サンマテオ市とが姉妹都市を締結されていて、今回“広くアメリカ市民に、特に、日系二世三世に、日本語を学んでもらい、日本をより認識してもらうため”サンマテオ市立図書館に日本語コーナーを設置することになり、その書籍の発送は豊中市が、その収集を豊中クラブが行う事になりましたので、全国のワイズメン、ネットの皆々様にお願いされておられます。お知りあいの方も含め、御不用の古書籍、児童から老人向に至るまで、絵本漫画から小説教養本、教科書、辞書まで、あらゆる書籍をクラブで集めて、豊中クラブまで送りたいと思いますのでご協力下さい。

※ 長岡Y M C A での講演会、大盛況!

先月のブリテンで案内の通り11月13日(土)午後1時30分~3時30分の間にパレスクラブ後援で行なわれた。

奥山 栄女史の話は、64名の人に多大の感銘を与えて終了した。パレスクラブより、森田君、ネットでは図司、井上、森田、堀林、岡本さんが、友達を引連れての参加で、ムードを盛り上げた。後援費用20,000円と共に、具体的なYMCA奉仕につながったと思う。羽田君にはマイクのご協力を頼った。

11月例会報告

役員会

11月8日(水)7:30~12:00PM

出席者 11名

於 西崎君宅

- 北西部会の収支決算報告と反省を行い78年の日本区大会の参考とした。
- 北西部研修会の会場について討議
- 北西部会の小堀先生の講演テープを文書に起こす事にする。
- 日本区大会の会場を今から仮おさえする為、各ホテルに折衝する。
- バザーの件について、今年もお楽しみ袋と何か商品を売る事に決定。

(西川記)



第1例会

11月10日(水)6:45~8:45

於 YMCA青少年センター

司会者 宮本君

出席者 25名

ゲスト 1名

岡本会長より北西部会の報告と、来年3月12日・13日に行なわれる北西部研修会の報告があり、続いて三分間スピーチをブリテン担当者で行ない、西川、采野、図司の各君がスピーチをしたがなかなか時間通りにはいかないようだ。

その後バザーについての打合せがあり、パレスからはお楽しみ袋と、そばぼうろ、衣料品を出す事に決定する。

(図司記)



第2例会

11月24日(水)7:00~9:30PM

於 ホテル サンフラワー京都

司会者 井上君 出席者 27名

北西部会、YMCAバザーと行事を終えて、久方ぶりに藤野金属工業株式会社社長藤野良蔵氏をゲストに迎えての例会、過去から未来に向って、一つの企業の中の哲学とでもいうべき話しである。自動車産業界の協力工場への成長経過、親企業の技術水準を追越せ、価格を労使の合理化の中で、納期を死守する、労使の対話と利益の配分、自己手形不要編、企業内通常経費のケチケチ作戦、命令は社長といえども非常用、不況時に設備投資の出来る経営体制、政策とか指導に乗じるな、自己の企業の展望を常に持て、等々経営の理想を現実に実行した話しに一同の感激あり、痛感あり、笑あり、ゲストスピーカーの人格が時を忘れさせて下さった例会でした。

追伸 今回のニコニコが最高になりましたかな。
 (木村優記)



C/O YMCA
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎602

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready" 1976. 12. 31 発行 № 7-668
 '76 日本区標語 "Now For New Development"
 '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖一句



「ねたみと党派心とのあるところには、混乱とあらゆる忌むべき行為とがある。しかし上から知恵は、第一に清く、次に平和、寛容、温順であり、あわれみと良い実とに満ち、かたより見ず、偽りがない。義の実は、平和を造り出す人たちによって、平和のうちにまかれるものである。」

ヤコブの手紙 第3章16節-18節

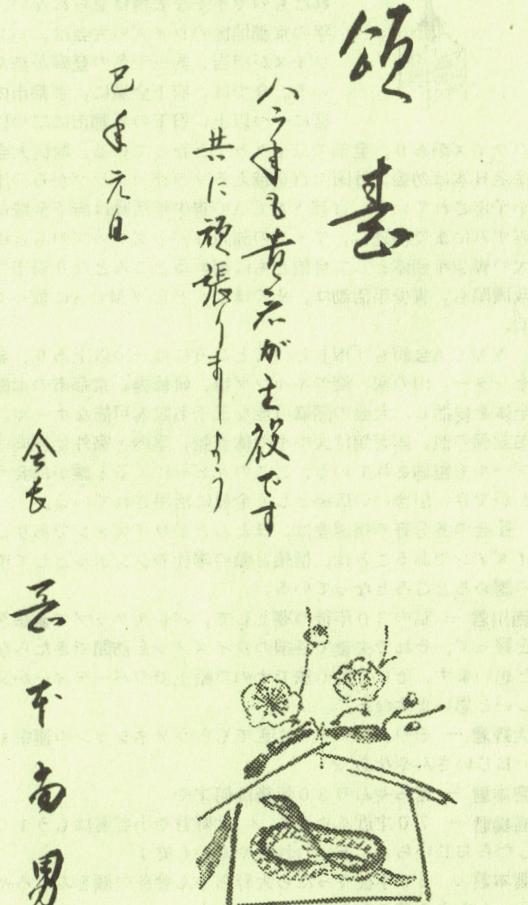
1月スケジュール

- 第1例会 1月9日(日) PM3:00~7:00
 新年お茶会 PT 大村君 荒木君 田中君
 於 ホテルサンフラワー京都
- 役員会 1月12日(水) PM 7:30~
 於 岡本君宅
 次期役員選出
- プリテン編集会議 1月19日(水)
 於 西川君宅 PM 7:30~
- 第2例会 1月26日(水) PM6:45~8:45
 於 YMCA青少年センター
 ゲストスピーカーあり。(乞ご期待)

| | | |
|----|----------|-----------|
| 2月 | 役員会 | 2月 2日(水) |
| | 3クラブ合同例会 | 2月 6日(日) |
| 予定 | 第一例会 | 2月 9日(水) |
| 抄 | プリテン編集会議 | 2月 16日(水) |
| | 第二例会 | 2月 23日(水) |

| | | | | |
|--------------|--|---|--|--|
| 12月例会出席数 36名 | 延出席者数
メン 78名
メネット 24名
コメット 45名
ゲスト 24名
計 171名 | B F ポイント
現金 8,500 pt
切手 0 pt
TOTAL 60,280 pt | ニコニコ累計
144,100 円
ファンド累計
343,620 円 | 預血
当月預血量
400cc
TOTAL
400cc |
|--------------|--|---|--|--|

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <



新書放談

~~~~~ 30年後のパレスを夢みて ~~~~

今回は12月22に青少年センターでBFの切手整理をしながらあわただしい師走の時、新春気分にはほど遠い感じであったが、わいわい語りあつた。

高谷君の原稿より—2007年の正月京都の都心部のYMCAビルの屋上に、垂直離着陸旅客機が舞い降りてくる。屋上には数百名の少年たちが待ちうけている。旅客機には、北は舞鶴あたりから府下の少年達がのり込んでいる。これからアフリカのウガンダへ正月の交歓キャンプに出発するところである。京都のワイズとプラザーラブのウガンダのワイズのスポーツセンターで、このキャンプが実現した。京都からわずか数時間でウガンダに到着する予定である。少年達は、新しい冒険に目を輝か

している。見送りのお母さんも、もう慣れたもので不安な表情は見られない。今年の京都地区のワイズの大会は、パレスワイズが担当、約三千名の登録が済んでいる。今では、府下全城に、京都市内各区に一つ以上、府下の各都市に二つ以上のワイズがあり、全部で三十クラブとなっている。地区大会には全日本は勿論、外国の百を超えるプラザーラブからの出席が予定されている。京都YMCAの青少年活動は府下全城にすみずみにまで浸透し、ワイズの強力なバックアップのもとに最大の青少年団体として自他ともに認めるところとなり府市の行政機関も、青少年活動は、そのほとんどをYMCAに依っている。

YMCA会館も「市」とつくところには一つ以上あり、農村センター、山の家、海のキャンプ場、研修場、京都市の本館は全体を総括し、大会の開催可能な三千名収容可能なホール、宿泊設備の他、体育館は大中小の体育館、室内・室外幼児向けのプールも整備されている。ここロビーにくると誰かに会うことができ、出会いの広場として全員に活用されている。

社会の各分野の指導者は、ほとんどがワイズメンであり、ワイズメンであることは、信頼と愛の奉仕のシンボルとして市民の認めるところとなっている。

西川君—私の30年後の夢として、パレスクラブで豪華客船を買って、それで夫妻で各国のワイズメンを訪問できたらなあと思います。そして船の旅ですので船上でのパーティーが又楽しいと思いますなあ。

大野君—そのパーティーにきてもらうテネシャンの連中もいおじいさんやなあ！

宮本君—克ちゃんの30年後は何才や

高橋君—70才近くやなあ！ 大野君や小谷君はもう10年したらおじいちゃんといわれるやんか（笑）

宮本君—30年後やったら大野ちゃん曾孫の顔をみてるやろう。（あまり夢のある話にならない）

小谷君—30年後といったら先すぎるし5年か10年やなあ。大野君—30年後いうたら皆んなどんななっているかわからんで。

宮本君—30年後やったら皆んな引退しているのちがうか。岡司君—30年後のパレスのメンバーは確実に増えているやろな。

宮本君—いやわからんで。（笑）

飛田君—宇治とか長岡あたりにはワイズができているやろなあ。

岡本君—パレスはもっと増やしたいなあ！

岡司君—100人位に

岡本君—100人はすこしむりやで。

高橋君—最高70人やなあ

飛田君—70人になったら分裂するの

岡本君—細胞分裂するのや

岡司君—30年後には僕らの2代目がそろそろ活躍している時やと思いますか。

宮本君—10年後にはリーダーになる人がいるのちがうか

岡司君—5才の子供が35才になってぱりぱりやっていますや。



西川君—親子で入って活躍しているかもわからんや。

岡司君—30年後には夢としてワイズメンズ会館とか

大野君—オフィスね、ラウンジ、サロンね。

岡本君—そんなのが出来ていたら楽しいやろね！

小谷君—いや、それがなんで30年後

岡司君—30年後にはそれがすでに出来てしまっていて、そろそろ建て替えの時期にきているとか。

西川君—30年後でもこんな切手整理もしているのやろか

宮本君—切手というものがなくなっているのと違うか、新聞も

岡司君—30年後というたら今と随分変っているやろうね

岡本君—皆んな農耕民族になっているのちがうか

小谷君—文明が進んでも昔の物を好む人がいるし、切手も新聞もなくなるんし、今とあんまり変わらんで、今の英國の姿が30年後の日本の姿やで（また話が脱線して世界の話になる）

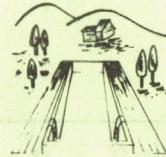
岡本君—10年後のパレスは子クラブを二つ位作っているやろな

大野君—10年後に宝くじが当ったという事にしたら

西川君—今年の宝くじで1000万円が当ったという事にして話を進めてみようか

宮本君—YMCAに寄附します。（笑）もし1000万円があれば、リトセンにプールでも造ろうや。野外活動の方に力を

いれていきたいなあ。野外活動の施設を作りたいなあ。YMCAのロッヂをもって夏は登山、春と秋はベースキャンプに、冬はスキーに、今は民宿を借りたりしているのをやめて、この施設を利用する。リトセンのブル



ルなんかは5年後には実現できる夢とちがうやろうか。

小谷君—それはクラブの大きな継続事業としてやりたいなあ！

大野君—それには基金作りやなあ。その基金には会長が宝くじを買う事にするとか。（笑）

（この辺でようやく夢らしい話が出てきて、切手整理も終りに近づき、明日のパレスの雄姿を夢みて放談を閉じた）

出席者 岡本・大野・宮本・小谷・田口・飛田・岡司  
高橋・西川・石本



## ❖ Happy Anniversary ❖

寺西明・洋子夫婦 1961年1月18日 16周年  
 石本忠義・オサメ夫婦 1969年1月26日 8周年 青銅婚  
 小野木泰・由紀子夫婦 1969年1月26日 8周年 青銅婚

## ❖ Happy Birthday ❖

|          |            |
|----------|------------|
| 伊藤欣也君    | 1940年1月18日 |
| 大村 博君    | 1937年1月31日 |
| 高橋澄江ネット  | 1月 1日      |
| 井上悦子ネット  | 1月 8日      |
| 戸田範子ネット  | 1968年1月11日 |
| 戸田優子ネット  | 1973年1月12日 |
| 柴田高志ネット  | 1966年1月17日 |
| 西崎哲史ネット  | 1971年1月18日 |
| 田中千晴ネット  | 1973年1月20日 |
| 大野千恵ネット  | 1964年1月21日 |
| 藤沢加奈子ネット | 1970年1月23日 |
| 中村有理ネット  | 1973年1月24日 |
| 高橋 誠ネット  | 1968年1月27日 |
| 岡 宏樹ネット  | 1974年1月31日 |



メンバー右往左往



○7日と14日 クリスマス例会 P T会議 大野・勝山・

采野・鶴田・戸田・岡司・飛田・田口・宮本

○15日 サンフランシスコ例会打ち合せ 宮本・田口・大野

○22日と23日 ブリテン臨時編集会議 岡本・宮本・岡司・西川

○忘年会の準備に坂田・中島・羽田 走り回る。

私がパレスクラブに入会させて頂いたのは一九七四年四月の第一例会の時でした。現在二年と半ば、まだパレス自身も五年半程だから中堅クラスのメンバーになりつつあるとでもいうところでしょうか。一九七五年のY M C Aバザーにおけるパレス商事P T役員、一九七六年度 B F委員長と微力ながらお役に立ちたいと思っている昨今ですが、しかし入会当初というよりも入会前私はパレスワイズメンズクラブという長つたらしの名前のクラブを宮本さんに紹介して頂いたのですが、全く私ははどういうクラブなのか、何をするクラブなのか、さっぱりわからなくて内心不安でした。それでもまあものは試し、男はドキヨー、女はアイキヨー取り敢えず私自身の勉強だと思つて入会させてもらおうと決心しました。入会してみると皆んな年上の人ばかりに見えて大きな身体を小さくしておりました。それでも最初は面喰う様なことが多かったですが、お付合いをさせて頂くうちにうちとけてきて、パレスのことも少しあかり、又各人も個性こそ違いますが、社会的にも地位のある立派な方々のクラブだなあと、つくづく感心致しました。ボランティア活動など、私には始めてそんなことをまだ出来る状態ではないと思いましたが、ともかく皆んなと歩調を合せ取り組んで行くんだと自分に言い聞かせて来ました。丁度すぐ日本区大会が下関であり、当時の理事であった奈良信さんの奈良節に酔わされてしまい、それ以来だんだんとY K I C H Iになってきたんじやないかと思つております。又、Y M C Aを通しての外国からの人々とも接する機会が多くなり、なんとインターナショナルだなあと感心させられ、私も出来れば国際人として接することが出来る様になりたいと秘かに思つて采野教室へ通い始めておりました。しかし英語というのは難しいもので、アメリカ人ほんと英語がうまいんだろう、又々感心させられどうします。ともかく私はこのクラブが存続するかぎりクラブと共に歩んで行きたいと思っています。

## 新入会員の

### プロフィール

- ① 生年月日・満年齢
- ② 職種・職業・役職
- ③ 趣味
- ④ 結婚歴
- ⑤ 家族構成
- ⑥ モットー
- ⑦ 自宅住所・電話

### 高谷 泰市君

- ① 1933年2月1日(43才)
- ② 京都Y M C A総主事
- ③ 音楽 観劇 読書
- ④ 1958年5月26日
- ⑤ 妻 幸江・長女美也子・次女枝里・長男建一郎
- ⑥ 希望は失望に終ることがない
- ⑦ 〒605 京都市東山区新門前中之町

TEL 561-3077

### 森 総史君

- ① 1945年10月11日 生
- ② 飲食店経営
- ③ ゴルフ
- ④ 1976年12月11日
- ⑤ 妻 早苗
- ⑥ 努力
- ⑦ 〒605 京都市東山区花見小路新橋東入南 桃山会館バランタイン内 TEL 525-0312

紹介者 大野嘉宏君

## うねや人の hot corner

パレスワイズのクリスマスパーティーで、サンタのおじさん目をいためたそうです。ネット連の美しさに「顔か衣裳かプロポーションかは知らぬども」大きな目をギョロつかし過ぎが原因とか。何にせよ、玉と名のつく物の扱いは鄭重に。むやみやたらに動かしたりひっぱったりしないこと。皆のしゅうご自戒あれ。

山田メネットの御尊父淡川康一氏12月3日御逝去されました。淡川氏は1973年11月の例会に仙崖和尚の禅画についてというテーマでゲストスピーカーとしてお招きした事があります。謹んで御冥福をお祈り致します。

## 私とパレスクラブ

飛田 幸男

\*\*\*\*\* お隣りサークル \*\*\*\*\*

役員会 1月18日(火) 場所 三条YMCA  
 第1例会 1月22日(土) 場所 堀川会館  
 (ファミリー新年会) 時間 6時30分より9時まで

\*\*\*\*\* YMCAだより \*\*\*\*\*

4日 o宇治Y少年タコあげ大会  
 oおめでとうサイクリング 於 岡山一倉敷(6日まで)  
 6日 o各館平常オープン  
 o長岡Y少年タコあげ大会  
 14日 oファミリースキー教室 於 神鍋(16日まで)  
 23日 o新年理事会 於 関西セミナーハウス  
 24日 o青年成人事業委員会

\*\*\*\*\*

### 京都YMCAミニミニ歴史(1月編)

- 1907年(明治40)世界YMCA同盟総幹事のモット博士28日に会館建設予定地である三条柳馬場の敷地を視察。
- 1917年(大正6)憲政会京都支部発会式が開かれ、1千名の党員が参加。
- 1927年(昭和2)自動車講習会が開講、理論、技術、実地講習を行う。第1回の聴講生35名、期間3ヶ月で講習費は10円50銭(3ヶ月)であった。

予告

3ワイズ合同例会 堀川会館にて開催  
 2月6日(日)午前10時30分 登録開始

午前11時 開会  
 午後3時30分 閉会

ワイヤ特別ナベを囲み楽しい例会にしましょう。

## 12月例会報告

### 役員会

12月8日(水) 7:30~11:30 PM  
 於 岡本会長宅 出席者 16名

- 12月22日事業委員会 YMCA青少年センターでBF事業委員会で切手整理する。
- 新メンバー森君入会決定、12月19日クリスマスパーティーで入会式を行なう。
- テネシヤンのメンバー3名に感謝状と記念品を贈る事を決定する。
- 12月第1例会は、フリートーキング形式です。PTは鍋田・寺西・小野木・山田・藤沢君に決定する。
- クリスマスパーティーPTは、大野・采野・勝山・岡・戸田・岡司・鍋田・飛田田口君に決定する。
- パレス忘年会PTは、坂田・中島・羽田君に決定、会費は3千5百円~5千円迄
- パレス新年会PTは、大村・荒木・田中君に決定 1月9日(日)にする。

(高橋記)

### 第1例会

12月8日(水) PM 6:45~9:00  
 於 YMCA青少年センター  
 司会者 小野木君  
 出席者 16名

小野木君の持参された、ダイヤモンド社刊の「自己啓発36のポイント」の朗読の後全員自分の読書と自己啓発について、フリートーキングを行なう。メンの読書傾向は予定通りやわらかいものが圧倒的。読書の時間帯も就寝前が殆んど。読書を英気を養う為とする者、睡眠薬とするもの、知識を吸収する為とする者と様々。「経営者会報」が良く読まれているのが注意を引いた。

(戸田記)

### 事業委員会

12月22日(水) 於 青少年センター  
 切手整理をしながら、ブリテン用の座談会が行なわれた。出席者 10名

### 第2例会(クリスマスパーティー)



12月19日(日) PM3:00~7:00

於 ホテルサンフラワー京都  
 出席者 メン 35名 メネット 24名  
 コメット 45名  
 ゲスト 33名(婦人10, 子供11)

恒例のパレスクリスマス例会が総勢137名のいままでにもない出席者数のもとでにぎやかに行われた。名古屋東海クラブから日本区会計の水谷幸助御夫婦、大阪クラブから岩越重雄御夫婦、大阪堺クラブから古木英雄様を迎へ、我がクラブが誇るミュシャン采野、鍋田、勝山君の軽快な演奏のもとで、どんどんプログラムが進行していった。待望の高谷総主事と森総史君の入会式が厳粛な雰囲気の中で行われ、我がクラブのメンバー数も40台の大台にあと一步と迫った。その後コメット総勢56名によるキャンドルサービスがあり、年々コメットの数は増える一方で我々クラブのメンバーの若さを強調しているかの様であった。

水谷幸助様によって一同乾杯し、楽しい食事に入った。最初予定していた人数をはるかにオーバーしたため、食事がならないのではないかとPTの諸君はハラハラ、食事が終ると、いよいよパーティーの雰囲気ももりあがり、その雰囲気にピッタリのニューメンバーの森総史御夫婦の結婚披露宴が



再現され、晴れやかなムードが会場いっぱいにただよった。そのムードに誘われたのか、昨年よりふとった岡本会長扮するサンタクロースが会場に現われ、用意したプレゼントをコメット達に渡し、クリスマスパーティーをより一層盛り上げた。その後、各メンバーが持ち寄った品物を、ドアーブレイズの型で抽選をし、番号が発表されるたびに、会場のあちこちで歓声やら溜息が聞こえ、当日ダイヤモンド(?)の指輪が当たったゲストの水谷幸助さんのメネットさんに大歓声が寄せられた。品物が豊富にあったため一人で2つも3つも当った人がいた。(影の声あれイカサマとちがうか?)このメンバーの音楽を聞くかずにはパーティーは終らないと云える程、我々のパーティーにはいつもお世話になっているテネシヤンティーボーイズの音楽にのってダンスがはじまり、延々4時間近くのパーティーも時間を忘れる程で、メンバー一同大いに楽しんで今年のパーティーも無事終了した。PTの皆さん御苦労さんでした。

尚、パレス発足当初からいろいろお世話になったテネシヤンの掛川、石橋、采野(弟)、中村の四君に感謝状と記念品が、会長より贈られた。



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA  
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU  
KAMIGYOU, KYOTO, JAPAN  
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready"  
'76 日本区標語 "Now For New Development"  
'76 北西部標語 "Plan Do And Check"

1977. 1. 31 発行 No. 7-769

## 聖一句



父よ、それは、あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあなたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためであります。すなわち、彼らをもわたしたちのうちにおさせるためであり、それに よって、あなたがわたしをおつかわしになったことを、世が信じるようになるためであります。

ヨハネによる福音書17章21節

## 2月スケジュール

|          |                      |
|----------|----------------------|
| 役員会      | 2月2日(水) PM7:30~      |
|          | 於 岡本君宅               |
| 三クラブ合同例会 | 2月6日(日) 登録 AM 10:30  |
|          | 於 堀川会館 開会 AM 11:00   |
|          | 閉会 PM 3:30           |
|          | 会費 メン 4,500円         |
|          | メネット 4,500円          |
| 第一例会     | 2月9日(水) PM6:45~8:45  |
|          | 於 ホテルサンフラワー京都        |
|          | 三分間スピーチ特集            |
| 第二例会     | 2月23日(水) PM6:45~8:45 |
|          | 於 YMCA青少年センター        |
|          | メンバー研修               |
|          | 小堀先生のテープを中心に         |
| プリテン編集会議 | 2月26日(土) PM7:30~     |
|          | 於 宮本君宅               |

|       |          |                  |
|-------|----------|------------------|
| 3月予定抄 | 役員会      | 3月 2日(水)         |
|       | 第一例会     | 3月 9日(水)         |
|       | 北西部研修会   | 3月 12日(土)~13日(日) |
|       | プリテン編集会議 | 3月 16日(水)        |
|       | 第二例会     | 3月 23日(水)        |

|         |     |
|---------|-----|
| 1月例会出席数 | 38名 |
| 在籍数     | 40  |
| マイクアップ数 | 0   |
| 会員出席数   | 95% |

|       |      |
|-------|------|
| 延出席者数 | 89名  |
| メン    | 89名  |
| メネット  | 20名  |
| コメント  | 3名   |
| ゲスト   | 17名  |
| 計     | 129名 |

|          |           |
|----------|-----------|
| B.F.ポイント |           |
| 現金       | 8,500 pt  |
| 切手       | 0 pt      |
| TOTAL    | 68,780 pt |

|          |          |
|----------|----------|
| ニコニコ     | 69,810円  |
| 累計       | 213,910円 |
| ペーパーファンド | 4,900円   |
| 累計       | 348,123円 |

|       |         |
|-------|---------|
| 預血    |         |
| 当月預血量 | 0 cc    |
| TOTAL | 1,600cc |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

心と肌でワイズメンの悦びを知ろう

副会長 柴田公造

京都の冬は寒い。その厳しい寒さの中にも何処かに春の足音が近づいて来る時季です。昨年北西部研修会の小堀先生の講演で素晴らしい余韻と宿題を吾々は感じた筈だ。三月には研修会の総仕上げの予定です。

ところで皆さん、ワイズメンとワイズメンズクラブ会員との違いを小堀先生の講演の中で教えられました。違いの未だ理解し難い人は、仲間にもう一度聞いて下さい。そして、貴君のものにして下さい。眞に心と形での両立したワイズメンズクラブの方向に他の奉仕クラブと一味違った点を見出される筈です。

ワイズメンとしての卒直な悦びを肌で感じるとには、先づ例会の出席を必須条件として、親睦の輪の中に先づ体ごと飛びこみ、自分の生活リズムから離れた友と語り合い、笑い、肩を叩き合う時、その時は一見、無意味に見えても親睦の蓄積はエネルギーの源泉になる。君にとつて、若し、無駄な時間を使うと思うなら、人生には△無駄も必要だ△と言いたい。積極人間に成るには、先づ、人の輪の中で、コイモの様に洗われていく事ではないだろうか。自己研鑽の場として壮年期の吾々にとってへ人生道場▽で有り、道場には無理に引っぱられて通うものでなく、自ら進んで通うもので、人のさそいを待つ心自分がすでに、自己への甘えでもある。△青春とは永遠の心の若さで有る。日々、信念と勇気に溢れて行く限り、その人にとって永遠に青春の心が有る▽とは、大事業家の名言もある。

# 躍動するパレス

( 今日は我がパレスクラブの活動の原動力ともいべきメネットさん )  
( 登場願いまして、日頃のメンの活躍ぶりを披露する事にしました。 )

質問内容は以下の通りです。

- ① 結婚は見合か恋愛か
- ② 御主人の寝起きは良いか
- ③ 亭主関白がカカア天下か
- ④ 御主人がワイズに入られて変った点
- ⑤ 百点満点としたら御主人は何点
- ⑥ 御主人に望まれる事は

**西崎メネット** ①お見合です。 ②非常に良いです。 ③普通です。 ④あらゆる点で、いい面に変ったと思います。 ⑤90点。 ⑥夫婦の会話が少ない。

**荒木メネット** ①お見合です。 ②非常に良い。いつも5時に目を覚まします。 ③どちらでもない。思いやりがありますから。 ④ものすごく愉快になりました。 ⑥99点。



**宮本メネット** ①お見合です。 ②悪いです。 ③亭主関白です。 ④対人関係が自分にプラスになっている。 ⑤99点。 ⑥夜すぐ寝てほしい。私がついていけませんので。

**小野木メネット** ①どちらともいえない。 ②ぎりぎりまで寝ています。 ③亭主関白です。 ④ワイズに余りとけこんでいるので? ⑥私には100点です。

**森メネット** ①恋愛です。 ②悪い様に思います。 ③亭主関白が良いと思います。 ⑤今のおすすめです。 ⑥もう少し優しくしてほしいと思います。

**井上メネット** ①御想像にお任せします。 ②まあまあいい方です。 ③どちらでもないです。 ④社交的になりました。 ⑤95点。

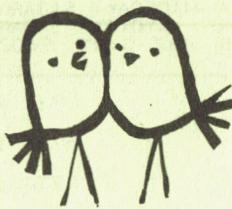
**柴田メネット** ①恋愛です。 ②いい方です。 ③亭主関白の見本です。 ④すごく社交的になりました。 ⑤90点。 ⑥主人に聞いて下さい。

**岡本メネット** ①恋愛です。 ②陽が上ったら目が覚める方です。 ③カカア天下です。 ④すごく変りました。皆さんに洗練されて非常に変身しました。 ⑤90点。 ⑥少ししんきくさい所があるので、もう少

レキパキしてほしい。



前と変りません。



**木村征三メネット** ①見合です。 ③亭主関白です。 ④優しくなったと思います。 ⑤90点。 ⑥もう少し色々な事をいって、夫婦の会話がほしい。

**岡司メネット** ①恋愛です。 ②普通です。 ④以前より時間が守れる様になったと思います。 ⑤80点。 ⑥もうすこし優しくしてほしい。

**森田メネット** ①見合です。 ②良い方です。 ③亭主関白です。 ④若くなりました。 ⑤70点。 ⑥忙しくて家庭が留守がちなのでもう少し早く帰って来てほしい。それともう少し優しくしてほしい。



**寺西メネット** ①恋愛です。 ②悪い。 ③亭主関白です。 ④友人が多く出来、明るくなったり様です。 ⑤95点です。

**飛田メネット** ①一応恋愛です。 ②良い方です。 ③亭主関白です。 ④いろんな方とお付合して心が豊かになったと思います。 ⑤90点位。 ⑥もう少し子供達を見てほしい。

**伊原メネット** ①恋愛です。 ②良いです。私が起してもらいます。 ③時によつて亭主関白です。 ④以前より少しやさしくなりました。 ⑤80点。 ⑥色々あります。

**中村メネット** ①残り結婚です。 ②悪い。 ③ ④全々変ってません。 ⑤見かけ80点、中身60点。 ⑥自分の体を大切にしてほしい。

**堀メネット** ①恋愛です。 ②いい方ではありません。 ③亭主関白です。 ④以

**坂田メネット** ①恋愛です。 ②良い方です。 ③日本一の亭主関白です。 ④私を大切にしてくれます。 ⑤60点ぐらいと思います。もっと年を取って人間が枯れて来た時に100点になると思います。

⑥ありすぎて言い切れません。

**大村メネット** ①見合です。 ④優しくなりました。 ⑤95点。 ⑥女性を大事にしてくれれば100点です。

**小谷メネット** ①恋愛です。 ②悪いですね。蹴とばさないと起いません。 ③場合によって関白です。 ④社交的になりました。 ⑤90点。

このインタビューは昨年のクリスマス例会で録音しました。時間がたらずインタビューできなかったメネットさんには、失礼しました。尚このテープはブリテンに掲載すると同時に消滅しました。メネットさん、ご安心下さい。

## 京都YMC A 創立74周年 記念講演会

日 時 1977年2月14日

午後7時~9時

場 所 京都YMCA青少年センター

テー マ 「私たちこれから何をなすべきか」——日本YMC

A基本原則をめぐって——

講 師 奈良信氏(Y'S副理事長)  
・日本Y基本原則研究委員)

多数のご参加を!!

## ♡♡♡ Happy Anniversary ♡♡♡

|            |            |          |
|------------|------------|----------|
| 木村征三・捷子夫婦  | 1970年2月1日  | 7周年 銅婚   |
| 戸田昌伸・百合子夫婦 | 1964年2月1日  | 13周年レース婚 |
| 岡司 宏・由美子夫婦 | 1970年2月2日  | 7周年 銅婚   |
| 勝山廣一郎・憲子夫婦 | 1973年2月3日  | 4周年 花婚   |
| 采野弘和・たか子夫婦 | 1960年2月12日 | 17周年     |
| 高橋克二・澄江夫婦  | 1966年2月13日 | 11周年 銅婚  |
| 木村 優・民子夫婦  | 1962年2月19日 | 15周年水晶婚  |
| 柴田公造・正子夫婦  | 1965年2月21日 | 12周年 絹婚  |

## ※※※ Happy Birthday ※※※

|           |            |
|-----------|------------|
| 高谷泰市君     | 1933年2月1日  |
| 柴田公造君     | 1940年2月7日  |
| 西崎照一君     | 1940年2月12日 |
| 中島敬泰君     | 1945年2月19日 |
| 大西広一君     | 1949年2月21日 |
| 大野三恵子メネット | 2月12日①     |
| 伊藤敏子メネット  | 2月19日      |

## うわやんの hot CORNER

森田君 事務所へ新春早々(15日未明)怪盗珍入。事務所内の黒板に「ルパン二世」と自署あり。森田所長ホンモンか?ニセモンか?コンピューター会計でもわからなかつとか?被害は現金〇万円とウイスキー1本。ヨカッタヨカッタ柴田君 宮崎サファリーへファミリー旅行。ヨカッタ象一。然し冬のライオン放しで風邪ひかへんの?皆さんドナイ思はります?

皆さん喜んで下さい。I.M.U.の三氏 特に名を秘す。無事アト厄終る。立木さんも石本さんもアリガトウ。ニコニコ期待

### <海外編> (イーグルホーククラブブリテンより)

- ◎ハロルド・バット君 最近歩く事に専念 10里。793センチのガソリン代を靴底でカバー。
- ◎ミュージカルに心得のあるルート君とデーブ君が年1回のイーグルホーク市民バンドに出る。—いい感じ—聞く方にとつては、ライフル射撃の様子—どんな風が吹いたのかなー

旅は心を洗い、洗脳してくれる。合掌と英気を養う数日だった。

## 新入会員の

### プロフィール

- |            |            |
|------------|------------|
| ① 生年月日・満年令 | 5. 家族構成    |
| ② 職種・職業・役職 | 6. モトー     |
| ③ 裕味       | 7. 自宅住所・電話 |
| ④ 結婚歴      |            |

### 大西 広一君

- ① 1949年2月21日
- ② 損害、生命保険代理店
- ③ ダンス、音楽
- ④ 1974年11月4日
- ⑤ 妻 由美子 長男 弘祥
- ⑥ 偶然は未知なる必然
- ⑦ 〒617 長岡京市緑ヶ岡6の4 TEL 932-4677

紹介者 森田恵三君

### “77年度”新役員決定

|              |                                        |
|--------------|----------------------------------------|
| 会長           | 森田恵三                                   |
| 副会長          | 小谷彰 荒木貴美雄                              |
| 書記           | 伊藤欣也 伊原善昭                              |
| 会計           | 飛田幸男 戸田昌伸                              |
| 直前会長         | 岡本尚男                                   |
| ブリテン         | 采野弘和、羽田勝、井上猛、勝山廣一郎、木村(幹)、岡本尚男(兼務)、石本   |
| Y M C A サービス | 堀林郁夫、大村伝、大西広一、西崎照一、小野木泰、高橋(鉄)、黒田       |
| W O L        | 中島敬泰、中村外文、高橋克二、寺西明                     |
| B · F        | 中田吉本                                   |
| C · S        | 木村征三、高谷泰市、笹山                           |
| P A S F      | 祝部康二、田中勝                               |
| E M C        | 柴田公造、山田博司、大野嘉宏、田口嘉則、岡真、西川寿一、堀一行、森総史、岡島 |
| ファンド         | 官本隼史、岡司宏、鍋田雅己、石本忠義、                    |
| ドライバー        | 担当主事                                   |
|              | ・印の人は役員会出席の義務があります。                    |

### >>>>> W O L だより <<<<<

◎ 第53回 国際大会がメルボルン(オーストラリア)にて、来年、7月29, 30, 31, 8月1日と開催されます。パレスから大挙参加しましょう。大きな収穫が得られますぞ! 参加意志をお持ちの方、方から積立を始めよう。

◎ 次のクラブからX'masカードを頂きました。

イーグルフォーク(オーストラリア) 济物浦(韓国)  
台中エバーグリーン(台湾) シミバレー(カリヨルニア)  
セントポールミッドウェイ(ミネソタ) デンマーク

## サフアリーパークの旅

柴田公造



家族の希望通りに年末年始にかけて、九州のサフアリーパークを主とした旅に出た。心秘かに私の日頃の我がままを詫びる為でもあり、兎に角、切符を手中にする迄が一苦労。

寒さから逃れられるだろうという期待は見事に裏目、でも、それが又、運よく別府の吹雪でのスタートは、

雪景色の中での方々に立ち上の湯煙りは、さながら水墨画を見る様で、えびの高原、霧島高原、高千穂の嶺々の雪景色は冬の旅の実感を満喫した。四人とも日頃の生活リズムから離れて八倅せだナードと各自の目が語りかけていた。年末の一年の感謝の詣は別府の宇佐神宮で年始の初詣は青島神社と霧島神宮で終え、長男の方は六年生の春ともなるとへ何か一心に祈っている。そのひたむきな後姿に温い

ものがこみあげて来た。そして彼等の最大の楽しみの宮崎のサファリーパークに到着した。キリンの行列や、車の上に乗つてくるお猿達、しらクダが車の前に立ちはだかり車の前につけて有圧巻は虎の群に餌の馬肉の固りを与える時間に出会い網で囲つたジープの中で人間三人が後の小さな窓から、ドンドン落していくと凄い迫力で追い廻し餌の奪い合いをする姿、あの虎の縞模様がスロー・モーションで見ている如く波打つていた。そして私の目には水辺で遊ぶ犀の岩の様な背中にどこから飛んできたのか美しい野鳥が一羽遊び戯れ飛び立つていつたのが、自然界の撻と生存の厳しさとその中に有る優しさとして心に残った。

お隣りサークル  
役員会 2月 1日(火) 場所 三条 YMCA  
6:30 ~ 8:30  
第1例会 2月 15日(火) 場所 三条 YMCA  
6:30 ~

### YMCAだより(2月)

- 1日 Y学院大学受験料、申込受付開始
- 2日 社交ダンス(初級)講習会開講
- 2日~4日 全国Y主事会総会 於東山荘
- 9日~14日 青年スキースクール 於野沢
- 9日・10日 Y学院専門学校推薦入学面接
- 11日~13日 京都市主催 グループリーダーセミナー
- 13日 早朝スケート教室 8時 伏見桃山  
全国Y少年剣道大会 於名古屋Y
- 13日 中学英語関西Y暗誦大会 於大阪Y
- 14日 京都Y創立記念日会員例会
- 19日 英語で考えるシンポジウム「21世紀に向って」R.C  
ペドフォード(同志社女子大教授・文明史)・榎原  
胖夫(同志社大教授・経済学部長)
- 21日 学院各科受付開始

### 京都 YMCAミニミニ歴史(2月編)

<フェルプス主事歓迎会>

とき 2月 14日(土)午後 2時より

ところ 祇園花見小路 京都俱楽部

第1部 司会 中村栄助 譜美歌、聖書朗誦、祈禱

歓迎の辞 フェルプス氏答辞 演説

第2部 司会 鵜崎庚午郎 唱歌 シーザー劇 剣舞

詩吟 狂言「附子」(茂山真一)リーディング

狂言「朝猿」(茂山千五郎)

この会が開かれたのは1903年(明治36)主催は大沢善助。初代名誉主事として、京都に派遣されたジョージ・S・フェルプスの歓迎の日をもって、京都 YMCA創立記念日と定められた。

### \*\*\*\*\* 京都クラブ訪問記 \*\*\*\*\*

◎1月 22日(土)堀川会館に於て、京都クラブのファミリー新年会が30人余りの出席のもとで和やかに行われた。西崎北西部長の第2回目の公式訪問という事で、まず西崎北西部長の挨拶があり、続いて新メンバー2人の入会式が行われた。その後メンバーの中村さんのマッチョと、小林さんのコメットをまじえたゲームで楽しみ、最後にメンバーが持った品物のオークションをして、今年の京都クラブの発展を祝って散会した。

出席者 西崎君、西川君

(西川記)

## 1月例会報告

### 第1例会(新春お茶会)



1月 9日(日) 3:00 ~ 7:00

於 ホテルサンフラワー京都  
出席者 メン 26名 メネット 16名  
コメット 3名 ゲスト 5名

司会者 大村君

“あけましておめでとうございます”と共に岡本会長より、オソソをいただき、メン、メネットのあでやかな晴れ姿の中で初春例会が開かれました。パレス恒例のお茶会ではじまり、ゲスト木村君の祝詞による開会、会長の鏡開きと続き、一斗樽の木の香もすがすがしいお酒で、メンバー一同新年の喜びと今年のワクワクへの団結を誓って盃を上げました。飲んだり、食べたりする内に、時の過ぎるのも忘れ、楽しいニコニコタイムと共に、当日ゲストにこられた木村、中田、岩本三君のパレスへの入会を確約し、いよいよメンバー数も40台にのり、増え、発展へと躍進するのにふさわしい例会であった。

(大村記)

### 役員会

1月 12日(水) 7:30 ~ 11:30 PM  
於 岡本君宅 出席者 15名

\*国際会費値上げを承認する。

\*新メンバー大西君 第2例会で入会式

\*北西部研修会用のテキスト300冊印刷

\*記念品のスプーンを250組作る

\*YMCAのリーダーに卒業記念品を贈る

\*YMCA青年学級の後援会準備委員に西崎君が決定。  
\*次期会長に森田君が決定。

### 特別役員会

1月 23日(日) 7:00 ~ 10:20 PM  
於 岡本君宅 出席者 15名

\*次期役員及び各事業委員長名の案次期会長より説明あり、これを役員全員で承認

\*日本区大会の準備委員会のPTは、歴代会長、本年度の会長と副、次期会長と副とで結成する。

\*日本区大会準備委員長に大野君

\*2月第1例会は日本区大会についてフリートーキングにする。

\*テネシーシャンティーボイズ25周年記念リサイタルにクラブより花束と部屋見舞する。

### 第2例会

1月 26日(水) 6:45 PM ~ 8:45 PM  
於 京都 YMCA青少年センター

出席者 メン 26名

メネット 4名

ゲスト 10名

司会者 井上君

ゲストスピーカーに「たら吉」の富田社長をお迎えしてお話を戴いた。氏は若い頃は、シナリオライター、ディレクターを夢みられ何度も家出をされたが、ついに諦めて家業の茶わん屋を継がれた。しかし同じやるなら日本一の茶わん屋になろうと志され、随分苦労もされたが、持前の秀れた商才で今では700人以上の社員と全国に200余のお店、そして海外にも店を出される位に成功された。氏は「物を売る商売だから親切を売れ」をモットーに、たえずお客様本位に考えられて来たのだ。又最近の経済状況については、「不況下では出来るだけ引締めて商売をする方が良く、正しい展望を持つ様に」と話された。その京都弁でのソフトな話しつぶり、商売人が全員魅了される。そして大西君の入会式があり、会長よりバッヂが渡された。今後の活躍を期待したい。

(図司記)



C/O YMCA  
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU  
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN  
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

- '76 國際標語 "Are You Ready" 1977. 2. 28 発行 № 7-8 70
- '76 日本区標語 "Now For New Development"
- '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

## 聖一句



このように、わたしたちは与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っているので、もし、それが予言であれば、信仰の程度に応じて予言をし、奉仕であれが奉仕をし、また教える者であれば教え、勧めをする者であれば勧め、寄附する者は惜しみなく寄附し、指導する者は熱心に指導し、慈善をする者は快く慈善をすべきである。

ローマ人への手紙 12章 6節～8節

## 3月スケジュール

|          |                                                                                                                                                                                 |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 役員会      | 3月2日(水) PM7:30~<br>於 岡本君宅                                                                                                                                                       |
| 第一例会     | 3月9日(水) PM6:45~8:45<br><input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 研修会にそなえて                                                                         |
| 北西部役員研修会 | 3月12日(土) PM6:00~<br>於 ホテル ホリディイン京都                                                                                                                                              |
| 北西部会員研修会 | 3月13日(日) AM10:00~PM5:00<br>於 岡崎 京都会館会議室                                                                                                                                         |
| ブリテン編集会議 | 3月16日(水) PM7:30<br>於 西川君宅                                                                                                                                                       |
| 第二例会     | 3月23日(水) PM6:45~8:45<br><input checked="" type="checkbox"/> 子供と大人を含めた精神衛生のあり方<br>ストレスの多いこの頃、如何に健康な日々を過すか、問題の徵候を具体的な事例を参考にしながらスピーチをいただきます。<br>ゲスト 京都市カウンセリングセンター<br>カウンセラー 日高正宏氏 |

|            |                |
|------------|----------------|
| 4月役員会      | 4月6日(水)        |
| 月バレスホリデー   | 4月9日(土)～10日(日) |
| 予事業委員会     | 4月13日(水)       |
| 定ブリテン編集委員会 | 4月20日(水)       |
| 抄第二例会      | 4月27日(水)       |

昨年度、大村会長のご苦労でクラブ会則が出来て、一年が過ぎようとしている。最近それを読み返すことがあって、改めて「よく出来ているナ」と感心させられると同時に無関心なメンバーが多い事にも気がついた。

クラブ運営については最低必要な約束ごとを明文化したもののが会則であると思う。パレスクラブも四十名を越えて徐々に大世帯になるにつれて、毎月の例会をお世話する役員の苦労は大変なものである。いつも言われていることではあるが、出席の返信ハガキすら出さない数名のメンバーがいる。その度に電話で確認する。例会の当日になつて、何の連絡もなしに休むのもそう言つた人達である。食事は無駄になる。それ迄の連絡に要した時間はまったくむくいられないものとして、情ないものが残る。

パレスクラブのメンバーは例会費さえ出せば済むものではない。出席して、多くを語つてもらい、聞いてもらう事によってこそ、毎月お世話をさせていたゞいている役員の努力はむくいられるのである。

もう一度、会則を読んでいたゞき、最低の約束ごと位は守つてもらいたいし、もし、それすら出来ないのであれば、退会もやむを得ないと思う。

諸兄のお考えを聞きたい。

## 会則と約束と責任感

会長 岡本尚男

|             |                                                        |                                                          |                                                                  |                                  |
|-------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 2月例会出席数 37名 | 延出席者数 メン 76名<br>メネット 3名<br>コメント 7名<br>ゲスト 86名<br>計 86名 | B.F.ポイント 現金 67,720 pt<br>切手 5,700 pt<br>TOTAL 135,700 pt | ニコニコ 29,422 円<br>累計 130,000 円<br>ペーパーファンド 34,080<br>累計 382,203 円 | 預血量 当月預血量 0 cc<br>TOTAL 1,600 cc |
|-------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------|

→出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集←

### 3 ウィズ合同例会

大寒波が日本中を襲つて、まるで冷蔵庫の中に入っている日々が続いた去る2月6日(日)京都クラブのホストで、福知山クラブと京都パレスクラブとの3ウイズ合同例会が堀川会館で行われた。当日は雪の為、福知山クラブの到着が遅れ、開会が予定より遅れて始まった。今年度の張り切り部長である西崎北西部長の挨拶に続き、高谷京都Y総主事の挨拶の後、福知山クラブ、京都パレスクラブ、京都クラブの現況報告があり、食事に入った。

昨年の福知山クラブのホストによる3クラブ合同例会は鍋を囲んで行なわれ、それが大変好評であったので、今回も、大広間で鍋を囲んで友好を深めた。食事も進み、いよいよ、各クラブのスタンツが始まった。京都クラブが用意した色々なクイズを皆さんで楽しんだ後、福知山クラブは、ユカタ持参で、福知山音頭を踊り、その輪の中へ、みんなが入って踊って、雰囲気も最高調に達した。福知山クラブは、次期北西部会をホストされるとあって大変な張り切り様であった。最後に京都パレスクラブのスタンツ、我がクラブが誇る担当主事の石本君が、自慢の踊りを披露すれば、会場は大爆笑、あまり乗りすぎて石本君がダウンした所で会も終りに近づき、遠方より、たくさんのメネット、コメットと一緒に来られた、福知山クラブのメンバーと北西部研修会での再会を約束して、午後4時閉会した。大広間での又、美味しい鍋料理を企画し、ホストして頂いた京都クラブに感謝致します。

(西川 記)



#### お知らせ

##### —横浜ノースウイズメンズクラブチャーターナイトご案内—

日 時 1977年5月1日(日)  
会 場 横浜駅西口 ホテルリッチ横浜会館  
登録料 メン 6,000円 メネット 5,000円  
コメット 3,000円

##### 海外の大會お知らせ

韓国大会 1977年5月7日～8日  
中華民国区大会 1977年5月14日～15日  
フィリピン区大会 1977年5月21日～22日

### 金沢クラブ訪問記 # # # # #

2月1日

午後2時頃の雷鳥で、西崎北西部長のお伴で井上君と雪深い金沢駅に降りたのは午後4時を廻っていた。金沢ニューグランドホテルでの第2例会には数名のメンバーが出席されて、我々を豪華な食事に誘っていただいた。和気あいあいのうちに例会は終り、後、2～3軒の金沢美人のいるお店での例会は非常に楽しく、かつ有意義であった。部長訪問にお伴する度に、違った土地で、違った人柄の人達との出会いはウイズの綱領にあった通りの意味の深さがあった。12時に近い夜行列車に乗った時、どっと、酔がまわって、あの人の顔、この人の顔と、チラチラとして夢うつつのうちに、午前4時過ぎに京都に着いて、ねむい眼をこすりながら2日の朝を迎えていた。

(岡本 記)

### 名古屋クラブ訪問記 # # # # #

2月8日

北西部長と共に第1例会に訪問しました。例会はメンバーの1人石垣兄のリーダーで陶芸教室が丸善株式会社8Fで開かれ、我々参加メンバー、西崎、岡本、高橋、3名も特別参加して、少々時間が短かったのですが、将来の国宝(?)を目指して、作品を作りました。なかなかうまく作れませんでしたが、大変楽しいひとときでした。例会後は名古屋クラブのメンバーと一緒に食事に行き名古屋クラブの皆さんには、お世話になりありがとうございました。

(高橋 記)

### 近江八幡クラブ訪問記 # # # # #

2月19日

西崎北西部長と共に近江路のクラブへ開会時間にピッタリと到着、会場では津山日本区理事と我々クラブ3名をあたたかく迎えてもらい感激。会員の人達と自己紹介の後、会場を変えて、メネットにより準備された温かいナベを囲み、例会が進められた。私達が思っていたより?もみんなが楽しくガヤガヤと例会を楽しんでおられ、北西部研修会で再会する事を約束し別れました。

(荒木 記)

### テネシャン結成25周年記念リサイタル大盛況



我々のクラブには切っても切れない関係にあるテネシャンのリサイタルが去る2月16日府立文化芸術会館に於て約500名の観客の拍手と興奮の中で2時間半、開かれた。互いに職業を持ちながら25年間もよく続いているなあと感心した。彼等は本当に音楽を楽しんでいる。やはり音楽というものは趣味でやるのが一番楽しいみたいである。当日の采野君は厄年も終った様な年令にはとても見えず、若さが溢れていた。これからも演奏を続けて50周年のリサイタルが開かれる事を期待します。

(西川 記)

## ♡♡♡ Happy Anniversary ♡♡♡

堀林 郁夫・紀子 夫妻 1967年3月3日  
小谷 彰・悦子 夫妻 1962年3月21日  
西崎 照一・淑子 夫妻 1970年3月23日

## 淙淙Happy Birthday 淚涙

団司 宏君 1948年3月11日  
采野 弘和君 1934年3月11日  
勝山 廣一郎君 1943年3月23日  
森田 恵三君 1934年3月25日  
岡本 尚男君 1937年3月31日  
田口 嘉則君 1940年3月31日  
中島 厚子 メネット 3月11日  
西崎 淑子 メネット 3月13日  
森田 直子 メネット 3月15日  
羽田 すゞ子 メネット 3月17日  
堀林 紀子 メネット 3月26日  
伊藤 弘一 コメット 1967年3月3日  
高谷 美也子 コメット 1959年3月6日  
飛田 喜則 コメット 1971年3月9日  
大村 早和子 コメット 1969年3月9日  
田中 彰人 コメット 1970年3月24日  
伊藤 克行 コメット 1974年3月24日  
木村 隆比古 コメット 1965年3月25日

## うわや人の ◇◇◇ hot CORNER ◇◇◇

\*木村(幹)君 会員登録簿にお子様の生れ月が五ヶ月の間に全員サースガと感心しきり!! 然しいくら器用といつてもねー何かの間違い? オクさんほんとですか?

\*チャーターメンバーでもあり休会中の黒田君が復帰、全員待ってたよ。誰かがあわててリトセンへ穴をほりに行くとか。この意味わかる?

## 新入会員の

### プロフィール

- ① 生年月日・満年合  
② 職種・職業・役種  
③ 趣味  
④ 結婚歴  
⑤ 家族構成  
⑥ セット一  
⑦ 自宅住所・電話

### 中田 敏一君

- ① 1941年1月28日  
② ミシン糸卸  
③ スポーツ 音楽  
④ 1968年11月21日  
⑤ 妻 真知子 長男 敏之 長女 志保  
⑥ 誠実  
⑦ 京都市伏見区醍醐大高町6~7 TEL 571-2624

紹介者 宮本隼史君

### 木村 幹彦君

- ① 1934年6月18日  
② 宮司  
③ ゴルフ 音楽  
④ 1964年1月21日  
⑤ 妻 多加子 長男 隆比古 長女 慶子  
⑥ 自由主義者  
⑦ 京都市東山区下河原通八坂鳥居前下る下河原町532 TEL 551-1083

紹介者 井上猛君

## ~~~~~メンバーライン~~~~~

1日 金沢クラブ訪問 西崎君、井上君、岡本君

8日 名古屋クラブ訪問 西崎君、高橋君、岡本君

12日 古紙回収協力者 伊原君、井上君、大野君、木村(幹)君  
小谷君、高橋君、田口君、岡本君、戸田君、中島君、  
西川君、西崎君、飛田君、宮本君、森田君、岡君、

17日 第1回日本区大会準備委員会 西崎君、西川君、大野君  
岡本君、宮本君、森田君、井上君、荒木君、柴田君、小谷君

19日 近江八幡クラブ訪問 西崎君、荒木君、木村(幹)君

23日 日本区大会ホテルとの交渉、都ホテルとグランドホテル  
岡本君、森田君、大野君、西崎君、井上君、小谷君



『チームワーク』

田 中 勝

「チームワーク」という言葉を聞かれたとき皆さんはどう思ひますか。

新村出編「広辞苑」によると、チーム同一の仕事に従事する一団の人。チームワーク:チームの共同動作。一団の人々の連帯、とあります。

一般的に云つてその通りで、ある一つの目的に向つて一団が協力して見事な連帯意識のもとに活動することと定義することができます。

しかし少し見方を変えると又ニュアンスの違った定義をするこ

ともできます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」ための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのは、協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」のための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」のための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」のための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」のための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

日本リテイリングセンター編「チーンストア」のための必須単語「七〇一」によりますと、チームワーク:一人一人が自分に割当てられた仕事を独自で完全にやりとげるということ。チームワークをよきまちがつていい。なぜなら、他人によりかかることとすれば、それは協力關係と、和氣あいの雰囲気といふように理解するのではなく、自分と自分の責任や職務をのがれることにならぬが、これが最も重要な要素だと思ひます。

## お隣りサークル

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 役員会  | 3月1日(火) PM6:30~8:30   |
| 場所   | 三条YMCA                |
| 第1例会 | 3月8日(火) PM6:30~8:30   |
| 場所   | 三条YMCA<br>家庭での救急方法の仕方 |

## Y M C A だより (3月)

- 5日 スプリング・キャンプ受付開始(センター)
- 7日 青年成人事業委員会
- 8日 体育事業委員会
- 9・10日 専門学校第一次入試(センター)
- 13日 早朝スケート教室、社交ダンス交歓会  
(府労働者総合会館)
- 14日 会員活動委員会
- 19日 リーダー卒業祝会

## 京都Y創立記念日会員例会報告

去る2月14日 京都Y創立74周年を記念して、京都Y青少年センター地下ホールに於て、日本Y基本原則研究委員であり、ワイスの副理事である奈良信氏を迎えて『私たちはこれから何をなすべきか』という演題で、講演会が開かれた。日本Y M C Aの基本原則を中心に、これからY M C Aはどんどん外に向って、人々により一層積極的に働きかけていかなければならないという事を強調されて話された。当日パレスからの参加者、西崎、西川井上、大野、岡本、宮本、田口、高橋、小谷、柴田、森田、高谷

## 京都Yミニミニ歴史(3月編)

1927年(昭2年)府下奥丹後に大震災発生。直ちにYは救援活動を開始。網野で託児所、風呂、理髪、身上相談所などを設置した。

1929年(昭4年)労農党代議士山本宣治が東京で刺殺される。葬儀会場を引き受けるところがなく、YMCA会館にて山宣労農葬が営まれる。

訃報 前月号で紹介の京都Y創立の功労者、ジョージ・S・フェルプス氏の御夫人が98歳の天寿を全うされ、2月12日、米国コネチカット州オールド・グリーンヴィッチで逝去されました。謹んでご冥福を祈ります。

## 年賀シート集計表

|     |     |        |     |        |    |
|-----|-----|--------|-----|--------|----|
| 中村君 | 33枚 | 高谷君    | 11枚 | 岡君     | 4枚 |
| 岡本君 | 30枚 | 戸田君    | 10枚 | 田中君    | 4枚 |
| 宮本君 | 28枚 | 羽田君    | 9枚  | 柴田君    | 4枚 |
| 中田君 | 23枚 | 木村(征)君 | 8枚  | 鍋田君    | 3枚 |
| 中島君 | 22枚 | 高橋君    | 8枚  | 木村(優)君 | 3枚 |
| 井上君 | 21枚 | 山田君    | 7枚  | 坂田君    | 3枚 |
| 西崎君 | 18枚 | 飛田君    | 6枚  | 荒木君    | 3枚 |
| 小谷君 | 18枚 | 西川君    | 6枚  | 伊原君    | 2枚 |
| 大野君 | 14枚 | 采野君    | 6枚  | 寺西君    | 2枚 |
| 大村君 | 14枚 | 勝山君    | 6枚  | 木村(幹)君 | 2枚 |
| 森田君 | 12枚 | 堀君     | 6枚  |        |    |

## 2月例会報告

### 役員会

2月2日(水) PM7:30~PM10:30  
於 岡本会長宅  
出席者 15名

- \*新メンバー 木村幹彦君 中田敏一君  
第1例会に入会式決定
- \*研修会用のテキスト400冊印刷
- \*北西部のワイスの全メンバーに渡す。
- \*研修会のPTは前会長と現三役で結成す
- \*研修会会費は1,500円、会長会議参加者は9,000円
- \*日本区大会の参加者をつくる。パレスクラブ一同で参加申込みをする。

高橋記



### 第1例会

2月9日(水) PM6:45~PM8:45  
於 ホテルサンフラワー京都  
出席者 メン 26名 メネット 1名  
ゲスト 2名

司会者 大野君

久し振りにホテルでのフォーマルな例会となった2月第1例会、新しく木村君と中田君を我々の仲間に迎え、岡本会長より2人にバッヂが贈られた。又当日のテーマである「三分間スピーチ」が行なわれ、勝山君は、歌についての話を、堀林君は、四季の歌を変え歌で歌い、伊藤君は、自己紹介を兼ねてのスピーチ、高橋君は、ワイスについての考えをスピーチされた。それから当日ゲストとしてお迎えた本年度日本区大会をホストされる東京むかでクラブの秋葉兄(大会実行委員長)より32回大会のPRと、我々がホストする来年の33回大会についてのアドバイスを頂き、第1回目の日本区大会についての話し合いをした。

図司記

### 第2例会

2月23日(水) PM6:45~PM8:45  
於 青少年センター  
出席者 24名 ゲスト 2名  
司会者 西崎君

北西部研修会を間に控えての例会ということで、高谷、飛田、岡君による3分間スピーチがあった後、過日行われた、北西部会での小堀先生の講演のテープを中心に例会が行われた。奉仕クラブの基本原理、奉仕の心についての先生の講演は、聞けば聞く程、その真髄が明解になってくる様でその随所に、小堀語録とでもいうものがてくる。『ワイスメンは良質の職業人でなければならない』『心を求めて例会に至り、境地を得て例会を去る』。40分間程の短い時間ではあったが、メンバーがどんどん増えつつある時に、又、北西部研修会、更に78年日本区大会をホストするに当たり、我々のクラブの基本になる構えというものをきらっと固めるのに非常に良い機会であった。

西川記



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

C/O YMCA  
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU  
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN  
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready" 1977.3.31 発行 № 7-971  
'76 日本区標語 "Now For New Development"  
'76 北西部標語 "Plan Do And Check"

### 聖一句



「だから、あなたがたは、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙そん、柔軟、寛容を身に着けなさい。互に忍びあい、もし互に責むべきことがあれば、ゆるし合いなさい。主もあなたがたをゆるして下さったのだから、そのように、あなたがたもゆるし合いなさい。これらいっさいのもの上に、愛を加えなさい。愛はすべてを結ぶ帶である。

コロサイ人への手紙第2章12節～14節

## 4月スケジュール

- 役員会 4月6日(水) PM7:30～  
於 岡本君宅
- パレスホリデー 4月9日(土) 4月10日(日)  
☒ ☒ ☒ 於 YMCA リトリートセンター  
"リトセンワーク"と"リトセンをパレスファミリーで  
考へる例会"
- 4月9日 リトセン1泊  
4月10日 AM 9:30(現地集合)
- 会費 メネット ¥2,500  
コメント 無料
- パレスEMC事業委員会 4月13日(水) PM7:30～9:00  
☒ 於 YMCA青少年センター 食事なし
- ブリテン編集会議 4月20日 PM7:30～  
於 西川君宅
- 第二例会 4月27日(水) PM6:45～8:45  
於 ホテル サンフラン西京
- "リトリートセンターをパレスで話し合う"

|    |           |            |
|----|-----------|------------|
| 5  | 役員会       | 5月 4日 (水)  |
| 月  | 第一例会      | 5月 11日 (水) |
| 予定 | ブリテン編集会議  | 5月 18日 (水) |
| 抄  | 第二例会      | 5月 25日 (水) |
|    | 関西合同メネット会 | 5月 26日 (木) |

君にとって何の為にパレスはあるのか

三月の第一例会で、私は一名の除名処分者のことを発表した。  
私は、何度か例会への出席を呼びかけ、それの為のプログラム作りにも役員の諸君に智恵をしきりと与えたが、それでも例会に来なかったり、仕事の上とか健康上の理由はやむを得ないとても、それ以外のまつたくの無関心による欠席のメンバーについては、私はもつて行きようのない腹立たしさを覚える。

そこで諸兄に問いたいのは、「何の為にパレスクラブに入会したのか」と云うことである。この際は、例会時の原点に立つてチャーター以来のメンバーを含め、新入会メンバー共々、もう一度多くの示唆を出席の諸君に投げかけたと思つた。その意味で、三月十三日の北西部会員研修会では、自覚的な差があることを開くことをおそれ、私は言いつつも、それを察して、しりぬジレンマに、小堀先生の講演を聞きながら落ちこぼれにならぬいたい。

そこで、「何の為にパレスクラブに入会したのか」と云うことである。この際は、例会時の原点に立つてチャーター以来のメンバーを含め、新入会メンバー共々、もう一度多くの示唆を出席の諸君に投げかけたと思つた。その意味で、三月十三日の北西部会員研修会では、自覚的な差があることを開くことをおそれ、私は言いつつも、それを察して、しりぬジレンマに、小堀先生の講演を聞きながら落ちこぼれにならぬいたい。

ここでも出席したのみに加わる貴重な重みは、やはりここにはない。そして、そこで、私はこれを実感するが、これは、我々の方に於ける、最も大切な事である。それは、私は「なぜ」ここで「何を」やめて「何を」せざるを得ないのである。

会長 岡  
本 尚 男

| 3月例会出席数 | 40名   | 延出席者数   | B F ポイント         | ニコニコ              | 預血             |
|---------|-------|---------|------------------|-------------------|----------------|
| 在籍数     | 41名   | メン 99名  | 現金 73,420 pt     | 64,071 円          | 当月預血量 0cc      |
| 会員出席数   | 97.6% | メネット 5名 | 切手 17,252 pt     | ペーパーファンド 21,440 円 | TOTAL 1,600 cc |
|         |       | コメント 0名 | TOTAL 160,294 pt | 累計 363,980 円      |                |
|         |       | ゲスト 4名  | b6,0244          |                   |                |
|         |       | 計 108名  |                  |                   |                |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

-1-

# 躍動するパレス

(今月は EMC 事業委員報告と YMCA サービス事業委員報告を取りあげました)

## EMC 事業委員報告

### EMC と人間関係について 井上 猛

最近たまたま「パレス 5 年の歩み」を拾い読みする内に、この文集の重みを今更の如く感じた。これは単なる例会の記録や行事の報告集ではない。メンバーの一人一人がワイスについて、パレスについて全身でツカッて来た生き様の軌跡であり、試行錯誤する悩みの記録である。この歩みの中から現在のパレスのメンバーシップが生まれ、クラブの充実があったことを思う時、この過程こそ小堀先生の言われる良質の職業人としての自己研鑽の姿であり、パレスが誇り得るすばらしいバランスシートであると思う。

そして更に 2 年を経た今日、ユニークな人材が続々と入会し、その数は 50 名に近づこうとしている。西崎北西部長と岡本会長のすばらしいリーダーシップのもと、EMC のメンバーや兄弟のエネルギー結集は見事な成果を挙げた。

しかし人数の拡大はクラブの目標ではない。より充実したクラブに成長するための一つの手段に過ぎない。むしろその拡大の過程の努力こそ本当の意味があり、メンバーシップの高揚とクラブを維持発展させるエネルギーも又更に大切である。

ニューメンバーの眼を見張るばかりのアクティビティな活動は、パレスのバランスシートを更に価値あるものにしていくが、自省をこめて敬しい見方をすれば創業以来中期購入資産に多少のデッドストック現象がみられるのではないか。

日本区大会を一年後に控えて全メンバーのエンジンをフル回転してもらわねばならない時だけに、この豊富な人的資源をどう活用するかについてメンバーそれぞれの真剣な反省と自覚が必要である。

「いざ立ち」とは誰の為の言葉か自ら省みて、心したいものである。

ところで最近古いメンバーであった坂田君が退会した。

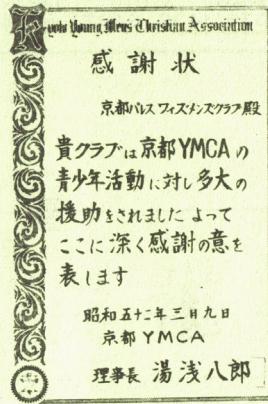
これをクラブに対する考え方の問題とするなら坂田君個人の問題に過ぎない。又これを契機に会則や統制上の問題を考え直し、それなりの取り組みをする必要もある。しかし私は今一つより緊密な人間関係に欠けるところがあつたのではないかと悔むのである。一方この事とは全く対照的に黒田君が復帰し、大槻君も又近く帰って来てくれると言ふ。この方は我クラブのプラスの面の人間関係の結果である。

最近のパレスの力と量の拡大は反面「内なる質」の充実をより必要とする様になった。従来プラスにばかり作動していた針が時折マイナスに傾く危険性をはらんでいる。クラブは生味の人間集団であるから新幹線の様に混亂なくチェック出来る機能を一人一人が持っている筈である。帰って来た人を迎える喜びが大きければ大きい程、失なった傷の痛手をも強く感じなければならない。メンバー間の人間関係の大切さ難かしさをひしひしと感じた出来事であった。

来るべき日本区大会を成功させるのはお互いの温かい人間関係この事一つにかかっている様に思うのだが。

## YMCA サービス事業委員報告

委員長 森田 恵三



## YMCA サービス

去る 3 月 9 日の第一例会に於て、本年度の YMCA サービス委員会の事業計画にもとづく奉仕活動の一端として、男子用ジャンプ雨傘 150 本と、YMCA リーダー卒業記念品として、パークーボールペン 27 本を高谷総主事を通じ寄贈した。

雨傘の寄贈は、今回が 2 度目であり、早速に本館、センター長岡、宇治の 4ヶ所に配され、会員の利用に供されることとなつた。また、リーダー卒業記念品は、このところ恒例となっていいる事業で、リーダー達の日頃の苦労を謝し、卒業後の社会人としてのスタートを祝うための私達のささやかなプレゼントである。

YMCA からは、本年度の一連のサービス活動に対し、感謝状が贈呈された。(別掲)

## お詫び

記事が多かったため、うねやんのホットコーナー、京都 Y ミニミニ歴史は次号に掲載します。お詫び致します。

## 私の好きなまち

木村 捷子

ことのほか厳しかった今年の冬もようやく終りを告げる頃、梅にうぐいす、ほんとうにあの声を聞いて春だなあと感じる頃ともなれば、ここ北白川周辺は観光客で賑いはじめます。近くに銀閣寺、又白川通りを通り比叡山、八瀬、大原へ行くマイカーで休日ともなれば車の行列です。かつては、私もその観光客の一人で、この辺りを訪れたことも何度かありました。まさかこの地に住むことになろうとは、夢にも思いませんでした。先日、銀閣寺の方へ出かけた時、私はなつかしい制服を見かけ思わず声をかけましたところ、まさしく私の後輩達でした。十数年前、私もあんな高校生で、この辺りを歩いていたんだなあとと思うと不思議な気がしました。それは、とにかく四月の入学の頃となりますが、銀閣寺の礎水の哲学の道は、桜の花がとてもきれいで、私は毎年子供達と桜の花の下を歩くのが大好きです。子供が、よちよち歩きの頃、手を引いて歩き、又走つて行くので礎水に落ちはしないかとははらして追かけたり、一年経つて子供達の成長を思つて歩く道、そして今年も又、もうじき桜の花も開花するでしょう。その頃には、長男、長女がそれぞれ入学、入園と新しい出発を始めます。来年はどれくらい離れがたいでしよう。長女はともかく、長男はもう七年になります。二階の北側には比叡山、南側からは大文字が見え、それぞれ四季折々の風物を楽しませてくれます。夏は暑く、冬は比叡下ろしの風で寒い所、でも私の大好きな土地なのです。

## 北西部会員研修会報告

会長 岡本 尚男



3月12日・13日の両日にわたくてホリデイン京都と京都会館会議室で行なわれた北西部研修会は皆さんの非常なご努力のおかげで、今迄になく有意義なものとして評価されております。どうもご苦労さまでした。

パレスクラブのこれからの指針となるものが、多分定着してくるものと期待致します。それに必ずこたえてくれるものと、私は皆さんを信じています。来年の日本区大会での成果を今、私達は夢見ることは出来ませんけれど、きっとやり遂げられるだろうという自信がパレスの中に生れたのが、今度の研修会と前回の部会の大きな収穫になったと思います。より一層の連帯感とメンバーシップの高揚に努力しましょう。

北西部長 西崎 照一

北西部会に引き続き、今回の研修会のお世話戴き本当に有難うございました。小堀先生の「奉仕の論理」「奉仕の実践」の講義を通して、北西部の各クラブに多大の影響を及ぼした事と思います。各クラブの形態、内容は違っても本当に熱心に取り組まれたクラブとそうでないクラブとの差が出てきそうな感じがします。これらの部会を通して、ワイスの本質を理論的にわきまえ、行動するメンバーとしての自覚が必ず芽ばえてくると確信しています。パレスクラブの皆さんの絶大な協力とメンバーの自覚、そしてホストクラブとしての使命感があったからこそ多くのメンバーの反響を呼び、内容的にも非常に格調の高い部会が出来たと心から感謝しております。「自分にとってクラブとは何であるか」と絶えず問い合わせつつ、メンバー同志の交流を通して、お互いに歩み発展していく所ではあります。

来年は日本区大会をホストするに当り、これらの部会の教訓を生かし、メンバーの皆さんに喜んで戴ける大会にする為にも、メンバー各自がワイスの本質をわきまえ、クラブ作りに励んでパレスクラブの益々の発展を望みたいものです。

### (北西部会員研修会に初参加した新入会員の感想)

#### 小堀先生の講演を聞いて

中田 敏一

今年の2月に京都パレスワイズメンズクラブに入会して1ヶ月余り。ワイスメンズクラブに対する理解や、京都パレスクラブの活動、なかなか奉仕そのものに対する認識が充分自分の中に確立出来ていない時期に小堀先生の講演を拝聴出来る機会を得ることが出来た事は誠に幸運でした。小堀先生の講演のテープに引続きじかにその講演を聞いて、最初正直云ってこりや大変だぞと思ったが講演を聞いていくうちに自分なりに消化する事が出来「奉仕とは何か」という事が多少とも理解出来たと思う。

私自身が今まで抱いていた奉仕の実践というものに対する考えが非常に片寄ったその一面しか捉えていないものであったという事が認識出来たと同時に奉仕の実践とは何と広範囲に多岐に亘るものか。我々の周囲にはいくらでも奉仕の実践の場があり、自分自身の中に奉仕の心が確立されれば奉仕の実践の機会は無数にあるのだと思う。

小堀先生の講演を聞く事によってとにかく奉仕クラブの一員としてようやく入口に到達する事が出来た様に思う。今後京都パレスクラブのメンバーとして懸命の努力をしていきたい所存ですので諸先輩方にはよろしくお願い致します。

#### 北西部会員研修会に参加して

木村 幹彦

北西部役員並会員研修会が3月12日夜ホリデイン京都で、翌13日京都会館会議室にて開催され、北西部内各クラブより約百名が参加、講師の小堀憲助先生の熱演にメンバー一同時間のたつのも忘れる程、巧な話術で懇切丁寧に御教授いただいたのですが、入会もないせいもあって、どの程度理解できたのか自信がありません。だが奉仕と云うことは簡単のよう非常に難しいと云うことがわかつただけでも大きな収穫でした。今日まで奉仕と云うことについて理論的に研究したことありません。又深く考えて実践したことありませんが、小堀先生のお話を聞き、いちいち思い当るふしがあり今後一層の研鑽を重ね、この会に入会したことの意義づけをいたし度いと感じております。尚当日の雰囲気は私が学生時代に経験してこのかた社会人となってからは無縁のように思っておりましたが、真面目に勉強しようとするメンバー達の態度に本当に良いクラブに入会できた喜びを大切にし、ワイスのために頑張って行きたいと感じております。

#### 奉仕と言ふ言葉との会話

勝山広一郎

昔、私の父が常々云っていた言葉を思い出しました。父が若い頃毎日得意先に注文を取りに通い、1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月毎度の様に断わられては通う、又断わられても通う気持が、やっと6ヶ月か1年目に認められ、取引が出来たと云っていました。昔の人の心意気って大変なものだなーと私自身子供ながら思っていました。今、私自身着物の染を作っていますが、心の作用が大きく動く時、色々な変化をし、公私的人間模様と同じく作品にも表われ又、小堀先生のお話を聞き色々なイメージ、そして会話の中から本物の色(これは染色の色)が頭の中に浮んできます。先生の言葉の中に奉仕という言葉の色が私にとっての色は薄い黄色いベールが影の様に感じられました(昨年の時)。今回の会話には少しオレンジ色の光がちょっとした感覚に思えました。何故と云えば会話には色があると私自身いつも感じております。皆様もそう思いませんか。音楽にも色々な色が有りますし子供の頃の色、青春の頃の色、又結婚してからの色、Y'Sの色、先生のお話の色、と様々に感じます。私自身この様なイメージングを大切に生きたいと思います。音楽用語にアドリブと云う言葉があります。即ち、心と云う事です。今思っている気持をいかに表わすか、人と人との間をどのように糸と糸とに繋ぐ事だと思います。

#### 研修会に初参加して

堀 一行

去年の北西部会、さらに今回の研修会と二度にわたる小堀憲助先生のお話しを聞き、正直いってずいぶんむつかしいものだなと感じました。何の予備知識ももたずにワイスメンズクラブへ入会して8ヶ月、今だに何をしていいのか明確にはわからないですが、奉仕又は奉仕クラブというものを学問としてとらえ研究すればあのお話のようになるのでは、と思います。私が入会した当時(今でもそうですが)あのお話しのように受けとめてはおりませんでした。もっと単純に奉仕クラブというものを理解していたように思います。今回の研修会、午後から社用のため聞くことが出来なくて、えらそうなことはいえないのですが、奉仕クラブというものをあまり定義づけずに基本的なところで間違いない範囲でもう少しやわらかく理解したいと思います。

## 北西部役員研修会報告

次期役員の研修が目的である役員研修会は、本会議に先掛け12日夜、洛北の地ホリディインにて50数名の多くの参加を得て開催された。北西部長報告の各クラブ出席率、B F、年賀シート、C S、EMC各達成報告、又部内のEMC担当5人の委員報告があった。報告の中で「メンバーの数が増えることに対する危険性、コミュニケーションが粗となる恐れ」等の発表もあった。又例会の持ち方に関する意見発表では共通の答えとして、「お互いに話し合う、意志の疎通を計ろう」であった。

### 決議事項

- 77~79年度日本区代議員選出  
西川寿一(パレスクラブ) 小谷博康(京都クラブ)  
野村秋博(東海クラブ)
- 部長費負担方法について  
(A)案 500円に値上げする。(来期より)  
(B)案 本年度にもさかのぼって適用する。  
いずれかを4月20日迄に報告する。

### 報告事項

- 次期北西部長尾松氏から「Y'S TIMEの喜びと感謝をサービスに。」との部長引受の挨拶。
- B F主査高橋氏から「切手ポイントを主力にやって行きたい」との抱負を述べられた。
- 各クラブ会長による次期役員発表と、各クラブ(金沢、富山を除く)からは、現況報告、方針、問題点等の意見発表が行なわれる。
- 会中半から出席された小堀憲助先生に「クラブ診断」を受け、絶妙なる解答を得、夜半の11時を過ぎ、散会となった。(小谷記)

### メンバー右往左往

- |     |                                                                     |
|-----|---------------------------------------------------------------------|
| 19日 | 古紙回収協力者 大村・高橋・田口・戸田・飛田・小谷<br>勝山・井上・西川・中島・西崎・大野・山田・木村<br>木村優・笛山(ゲスト) |
| 22日 | 日本区大会準備委員会(第2回) 大野(幹事)に於て<br>大野・西崎・小谷・森田・宮本・西川・岡本・石本・大村             |
| 11日 | 北西部会員研修会準備の為京都会館と打合せ<br>田口・宮本                                       |

## 3月例会報告

### 役員会

- 3月2日(水) PM8:00~11:15  
於 岡本君宅 出席者12名
- \*北西部研修会の件
  - 1. プログラム作成
  - 2. 役割分担 12日司会 森田君  
- 13日司会 大村君
  - 3. 受付 石本君・伊原君 メネット
  - 4. 会計 田口君
- \*日本区代議員候補者推薦に京都パレスクラブより西川君を推薦する。
- \*北西部研修会の欠席者も当日参加費1,500円を徴収する。
- \*チャーターメンバーの1人黒田君 3月9日第1例会よりメンバーとして復帰
- \*4月10日リトセンファミリーワークと研修会1泊の件
- \*坂田君を3月2日役員会議によって、会則第8条及び第9条によって会員の失格及び除名する。
- \*出席率の悪い人は紹介者及びEMCメンバーと一度話し合いをする。(高橋記)

### 第1例会

- 3月9日(水) PM6:45~PM8:45  
於 青少年センター  
出席者 25名 ゲスト 3名  
司会者 柴田君
- 研修会にそなえてという例会で、2月第2例会で聞いた小堀先生のテープの続きを聞く事を中心に行なわれた。チャーターメンバーであって、しばらく休会しておられた黒田君が、この例会より再び出席され、会員の温かい拍手で迎えられた。田口君、田中君、高谷君による3分間スピーチの後テープを熱心に聞き、奉仕の心について、少し明確にわかった様で、間近に迫った研修会で、今度は奉仕の実践についての講演を聞く事を楽しみにして散会した。尚当月メンバー候補として3人のゲストも参加された。

(西川記)

### 第2例会

- 3月23日(水) PM6:45~PM9:00  
於 ホテルサンフラワー京都  
出席者 メン30名 メネット3名  
ゲスト4名  
司会者 小谷君
- ゲストスピーカーに京都市教育委員会の日高先生をお迎えし、心理学的な立場から人間が遺伝と環境と生理的要因の中で、学習することによって、如何に心理要因が形成されるかと言う、意義深いお話を伺う。特に子供に関してのくだりはメンにとって大変為に成了ったと思います。
- 又、来年パレスに於ては最大のイベントである、日本区大会の日程が53年6月10日~11日で京都グランドホテルに決定とのインフォーメーションが大野君よりあり、久し振りで盛会と成った、第2例会を終了。

(戸田記)

計報 柴田君の御尊父が3月26日御逝去されました。謹んで御冥福をお祈り致します。



C/O YMCA  
KARASUMA IMADEGAWA SAGARU  
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN  
TEL (075) 432-3192 ☎602

THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready" 1977. 4. 30 発行 № 7-1072  
 '76 日本区標語 "Now For New Development"  
 '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

## 聖一句



「たといまた、わたしが自分の全財産を人に施しても、また、自分からだを焼かれるために渡しても、もし愛がなければ、いっさいは無益である。」

コリント人への第1の手紙 第13章3節

## 5月スケジュール

|                   |                                                                                                                                |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 役員会               | 5月4日(水) PM7:30~<br>於 岡本君宅                                                                                                      |
| '78 第四回日本区大会準備委員会 | 5月7日(土) PM7:30 大野株式会社                                                                                                          |
| 第一例会              | 5月11日(水) PM6:45~8:45<br>於 YMCA青少年センター<br>(X) (S)                                                                               |
| プリテン編集会議          | '78 日本区大会アイディア拝借<br>5月18日(水) PM7:30~<br>於 西川君宅                                                                                 |
| 第二例会              | 5月25日(水) PM6:45~9:00<br>於 ホテルサンフラワー京都<br>メネット会費 ¥1,700ー<br>村地 孝先生(京大医学部教授)<br>——今日の医療と臨床検査——<br>先生は元南山クラブのメンバーで北西部長もつとめられた方です。 |

~~~~~ 関西合同ネット会ご案内 ~~~~

日 時 1977年5月25日(水) 午前10時~午後4時半迄
 場 所 近江八幡 YMCA軽スポーツ館
 会 費 ¥3,000.00
 プログラム ① 講演 草川一枝先生(滋賀大助教授・日本レクリエーション上級指導者)
 ② 親睦会(昼食・各クラブ紹介)
 ③ 瑞龍寺(村雲御所)見学

| | | |
|-------|---|--|
| 6月予定抄 | 役員会
第一例会(総会)
日本区大会
プリテン編集会議
会長交代パーティー | 6月 1日(水)
6月 8日(水)
6月 11日(土) 12日(日)
6月 15日(水)
6月 22日(水) |
|-------|---|--|

積極的な出席を考えよう

会長 岡本尚男

私が会長になって、十名に近い人達が新しく入会されて、パレスの雰囲気も以前にもまして活発になってきたのは喜ばしいことであります。メンバー諸兄のご努力の賜ものと感謝致します。ところが、そういった新入会の人達が活発に例会へ出席するにつれて、あまり例会へ出席されない古いメンバーとの交流にいさゝか問題が出てきている様に思われます。入会当初に「月一回は例会に出席しなければならない」と義務づけられている事が、月に一回だけ出ればいい、と誤解されているからかもしれません、これはこの際はつきりさせておかなければならぬと思います。すなわち、パレスのメンバーは積極的にどの例会にも出席しなければならないのであって「月に一回だけ出ればいい」と思っているメンバーはパレスにはいない筈であります。仕事が多忙であります。もし、消極的な姿勢での出席のメンバーがあるならば、それは、よせん例会費の無駄もあるし、貴兄自身がパレスの主役でもなければ脇役でもない。唯の傍観者でしかない事を自覚すべきであります。そういったことのない様、メンバー同志が励ましあい、いたわりあってどうしても出席できないメンバーの為に力になれる事を考えようではありませんか。みんながパレスにとつては大切な一人なのであります。

| | | | | |
|-------------|------------------|--|---|---------------------------------|
| 4月例会出席数 41名 | 延出席者数 108名 | B F ポイント 現金 74,444 pt
切手 0 pt
TOTAL 234,738 pt | ニコニコ 60,585 円
ペーパーファンド 2,190 円
累計 426,755 円 | 預血 当月預血量 0 cc
TOTAL 1,600 cc |
| 在籍数 42名 | ゲスト 5名
計 142名 | | | |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

躍動するパレス

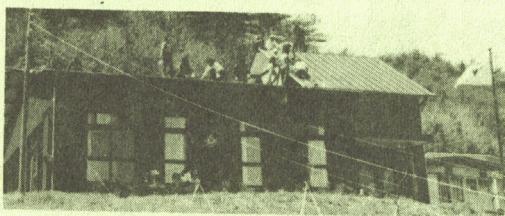
(今月は B F 事業委員報告とリトセンワーク泊例会を取りあげました)

B F 委員として

B F 事業委員長 飛田 幸男



B F 委員、切手ポイント、現金ポイント、VSメンなら耳馴れた言葉ではあるが、果して日本区目標が一人当たり、何ポイントであるのかご存知であろうか。私も昨年のそれが何ポイントだったのか知らなかった。というより関心が薄かったのでわからない、という方が当っているだろう。しかし、今年も又、3000ポイントが一人当たりの目標として掲げられているのである。その数値がどの位大変なのかということを、B F 委員になって初めて、それも整理し終った最近になってわかった。毎月第三水曜日に委員の方に集まってもらっての切手整理、毎回沢山の切手の山が出来、菓子箱に三箱位、それも山盛りで、集まつたのである。“さあ、これで何ポイント位出来たんだろうか”という期待に内心わくわくするのであるが、ところが大半が、松や、みろくぼさつの通常切手で、ポイント数はあまり伸びない。1050枚も集めて、たったの200ポイントである。記念切手なら105枚で500ポイントにもなるのだが、それでも委員の方々は一生懸命はがし、かわかし作業をしてくれる。本当に大変な仕事である。けれど、喜びもあり楽しい。特に美しい記念切手を見つけた時とか、見知らぬ外国の切手が出来た時がそうである。切手ポイントは3月中旬で△切られ、我がパレスは22952ポイント達成である。現金ポイントの方は5月中旬が△切であるが、現在(4月分まで)211786ポイントまでいっている。何とか27万ポイントは達成したい。来期への注文としては、各メンバーが記念切手を沢山獲得してもらいたいということである。まずそれには記念切手を使うことであるということを念頭に入れてもらいたい。切手はB F 委員に連絡すれば優先的に販売してもらえるシステムが出来ている筈であるから。たった今から記念切手を集めよう!!



昭和51年10月30日～31日

北西部会会計報告

| 収 入 | 支 出 |
|------------------------|--------------------|
| 登録費収入 1,299,600 | ホテル宿泊会場費 1,139,160 |
| 部会費収入 4,700 | 会場設備費 110,370 |
| 祝金収入 10,000 | 講師謝礼 6,710 |
| 雑収入 132,205 | (含・交通費) |
| (ドアプライス
ワインチェック等) | 印刷費・通信費 15,4850 |
| | 写真代 32,000 |
| 合 計 1,488,805 | 合 計 1,504,090 |

ホストクラブ負担金 15,285

(赤字分は本会計より補填)

- 2 -

パレスホリデー・リトセンワーク奮闘記

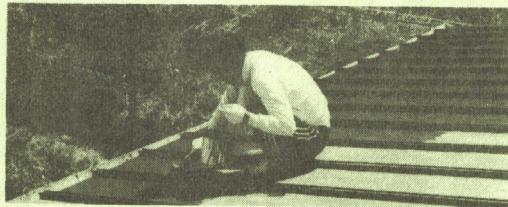
4月9日(土)の夕刻6時にパレスのファミリーがリトリートセンターに続々と集結。PTさん準備の南大門特製焼肉に舌づつみを打ち乍らニコニコタイムに入る。メネット懐妊のホットニュースを披露されてしまった堀君の大型ニコニコの説明と、酒の酔が手伝ってか成果は大きく挙った。コメット達を何とかこうとか云いきかせて床につけ、あとはホールでダンスパーティーが開かれた。ほのかなローソクの灯と大野・勝山両君の名演奏をバックに歌うメネット達の歌もなかなかお上手なもの。歌と踊りと酒のパーティーはメンバー間のふれあいを深める実に楽しいひとときであった。

翌10日は8時に起床。10時からいよいよ目的のワークにとりかかり、新しく建てかえる電柱の穴掘りから始めた。休むまもなく別動隊に合流、全員で本館屋根の緑色ペンキ塗り作業に取り組んだ。命綱や梯子を利用してのサークル顔まけの曲技を披露する者、ペンキを流してトユまで仕上げる人、自分の頭まで塗りあげた岡本会長、自分の右足にかけた力が原因とも知らず、左足を二重梯子に詰て悲鳴をあげる森田次期会長、ワイワイ、ガヤガヤ、そう若くもないメンバー達の人海戦術で、サビ落し、ペンキ塗りを無事終了。昨年10月10日～11日のワークで仕上げた壁面の防腐剤塗装とともに、11年ぶりのお化粧直しで本館も生きかえった感じで奉仕の喜びを心から味わうことができた。

仲主事からのリトセン現況説明によると、今から13年前、夢とプラン、そして熱情をもった若人が中心となって建設したリトセンも、その後の社会的変化、後続の支援者の減少、常住管理人の獲得難などが影響して利用客も伸びず年間約100万円の赤字財政とか。かくて加えて、この一年間、とくに今冬の厳しい寒さのために水道管破裂など右往左往させながらも、孤独に耐えて管理してきてくださった寺石君の口から洩れた「ひとりではどうしようもありませんし、5月からは就職先を探します」という一言には一絲の寂しさがこもっていただけに、パレスクラブとしても、何とかこの苦境を脱するための手つだいをする方途を探らねばと痛感せられた。

心地よい疲労を感じつつ帰途についたが、街道から振りかえり見た光景は、緑の屋根が夕日に映えて何とも云えない美しさで、本当に印象的であった。なお、今回の参加者は、メン18名、メネ12名、コメ21名、計51名、PTは宮本、高橋、森田。

(森田記)



昭和52年3月11日～12日

北西部研修会会計報告

| 収 入 | 支 出 |
|-------------------|------------------|
| 前夜会議登録費収入 418,500 | ホテル宿泊会場費 383,050 |
| 研修会登録費収入 59,500 | 京都会館会場設備費 54,480 |
| 欠席者会費収入 29,500 | 講師謝礼 93,840 |
| 小冊子売上 137,250 | (含・交通費及び接待費) |
| 小冊子未収金 | 京都会館昼食費 77,900 |
| 富山クラブ 10,350 | 印刷費・通信費 141,100 |
| 金沢クラブ 14,850 | (含・小冊子) |
| 祝金収入 8,000 | |
| 合 計 652,750 | 合 計 750,370 |

ホストクラブ負担金 97,620

(注)出席者が予定より少なかった為、大巾の赤字分はパレス本会計より補填しました。

♡♡♡ Happy Anniversary ♡♡♡

| | | |
|------------|------------|----------|
| 伊藤欣也・敏子夫妻 | 1966年5月1日 | 11周年鋼婚 |
| 山田博司・京子夫妻 | 1962年5月17日 | 15周年水晶婚 |
| 大野嘉宏・三恵子夫妻 | 1963年5月19日 | 14周年象牙婚 |
| 伊原善昭・常子夫妻 | 1964年5月21日 | 13周年レース婚 |
| 大村傳・孝子夫妻 | 1965年5月23日 | 12周年絹婚 |
| 高谷泰市・幸江夫妻 | 1958年5月26日 | 19周年 |

※※※ Happy Birthday ※※※

| | |
|-----------|------------|
| 堀林 郁夫君 | 1937年5月2日 |
| 戸田 昌伸君 | 1940年5月16日 |
| 宮本 隼史君 | 1939年5月19日 |
| 大野 嘉宏君 | 1939年5月23日 |
| 飛田 幸男君 | 1944年5月30日 |
| 勝山 慶子メネット | 5月3日 |
| 祝部 治子" | 5月4日 |
| 堀 明美" | 5月10日 |
| 岡 宣子" | 5月20日 |
| 飛田 道子" | 5月25日 |
| 森田 典子コメット | 1964年5月10日 |
| 堀林 直子" | 1972年5月14日 |
| 中田 志保" | 1972年5月25日 |
| 大村 篤史" | 1966年5月29日 |

***** メンバー右往左往 *****

9日 東海クラブ10周年記念に出席 西崎、岡本、石本、大村、井上
 9日 パレスホリデー準備の為南大门に材料と道具を取りに行く。宮本、高橋、森田、森田メネット、コメット
 12日 日本区大会会場のグランドホテルへ折衝に伺う。
 森田、井上、西崎、大野
 19日 第3回日本区大会準備委員会 大野様に於て 岡本、石本、森田、井上、西川、大野、西崎、小谷、宮本、柴田

***** 第32回 日本区大会迫る！ *****

* 日時 1977年6月11日(土)~12日(日)
 * 場所 高輪プリンスホテル
 * パレスより40数名の出席者(メネット、コメット含)があります。まだ申込まれていない方で出席出来る方は、
 * 至急会長か副会長まで連絡して下さい。

新入会員の

プロフィール

- | | |
|------------|-----------|
| ① 生年月日・満年令 | ⑥ 家族構成 |
| ② 職種・職業・役種 | ⑦ ソットー |
| ③ 趣味 | ⑧ 自宅住所・電話 |
| ④ 結婚歴 | |

岡島脩雄君

- ① 1940年12月9日
- ② 地方公務員 京都市水道局職員
- ③ ゴルフ、魚釣り
- ④ 1970年2月22日
- ⑤ 妻 智子、長男 貞夫、長女 久恵、二男 永治
- ⑥ 誠意
- ⑦ 京都市山科区御陵血洗町48-1 581-4878

紹介者 岡 真 君

うなや人の hot corner

堀君：結婚以来待ちに待った二世が、パレスクラブへ入会された途端、コウノトリにのってやつまいりました。コウノトリはダレでしょう？ 勿論堀君です。（この欄ミスプリントのない様異々も注意！ホーリ君ではないよ）

岡君：図司君と魚釣りに行く。大魚を逃がし陸釣りに失敗。

皆さんも高瀬川へ行くべし。穴場は図司君に聞くべし。

岡本君：メンズヘルス5年継続記念メダルを受く。若さの秘決はY'SとY体とか。ホントカナ？ミヤコさんにはこう。宮本君：訪台にそなえて、細部にわたって健康診断、検査受けするとか。サスガ洗練されたY'Sメンのカガミ。普通は帰国してから検査受けるのに持ち出しあしないとは立派。ナヌ？

井上君：七代目六平を襲名、一期一会、ドライバーがニコニコの箱をもって待っております。

林君：北の国で孤軍奮闘クラブ作りごくろうさんです。パレス全員応援しています。ガンバッて下さい。

W O L だより

☆オーストラリアのイーグルホークからブリテンと共に新年のメッセージがまいりました。（オーストラリアとはずい分遠い国ですね。相当、日数がかかりました）

日本語でとても上手に書いてあります。誰が書いたんやろう。

☆プラザークラブである済物浦クラブが創立10周年を迎えられ、去る4月23日、記念式典が行なわれた。パレスから済物浦クラブの今後の発展を祝して、祝電を打った。



私と年賀状

荒木貴雄



幸岳りすそてラ：第の同々三人の上に下山する様指導され、その折我独登山者はどこかの予報が出たので单緒に行なわれる。されど、それも、山の匂いがする、それも、山の匂いの文面の物が多く、多くの部分を占めていました。私は自身の場合もその中で最も多く、事務的、義理的な内容ですが、毎年新しい年を迎える行事ですが、毎年新しい年を迎える行事が、今年もやつて来るかなと思つた。私は豊かだと思ひます。それは16年前、新聞記者をやつている友が初めて有給休暇なるのを取つたので、登山計画を立てて、白馬岳に登山、しかしアルプスの白馬岳に登山、しかしながら15年以上は、その中で最も多く、事務的、義理的な内容ですが、毎年新しい年を迎える行事が、今年もやつて来るかなと思つた。私は豊かだと思ひます。それは16年前、新聞記者をやつている友が初めて有給休暇なるのを取つたので、登山計画を立てて、白馬岳に登山、しかし

~~お隣りサークル~~~

役員会 5月4日(水)三条YMCA 6時30分
第一例会 5月10日(火)三条YMCA 6時30分
“健康な日々のために”総まとめ
講師 大槻寅之助氏
京都産業大学講師

YMCAだより(5月)

5日(祝) YMCA少年絵画生徒会 宇治塔ノ島
7・8日 少年体育1泊プロ(高学年) リトセン
14日・15日 " (低学年) リトセン
16日(月) 会員活動委員会
22日(日) 会員講座1時~4時 青少年センター
" 幼児体育ハイキング
" 宇治Yファミリー・オリエンテーリング
27日(金) 青年成人事業委員会

お知らせ

☆大阪長野ワイズメンズクラブチャーターナイト御案内

- ・日時 6月5日(日)PM2時~5時
(登録受付PM1時~2時)
 - ・場所 河内長野市民会館
 - ・会費 メン5,000円メネット4,000円コメット3,000円
- ☆YMCA体育事業委員会主催で毎週月曜日午後7時より青少年センターでジョギングを行なっています。家族で参加してみませんか!楽しみながら体力がつき、毎週月曜日がまちどうしくなります。

京都Yミニミニ歴史(4月編)

1904年(明治37) YMCA発会式及び英語学校創立式、京都市議事堂にて開く。
1911年(明治44) 開会式挙行(現本館完成)
1935年(昭和10) オールズ夫人による「性教育講演と映画の会」開く。
1967年(昭和42) 「体育が好きになる教室」開設。

京都Yミニミニ歴史(5月編)

1916年(大正5) 本邦唯一のボーリングアレー竣工。2レーンで運搬及び設置費用400円、ゲーム料会員外1人20銭
1924年(大正13) テニスクラブ創設。植物園コートで毎朝8時より開始。
1952年(昭和27) 第7回ワイルド日本区大会を京都クラブホストにて開催
1966年(昭和41) リトリートセンタ一起工式

東海クラブ10周年記念式典に参加して

4月9日(土), パレスホリデーの当日と重なった為、出席者が少なかったが、兄貴クラブにあたるので馳せ参じた。趣向をこらしたセレモニーは洗練され:10周年のアクトとしてYMCAへ贈呈されたチエリーパンは実力の程を見せつけられた思いであった。

数々の賞品の当るドアプライズ、人間ジュークボックス等楽しきいっぱいのうちに家族ぐるみの式典は終了した。尚、メネット会も正式に発会し、フラッグもメンより贈呈された。今後益々のご発展を祈りつつ京都へと帰路についた。(岡本記)

出席 井上、西崎、大村、石本、岡本の諸君

4月例会報告

役員会

4月6日(水)PM8:25~PM11:10
於 岡本君宅 出席者 14名
①クラブブレザーの件は関西テラーラー様に依頼する。生地はリネットローン(淡ベージュ色)に決定 1着分¥18,000.-
②北西部部長費値上げの件は、パレスクラブとしては1人500円の値上げを、今年度から認める事を決定。
③C S委員長に木村征三君を選出する。
④北西部会員研修会の決算報告が会計よりあり、これを役員会で承認する。
⑤藤沢君を4月6日の役員会によって3月末日で退会とする。
⑥新メンバー岡島君を4月第2例会にて入会式を行う事を決定。
⑦4月第1例会リトセンパレスファミリーのPTに森田、宮本、高橋君に決定
⑧中華民国区大会に参加する時の記念品としてボータイを100,000円の予算で作る。
⑨慶弔規定の金額を改正する。

(高橋記)

EMC事業委員会

4月13日(水)PM7:30~PM9:00
於 青少年センター
出席者 18名 ゲスト 1名
会員の増加に伴うメンバー間の交流が疎外されつつある現状について、特にテーマを会員間のフレンドシップに定め、フリートーキングを行なう。これに対し委員長の方より、今年度は例会をファミリアスたるべく努めたが、主旨が余り理解されなかつた様との反省を込めた主張があり。それについてメンより“会の運営の為の例会に成りつつある”“交流の為の小グループの事業委員会を活発化しては”“形式ばらないスキニシップのある例会をもっては”“家族が楽しく参加の出来る例会をもって欲しい”等の意見が続出。次期会長の森田君から“貴重な意見を取り入れて、メンバーの交流を高め楽しいクラブ作りを促進する”という抱負を述べられて、事業委員会を閉じた。

第2例会

4月27日(水)PM6:45~PM9:00
於 サンフラワー京都
出席者 メン 33名 メネット 1名
ゲスト 5名 司会者木村(征)君
YMCAの仲主事を招いて「宇治リトリートセンターをパレスで話し合う」をテーマに、大野君を議長にして討議に入る。まず仲主事よりリトセンの現状について「建物のいたみがひどく、又利用状況も悪く、毎年多くの赤字を出している」との説明があり、メンバーより「遊具、備品等設備の充実と、リトセンの立場を明確にしなければいけない」等多くの有意義な意見が出た。われわれYSとしては、YMCAの抱えている悩みをどうすれば解決出来るかを真剣に考えて行きたい。又岡島君の入会式とBFポイントの訂正の報告が前半に行なわれた。

(岡司記)

訂正 4月号プリテン掲載のBFポイントは現金7342ptでTOTALが160,294ptです。



THE SERVICE CL OF THE Y.M.C.A
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL. ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

C/O YMCA

KARASUMA IMADEGAWA SAGARU
KAMIGYOKU, KYOTO, JAPAN
TEL (075) 432-3192 ☎ 602

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

CHARTERED 1971

- '76 国際標語 "Are You Ready"
- '76 日本区標語 "Now For New Development"
- '76 北西部標語 "Plan Do And Check"

聖一句



信仰とは、望んでいる事がらを確信し、まだ見ていない事実を確認することである。

ハブル人への手紙 第11章1節

6月スケジュール

- | | |
|--|---|
| 役員会 | 6月1日(水) PM6:45~ |
| <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | 於 ホテル ホリディ・イン京都
新旧役員会及び第五回'78日本区
大会準備委員会
会費 ¥2,000 |
| 第一例会 | 6月8日(水) PM6:45~9:00 |
| <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> | 於 YMCA青少年センター
総会 |
| 第32回日本区大会 | 6月11日(土)~12日(日) |
| | 於 東京高輪プリンスホテル |
| プリテン編集会議 | 6月15日(水) |
| | 於 采野君宅 |
| 第二例会 | 6月22日(木) PM6:00~9:30 |
| <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> | 於 サンフラワー京都
特別例会 会長交代セレモニー
会費 メネット ¥3,000
オークションタイムを持ちますので
御協力下さい。 |

| | | |
|---------------|------------------|-----------|
| 7月
予定
抄 | 役員会 | 7月 6日(水) |
| | 第1例会(総会) | 7月 13日(水) |
| | プリテン編集委
員会分科会 | 7月 20日(水) |
| | 第2例会(納涼例会) | 7月 27日(水) |
| | サバエ開設ワーク | |

| | |
|---------|-------|
| 5月例会出席数 | 41名 |
| 在籍数 | 44名 |
| 会員出席数 | 93.2% |

| | |
|-------|-----|
| 延出席者数 | |
| メン | 82名 |
| メネット | 5名 |
| コメット | 0名 |
| ゲスト | 9名 |
| 計 | 96名 |

| | |
|----------|------------|
| B.F.ポイント | |
| 現金 | 79,300 pt |
| 切手 | 0 pt |
| TOTAL | 314,038 pt |

| | |
|----------|----------|
| ニコニコ | |
| ペーパーファンド | 25,890円 |
| 累計 | 452,645円 |
| | |

| | |
|-------|----------|
| 預血 | 当月預血量 |
| 0 cc | |
| TOTAL | 1,600 cc |

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

「よろこべ・楽しめ・心を開け」

石本忠義

奉仕のエネルギーは親睦から——では、親睦とは一体何なのか。親しみ睦み合うということは、そこによろこびと楽しみがなければならぬ。そして、それは受身的なものではなく、人と人の出会いをよろこび、その出会いの場を楽しいものにしようとする積極的な努力がなければ、本当の親睦は生れないだろう。どうしたら人をよろこばせ、その場を明るく楽しいものにできるだろうと常に考える人。赤裸に自らの心を開いて交わりを求める人。そうした人の出会いがあつて始めて親睦と言えるのではなかろうか。
自らよろこび、自ら楽しむ人はまた、悩みに沈む人があれば、行つてその人によろこびを与え、暗く陰うつな場があれば、行つてその人によろこびを与え、暗く陰うつな場があれば、行つて明るさと楽しみを与えることができる。底ぬけに明るく、底ぬけに楽しいクラブをみんなでつくりあげ、それを、地域社会に振り撒くような、そんなパレスクラブをつくりあげようではありませんか。

躍動するパレス

EMC決算報告書

EMC事業委員長 井上 猛

今期パレスのEMCは西崎北西部長の方針のもと、又次なる日本区大会へのパワーを貯えようとする岡本会長のリーダーシップによって、かってないすばらしい成果を挙げた。途中3名の退会者があり目標50名に今一歩及ばなかったものの15名の新入会員を得たことはメンバー諸兄の総力の結果、努力の成果があり、心からの感謝と御礼を申し上げたい。チャーター以来ワイスとは何か、奉仕クラブはどうあるべきか……この命題に取り組んできた我々が、本年度北西部大会、同研修会から学んだものは、『ワイスは奉仕クラブである前に、一人一人にとっての自己研鑽の場であらねばならない。そして良識ある職業人としてのクラブライフを楽しむ連帯感なくしては、奉仕クラブとして存続し得ない』という小堀理論の真髄であった。この事は最近非常な盛り上りをみせてきているメンバー意識を更に強め、奉仕クラブとしてのパレスのあり方、クラブに対するメンバーとしてのかかわり合いの方の問題について、我々に大きな自信と勇気を与えてくれた。そしてこの自信が外に向っての自己主張となり、15名もの入会に結びついたのである。その意味からしてチャーター以来のパレスの歩みそのものが日々EMCの実践であったといつても過言ではないだろう。しかしこの実績はなんといってもメンバーとしての責任と自覚を自分自身の問題=自己との対決の理論にまで昇華させ、メンバーをふるい立たせた岡本会長の並々ならぬ執念とリーダーシップに負うところが大きい。この点心からの敬意を払うと共に今後この成果の上に立ってお互いのコミュニケーションをよくしていく事に、それぞれの立場で協力して行かねばならないと思う。

30名から50名に、いよいよこれからが大変である。外への拡大から内なる充実に向って多くの先輩クラブが経て来た苦難の道程が今始まる。パレスにとっての質的なEMCはいよいよこれからが本番といつてもいいのではなかろうか。50名ともなればチャーターメンバーからニューメンバーまで様々な断層もある。その差を埋める努力も必要なら、逆に個性の違いを生かす運営のテクニックも要求されよう。

今期EMCの決算報告は、計り知れない含み資産と、極めて優秀な財務内容をもって次期森田会長にバトンタッチする事になる。そこは専門家の森田兄のこと、資産運用の妙を発揮されて個性豊かな人間集団に、増え磨きをかけより巾のあるクラブに成長させて頂けることだろう。

最後に今期計画しながら果せなかつた『パレスへの誘い』を来期EMC事業委員長柴田君に遺産相続すべく目下お力を借りて作成中である。このニコニコ相続税はかなり高くつく事を恐れつつ。

— 1976年度入会者 —

戸田昌伸君 勝山広一郎君 堀 一行君
森 聰史君 高谷泰市君 大西廣一君 中田敏一君
木村幹彦君 黒田巖之君 岡島脩雄君 笹山信泰君
高橋鉄夫君 愛知長晴君 吉本幸男君

— 1976年度退会者 —

坂田昭彦君 渡辺礼而君 藤沢元己君

(今月は今期のしめくくりとして特に今期クラブ全体で力をいたれた、EMC、YMCAサービス、ファンの一年間の各事業報告をとりあげ、来期への飛躍的な発展を願って躍動するパレスの最終版とします。)

YMCAサービス事業委員会報告

委員長 森田 恵三

わがクラブの本年度の重点事業であった、YMCAサービス事業は、岡本会長の年頭挨拶において呼びかけられた、「過去5年にわたって培ってきたパレスの力を、より具体的に、より行動的に、より情熱的にYMCAへ結びつけよう!!」という檄によってスタートしました。即ち、前年3月チャーター5周年を記念してYMCAに贈った。日本海キャンプ用テント、付属品一式(30万円)という大型アクトに引きづき、本年度は会費値上げや、例会費削減など、メンバーの奉仕精神の大発揮によって、年間40万円の予算措置をとり、積極的な事業を展開したわけですが、いづれのサービス事業もYMCAから大いに感謝されるところとなり、去る3月にはYMCAから一連のサービス活動に対し感謝状を受けるに至りました(既報)。これひとえにメンバー諸兄の力強いご協力と、ご奉仕の賜として、心から厚く御礼申し上げる次第です。本当にありがとうございました。申すまでもなく、YMCAの奉仕はワイスの基本であり、決して本年度の活動をもって、最良のものとは言えません。「何が本当の奉仕か?」をたえず真剣に追求する姿勢と努力を忘れることなく、次年度以後のサービス活動にお一段のご協力を願って止みません。

なお、本年度のサービス活動の主なるものを列挙しますと次の通りであります。

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| ① 51. 7. 11 | サバエキャンプ開設奉仕 |
| ② 51. 8. 29 | サバエキャンプ閉幕とリーダー慰労奉仕 |
| ③ 51. 9. 24 | 長岡YMCAへ野外活動用品の収納ロッカーと長岡YMCA旗寄贈 |
| ④ 51. 10. 10 | リトセンワーク(本館防腐剤塗布作業) |
| ⑤ 51. 11. 13 | 長岡YMCAにおける講演会(府警本部少年課奥山 栄女史)開催の後援 |
| ⑥ 51. 11. 21 | バザーにパレス商事を出店のほか各部門での労務奉仕 |
| ⑦ 51. 12. 3 | 長岡YMCAへ野外活動用品寄贈 |
| ⑧ 51. 3. 9 | YMCA 4ヶ所へ貸傘配備のためジャンプ雨傘150本寄贈 |
| ⑨ 51. 3. 9 | リーダー卒業記念品としてパークーボールペン27本寄贈 |
| ⑩ 51. 4. 9 | リトセンワーク(本館ペンキ塗布作業) |

ファン事業決算報告 事業委員長 太野嘉宏



今期50万円のファンド作りを、という目標でスタートしたのですが、自分の会社のファンド作りに追われ、目標達成出来なかった事を残念、そして申し訳なく思います。北海道の林君の協力でじゃがいも大作戦が成功した事はメンバー意識の

向上にもつながり感謝しています。(純益￥218,100)来期も是非行う事をおすすめます。ペーパーファンドは地味な仕事です。毎回協力してくれる人とそうでない人が分れてしまったのが残念です。特に他の家からも集めて届けてくれるメンバーには頭が下がります。普通ならすべててしまっていたものを、メンバーの熱意でまとめれば1年間で￥16,9740になりました。メンバー全員の協力があったならば、おそらくこの2倍にはなったと思います。

台湾区大会に参加して

小 谷 彰



六年ぶりに訪れた台中の街は、照りつける真夏の太陽が、いっぱいである。

駅前広場にひるがえるワイズの旗波が、我々一行8名を出迎えてくれている。

台中の文化中心にて開催された、1977年台湾区大会には、日本を始め、香港、フィリピンから国際人の参加も多い。

ムンムンとした強烈な暑さの中で大会は始った。奈良信さんの記念講演は日本語でのスピーチ。退屈することなく「YMCAの生い立ち」について拝聴。よく目立つ黄色のシャツを着たホストの台中エバーグリーンクラブの面々が、コマゴマとよく動き、気を付けてくれている。

六年前お世話になった台中クラブのメンバー、今では我々と異兄弟クラブ……？ でも六年振りの再会に手を握り、肩を抱き合って「招興酒」の乾杯が続く。「次期理事になっちゃって……」とトム、現部長のビル等々、台中クラブの層の厚さが伺える。限りなく続く「招興酒」乾杯々々！ の雨アラレに、強きを以って鳴るパレスの面々も1人、2人とダウン。揚句の果には椅子の上で眠り付くものも居たとか？。

雷のとどろきと、たゞきつける雨の音で、眼がさめた。折角我々が来たのに雨とは！ 残念と思いしや、いわく「パレスが雨を持って来てくれた」と4ヶ月振りの雨に、地元の人々は大歓迎の模様。

横なぐりの雨が吹きつく中、曲りくねった山道を東洋一のダム？と観光地「梨山」を訪ねる。

寝坊して、観光バスに乗り遅れたお蔭で、メンバーの運転する車に分乗して廻れたのが幸いだった。

台湾一美味しい「まんじゅう」を喰べ、台湾一美味しい「お茶」を頂き、くつろいだ1日が終った。

終始我々と友情を暖め合った台中エバーグリーンのメンバー、この友情の輪は限りなく、いまでも持続されるものと確信しています。

遠くない将来、この輪がより大きく太く、ガッチャリと結び合い晴れて兄弟と呼べる日がくるもの信じています。 大会参加者 小谷、宮本、大野、大村、西川、伊原、飛田、戸田



Happy Birthday

木村 優君 1934年6月 1日
伊原善昭君 1938年6月 9日
小野木泰君 1942年6月 17日
木村幹彦君 1934年6月 18日
田中淑子メネット 6月 10日
大村孝子〃 6月 18日
岡司由美子〃 6月 29日
森田真吾コメット 1971年6月 6日
柴田耕作〃 1968年6月 7日
石本信譽〃 1971年6月 7日
勝山依里子〃 1975年6月 9日
勝山季見子〃 1975年6月 9日
大野宏樹〃 1967年6月 22日

新入会員の

プロフィール

- ① 生年月日・満年令 ⑥ 家族構成
② 職種・職業・役職 ⑦ モットー
③ 趣味 ⑧ 自宅住所・電話
④ 結婚歴

笹山信泰君

- ① 1934年8月16日 満42才
② (株)タモツ紙工 代表取締役
③ 両親、野球
④ 1968年2月4日
⑤ 妻 澄江 長男 敦之 次男 直世 長女 恒代
⑥ 泣きながら己に勝とう
⑦ 京都市南区壬生通り八条下ル東寺町543

TEL 691-5445

紹介者 森田恵三君

高橋鐵夫君

- ① 1940年12月8日 満36才
② 酒類小売業
③ 詩
④ 昭和41年3月7日
⑤ 妻 美知子 長女 恒 次女 美幸 三女 早織
⑥ 競不急人生(人生を怠がないことを競争する)
⑦ 京都市西京区桂木ノ下町14-25

TEL 391-1672

紹介者 戸田昌伸君

うなぎの hot CORNER

- 1日 横浜ノースクラブチャーターナイト出席
西崎、大野、岡本、宮本、森田、木村幹、田口
3日 麻雀大会 岡本、宮本、小谷、飛田、西川、田口、
堀、高橋、大野、中島、戸田、西崎、荒木、伊藤、
寺西、木村幹 ゲスト 米谷、高橋鉄夫
4日 ホリデーイン京都へ(例会場の折衝の為)
森田、小谷、宮本
10日 日本区大会準備委員会 於大野(幹) 大野、岡本、柴田、
荒木、小谷、大村、宮本、森田
13日~16日 台湾区大会に出席 大野、小谷、宮本、大村、
飛田、戸田、伊原、西川
19日 新役員会 森田、小谷、荒木、伊藤、伊原、飛田、
戸田、岡本、堀林、中島、柴田、宮本、石本、田口、岡
20日 会員例会 於青少年センター 西崎、岡本、木村幹
21日 古紙回収 大野、田口、西川、宮本、森田、伊原、
西崎、戸田、木村(幹)、小谷
25日 關西合同メネット会 井上、小谷、木村(たか子)、
岡司、寺西、西崎、飛田、森田、岡本
29日 ゴルフ大会 伊藤、大野、西崎、勝山、山田、森田、
木村幹、寺西、森、小野木

ホリデーインでの新、旧役員会でビールつきで例会食が出ました。

本番もこの調子？

あわてるな、あわてない、一同あわくつた。

お隣りサークル

役員会 6月7日(火)
場所 三条YMCA 午后6時30分
総会 6月14日(火)
京都クラブ親睦一泊 6月25日~26日

YMCAだより(6月)

- 1日(火) 写真講習会開講
8日(火) 長岡Y講演会「大学入試とこれからの教育の課題」
13日(月) 大学受験・中学英数夏期講座受付
宇治、長岡Y びわ湖キャンプ受付
15日(木) 水泳教室抽せん10時
16日(金) 長岡Y講演会「親の悩み、子どもの悩み」
—これからの家庭教育—
17日(金) 金曜セミナー①「私たちのくらしとコンピューター」
18日(土) 英語講演会「よこ糸のない日本」O.ケリー氏
24日(金) 金曜セミナー②「私たちのくらしとコンピューター」

京都Yミニミニ歴史

1905年(明治38) 13日理事会で会館建築敷地購入を決定、敷地購入資金1万円を募ることを決議。
1924年(大正13) 山本宣治による産児制限講演会開催
1940年(昭和15) 京都Y青柳キャンプ場にて、関西YMCAキャンプ指導者会開催。
……以上で「京都Yミニミニ歴史」を終ります。

詳細は「京都YMCA70年史」をご参照ください。
価 2,000円

横浜ノースクラブチャーターナイト報告

5月1日、風の強い日であったが7人のメンバーが参加した。スマートな制服と趣向をこらしたチャーターナイトは参加者の気持を引きしめ、飛鳥田横浜市長のスピーチは心をうたつ。

続いて行なわれた懇親会は賑やかで楽しいものであった。ラップ券を買い余興のクジを楽しんだが、宮本君にだけ当り、まだまだ続くプログラムの途中で、帰りの時間が迫ったので心を残しつつ京都へ向った。今後のワゴンの中でも一段と力につけるクラブだろうと言う印象を持った。
(岡本記)

関西合同ネット会報告

5月25日(火)於 近江八幡

今回は、YMCAが会場になり、ネットさん達のお手製のお料理を昼食にごちそうになり、心暖まる思いでした。午前の部では、小笠原英法様のお話を伺い、物事はあせって解決せず、又自分の判断で善悪をきめない様にと説かれ、又、午後の部では、滋賀大教授の草川一枝先生の講演があり、心豊かな人生を送ろうと題して、受刑者へのボランティアを通して、お金ではかなわない豊かな心のふれあいは、豊かな心の人間を生むという実践を通してのお話は普段の私達の生活には、ともすれば忘れがちな心の問題として理解でき、感涙しました。充実した一日を過すことが出来て感謝しております。

出席 井上、小谷、木村(たか子)、岡司、寺西、西崎、飛田
森田、岡本
(岡本都記)

5月例会報告

役員会

- 5月4日(火)PM8:00~PM11:00
於 岡本君宅 出席者 12名
○千葉国際青少年センター建設募金について、クラブから10,000円送金する。
○関西合同ネット会に多数参加を呼びかける。
○例会場の問題について、次期会長森田君より報告があり、役員会の決定事項として会場をサンフラワー京都から、ホリデーイン京都に移す事とし、第1例会で全員の賛同を得る様にする。
○5月22日会員講座が開かれるので、まだ受けていないメンバーは是非受ける様に連絡する。
○高橋君、笹山君の正式入会を認め、第2例会で入会式を行う。
○日本区大会出席者 現時点では、メン28名、ネット9名 コメント8名
(西川記)

第1例会

- 5月11日(水) PM6:45~PM9:00
於 YMCA青少年センター
出席者 メン30名 ゲスト4名
5月第1例会、青少年センターに34名が集まって209号室は満員になった。諸報告の後、メンバーによる3分間スピーチに移る。まず森君が「仕事がサービス業なので、それを通じてのいろんな方との交遊が出来て大変嬉しい思っています。」岡島君は、「学生時代に卓球をやり、全日本に出場しました。又亀の子たわしを使っての健康法をやっています。」木村(幹)君は、「私もブラシを使っての健康法と、専門書による医学的な減量法によって10kg減量出来ました。」とスピーチがありやはり各メンバーとも健康には気を配っているようだ。又大村君から日本区大会の意義についての説明があり、その後、大野君を議長に「日本区大会、お知恵拝借」と題し来年わがパレスがホストするに当って熱心にアイデアを出し合った。
(岡司記)

第2例会

- 5月25日(火)PM6:45~9:15
於 サンフラワー京都
出席者 メン 35名 ネット 5名
ゲスト 5名 司会者 伊原君
ゲストスピーカーに 元南山クラブのメンバーで北西部長もつとめられた京大医学部教授の村地 孝先生を迎えて、関西合同ネット会に出席されてその帰りに例会へ顔をだされたネットさん5名をまじえてなごやかな雰囲気の中で、例会は進められた。今期12人目の新メンバーである笹山君の入会式が行われ、当日欠席であった新メンバーの高橋君も入会を認められた。その後、諸報告、ニコニコタイム、誕生祝、結婚祝があり、京都クラブの中村道太郎様の紹介により村地先生の講演が行われた。スライドを見ながら京大病院の内部説明に続き、現代の医療について色々な検査資料を具体的に見ながら、メンバーの中にもそろそろ、コレステロール値が気になる人がおられる様で、皆んな最後まで真剣に話を聞き、例会を閉じた。
(西川記)